

調布市立調布中学校普通教室改修工事

図面リスト

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A - 00	表紙・図面リスト	—	E - 01	電灯分電盤図 撤去・改修	No Scale
A - 01	特記仕様書（1）	—	E - 02	幹線設備・空調電源 撤去平面図	1/200
A - 02	特記仕様書（2）	—	E - 03	電灯設備（照明） 撤去平面詳細図	1/100
A - 03	特記仕様書（3）	—	E - 04	電灯設備（コンセント） 撤去平面詳細図	1/100
A - 04	案内図・配置図兼仮設図	No Scale 1/1,000	E - 05	弱電設備 撤去平面詳細図	1/100
A - 05	2階全体平面図（改修前・改修後）	1/300	E - 06	機器参考姿図	No Scale
A - 06	既存平面詳細図・展開図（第二美術室・準備室）	1/100	E - 07	幹線設備・空調電源 改修平面図	1/200
A - 07	既存平面詳細図・展開図（被服室・準備室）	1/100	E - 08	電灯設備（照明） 改修平面詳細図	1/100
A - 08	改修平面詳細図・展開図（普通教室（1）（2））	1/100	E - 09	電灯設備（コンセント） 改修平面詳細図	1/100
A - 09	改修平面詳細図・展開図（普通教室（3）（4））	1/100	E - 10	弱電設備 改修平面詳細図	1/100
A - 10	展開図（廊下）（改修前・改修後）	1/100			
A - 11	天井伏図（改修前・改修後）	1/100	M - 01	機械設備工事特記仕様・機器表	No Scale
A - 12	建具表（1）（改修前・改修後）	1/100	M - 02	空調設備系統図	No Scale
A - 13	建具表（2）（改修後） スチールパーティション	1/100, 1/5	M - 03	空調換気設備2階平面図（改修前・改修後）	1/100
A - 14	家具図（改修前）（1）	1/30	M - 04	サイクル扇（参考図）	1/5, 1/10, 1/30
A - 15	家具図（改修前）（2）	1/30	M - 05	給水設備系統図	No Scale
A - 16	家具図（改修前）（3）	1/30	M - 06	給水設備2階平面図（改修前・改修後）	1/100
A - 17	家具図（改修後）（参考図）	1/30			
A - 18	黒板・掲示板・室名札詳細図（参考図）	1/50, 1/30 1/10, 1/5			

調布市総務部営繕課設計図承認日 令和8年5月15日

件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事			
表紙・図面リスト	令和8年度	令和8年5月	No
	調布市総務部営繕課		A-00
			35枚の内

特記仕様書

第1編 共通事項

第1章 工事概要

1.1 工事件名

調布市立調布中学校普通教室改修工事

1.2 工事場所

調布市富士見町4丁目17番地1

1.3 工事内容

- 北校舎（D棟）2階 第二美術室・第二美術準備室・被服室及び被服準備室を普通教室4室に改修する。
- 上記に伴う電気設備改修及び機械設備改修

1.4 工期

- 週休2日制工事の適用については以下による。
本工事は、現場閉所により実施する「週休2日制工事」である。
週休2日を前提に労務費を補正し、予定価格を算出しているため、週休2日が達成できなかった場合は労務費補正分を減額変更する。
詳細は東京都「財務局「週休2日促進工事」実施要領」及び「調布市週休2日制工事実施要領（以下、「調布市要領」）」を参照すること。
ただし、「調布市要領」における「経費」は「労務費」に読み替えるものとする。なお、交代制を行う場合は、着手日までに調布市へ必ず申し出ること。
また、実施方式は途中で変更することはできない。この場合は、東京都「財務局「週休2日交替制工事」実施要領」及び「調布市要領」を参照すること。
なお、「調布市要領」は、調布市ホームページから、東京都財務局の各要領は、東京都財務局建築保全ホームページからそれぞれ入手できる。
- 猛暑による作業不能日数について
 - 本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。
作業不能日数：20日間
 - 上記(7)は、環境省が公表する「関東地方_東京_府中地点」におけるWBG T値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）過去5年分（2021年（令和3年）～2025年（令和7年））について本工事の工期に対応する期間（「東京都の休日に関する条例」第1条第1項に規定する東京都の休日及び夏季休暇（3日）を除く。）において、8時から17時の間にWBG T値が31以上となった時間を算定し、日数に換算したものの5年分を平均したもの。
 - 気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する「関東地方_東京_府中地点」におけるWBG T値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉所した時間を算定し、日数に換算したもの（小数点以下第一位を四捨五入する。））が(1)の日数から著しく乖離した場合には受注者は発注者へ工期の延長に関する協議を申し出ることができる。

第2章 一般事項

調布市庁舎は、「ISO14001」に基づいた環境マネジメントシステムを構築し、市庁舎内の組織が行う事業活動における環境配慮及び環境保全に関する行動を適切に実行することとしている。

この取組みには受注者の協力が不可欠であり、工事関係者の業務管理や施工管理などにあたっては、本制度の趣旨の理解に努め、地球環境保全に十分配慮するものとする。

2.1 適用範囲

- この特記仕様書は、東京都建築工事標準仕様書、東京都電気設備工事標準仕様書 東京都機械設備工事標準仕様書（令和8年版 以下「標準仕様書」という）に定めのない事項又はこれにより難い事項を定める。
この特記仕様書に記載されていない事項は、上記の標準仕様書により施工する。
 - 本工事の設計図書等の優先順位は、次による。
1 質問回答書 2 特記仕様書 3 設計図 4 標準仕様書 とする。
 - この工事は、設計図書に従い施工するが、設計図書に明示されていない事項でも工事の性質上当然必要なものは、監督員の指示に従い施工する。
 - 本特記仕様書の各項目の●については、本工事において適用されるものであることを示す。
- ##### 2.3 労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置等
- 労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずべき者として本工事の受注者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。
 - 上記の指名に基づき、労働安全衛生法に規定する次の事項を労働基準監督署長に報告した場合は、速やかにその写しを監督員に提出する。
ア 統括安全衛生責任者
イ 元方安全衛生管理者
- ##### 2.5 工事の入札等について
- 入札（又は見積書の提出）にあたっては、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。

第4章 施工区分

4.2 工事の施工に伴う光熱水費の取扱い

本工事の施工に伴う光熱水費の支払は、次による。
●発注者の負担とする。

第2編 工種別事項

第1章 総 則

第1節 共通事項

1.1.3 現場代理人、監理技術者、監理技術者補佐及び主任技術者（標準仕様書1.1.1.5）

- 建設業法（昭和24年法律第100号）第26条第3項の規定により専任が求められる監理技術者等は、次の期間については工事現場への専任を要しない。
 - 工事用地等の確保が未了、自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間
当該期間については、請負契約締結後、監督員からの工事の全部中止の通知により定める。
 - 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター、発電機・配電盤等の電機品等の工場製作を含む工事全般について、工場製作のみが行われている期間
当該期間については、請負契約締結後、監督員と協議の上、書面において定める。
なお、当該工場製作過程において、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作が可能である場合は、同一の監理技術者等がこれらの製作を一括して管理することができる。
 - 工事完了後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間
- 専任の監理技術者等が、技術研さんのための研修、講習、試験等への参加、休暇の取得、その他の合理的な理由で短期間工事現場を離れることについては、適切な施工ができる体制を確保するとともに、その体制について、元請の監理技術者等の場合は発注者、下請の主任技術者の場合は元請又は上位の下請の了解を得ていることを前提として、差し支えない。

1.1.4 官公署その他への届出手続等

- 工事の着手、施工及び完了に当たり、関係法令等に基づく官公署その他の関係機関への必要な届出手続等を直ちに行う。
- (1)に規定する届出手続等を行うに当たり、届出内容について、あらかじめ監督員に報告する。
- 関係法令等に基づく官公署その他の関係機関の検査に必要な資機材、労務等を提供し、これに要する費用を負担する。

1.1.7 工事実績情報の登録

契約金額が500万円以上の工事は、工事実績情報サービス（コリンズ）に基づく工事実績情報の登録を行う。
登録内容についてあらかじめ監督員の確認を受けた後、（財）日本建設情報総合センター「JACIC」（ジャシック）に登録する。

【登録先】
一般財団法人 日本建設情報総合センター コリンズ・テクリスセンター
電話 (03)3505-0463 FAX (03)3505-8985
JACICのホームページを参照すること。

1.1.8 提出書類

受注者等が監督員に提出する工事請負契約関係の書面の書式、その提出部数等は、別に定める調布市総務部「請負者等提出書類処理基準及び請負者等提出書類処理要領」等による。
ただし、これに定めのないものは、監督員の指示による。

1.1.11 別契約の関連工事

「調布市立調布中学校体育館外部改修工事」
上記別途工事と施工上関連する工事については、当該工事関係者と相互に協力し、工事全体への円滑な施工計画に励むこと。

1.1.17 過積載の防止

本工事における過積載の防止については、標準仕様書によるほか、「過積載防止対策マニュアル」（東京都財務局）によるものとする。
「過積載防止対策マニュアル」は、東京都財務局ホームページを参照する。

第2節 工事関係図書

1.2.1 実施工程表

- 実施工程表は次のものを作成し、監督員に提出する。
 - 全体工程表（原則、ネットワーク工程表とする。）
 - 月間工程表
 - 週間工程表

1.2.2 施工計画書

- 2.2.4「仮囲い等」において指定された仮設の施工計画書について、監督員の承諾を受ける。

1.2.5 試験、施工等の記録

- 工事記録写真の撮影は、別に定める「財務局工事記録写真撮影要領」（東京都財務局）による。
また、工事記録写真撮影計画書の作成は、次による。
 - 作成する。
- 写真帳の提出は、次による。
 - 作成する。

第3節 工事現場管理

1.3.5 施工条件

- 施工条件は、次による。

- 本工事は中学校敷地内につき、工事期間中は、生徒、施設利用者、職員、歩行者等に危害を与えないように事前に施工計画、工程等の打ち合わせを行い、十分な安全対策を施すこと。また、工事に起因して損害等が生じた場合は、受注者の責任において復旧または、補償を行うこと。整理、清掃、後片づけはその都度行い生徒、施設利用者、職員、歩行者に危害を与えないように飛散、転倒防止等、安全対策、管理、事故防止に努めること。
- 工事着手及び施工時間については、施設運営に支障をきたさないよう、施設管理者及び監督員と協議を行い必要に応じて適切な処置を講じること。
- ブレーカー作業等を伴う解体工事については、可能な限り、夏季休暇期間中である令和8年7月21日から8月31日までに完了すること。
- 工事期間中、本中学校敷地内で選挙が行われる場合は、協力すること。
- 生徒の登下校の時間帯、工事車両は敷地周辺の道路を通行しないこと。
- 工事着手後、外装、内装仕上げの模様、色及び艶等は監督員の承諾を得ること。

1.3.7 施工中の安全確保

- 交通整理員及び警備員は、必要に応じて配置すること。
- 火気を使用する場合は、付近に消火器を設置して工事を行う事。その他監督員の指示する

1.3.14 室内空気汚染対策等

- 対象物質
対象物質は、VOCのうちホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステレン、パラジクロロベンゼン、テトラデカン、クロルピリホス、フェノフルalp、ダイアジノン、フタル酸ジ-n-ブチル、フタル酸ジ-2-エチルヘキシルの13物質とする。
- 対象箇所等
対象室は、基本的に全ての室とし、建物の用途については特に限定しない。（室に合板類、フローリング、壁紙等の内装材料等を多量に使用することにより、または、ビニル床タイル、ビニル床シート、幅木等に接着剤を多量に使用することにより、VOCが多量に放散される恐れがある場合には本対策による。）
- 建材及び施工材の選定
建材及び施工材の選定においては、対象物質を放散しないか、放散が十分少ないものを日本農林規格（JAS）、日本産業規格（JIS）及びSDS（安全データシート）等参考にして、適切に選択する。
- 使用材料の立会い検査
原則として、使用材料の搬入時に監督員による立会い検査を実施し、設計図書に指定したのものまたは同等品以上であることを確認する。具体的には、ホルムアルデヒド放散等級等について、製品やその包装の表示マークまたは国土交通大臣の認定書等により確認するものとする。
- 使用材料の保管・養生
搬入された使用材料は、開封して通風の良い場所に保管し、化学物質の放散に努める。
また、養生期間を出来る限り長く設けることで、化学物質を放散させる。
養生シートで覆う場合には、通気性のあるものを使用すること。
- 施工中の対策
接着剤、塗料等の使用にあたっては、施工方法や塗布量等を十分に管理するとともに、適切な乾燥時間を設ける。また施工中及び施工後の通風、換気を十分に行い、室内に発散した化学物質を室外に放出させる。
- 施工完了後の対策
施工完了後の対策対象室の施工が完了し、引渡しをするまでの間、強制換気や必要に応じてベークアウト等の措置をし、室内空気中の化学物質の低減化を図る。

件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

特記仕様書（1）	令和8年度	令和8年5月	No
	調布市総務部営繕課		A-01 35枚の内

第7節 施工

1.7.9 化学物質の濃度測定

(1) 室内空気環境測定は次による。

ア 測定対象物質

13物質（ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼン、フタル酸ジ-n-ブチル、クロルピリホス、テトラデカン、フタル酸ジ-2-エチルヘキシル、ダイアジノン、フェノブカルブ）

イ 空気試料の採取方法等

室内空気環境測定は、原則として、厚生労働省の室内空気中化学物質の採取方法及び測定方法に準拠して行う。なお、測定にあたっての留意点は次のとおりとする。

- (7) 室内の中央付近で、少なくとも壁から1m以上離れた高さ1.2～1.5mの位置を測定位置とする。乳幼児施設では、使用実態による測定方法とする。
- (4) 常時換気設備がある場合は、稼働させた状態で測定する。
- (5) 木製造作収納家具等の扉及び引出しは、開放した状態にする。
- (6) 測定する前に、室内を30分換気し、続いて5時間以上窓及び扉を密閉する。（測定終了まで閉鎖を保つ）
- (7) アクティブ（吸引）方式とし、30分間で2回採取する。
- (8) ホルムアルデヒドは、ジニトロフェニルヒドラジン誘導体固相吸着／溶媒抽出法によって採取し、高速液体クロマトグラフ法によって行う。
- (9) 揮発性有機化合物は、固相吸着／溶媒抽出法／、固相吸着／加熱脱着法、容器採取法の3種の方法のいずれかを用いて採取し、ガスクロマトグラフ質量分析法によって行う。

※対象物質の厚生労働省の指針値及び測定時の定量下限値は下記のとおりとする。

対象物質	指針値（ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (ppm)）	定量下限値（ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (ppm)）
ホルムアルデヒド	100(0.08)	6(0.005)
アセトアルデヒド	48(0.03)	6(0.003)
トルエン	260(0.07)	20(0.005)
キシレン	200(0.05)	30(0.07)
エチルベンゼン	370(0.085)	20(0.005)
スチレン	220(0.05)	20(0.005)
パラジクロロベンゼン	240(0.04)	20(0.003)
フタル酸ジ-n-ブチル	17(0.0015)	10(0.001)
クロルピリホス	1(0.00007)	0.05(0.000003)
テトラデカン	330(0.04)	30(0.004)
フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	100(0.0063)	10(0.0006)
ダイアジノン	0.29(0.00002)	0.05(0.000004)
フェノブカルブ	33(0.0038)	0.3(0.00003)

ウ 測定箇所

室名	箇所数	回数
普通教室（1）		
普通教室（2）	各1箇所	改修後
普通教室（3）	（計4箇所）	各1回
普通教室（4）		

(2) 施工完了後の測定及び対策

対象室の施工が完了し、工事完了するまでの間に、室内空気環境測定を行う。

なお、事前に測定に関する計画書を作成し、監督員の承諾を受ける。

測定の結果が厚生労働省の定める指針値を超えた場合は、内装材等の材質及び換気の状況を調査し、原因を究明する。また、換気設備については換気風量の実測を行う。換気の促進等で改善が見込める場合は、必要に応じてペークアウト等の措置をし、室内空気中化学物質の低減化を図る。換気の促進等で改善が見込めない場合は、再施工等の措置を講ずる。是正措置後、再度室内空気環境測定を実施し、安全を確認する。

(3) 情報の提供

工事発注の担当課及び施設管理者に対して、室内空気汚染源となる材料の使用状況を示すとともに、必要に応じて、対策に関する配慮事項について情報提供を行う。

(4) 引渡し

室内環境測定の結果を考慮し、安全を確認した上で引渡しをする。

なお、工事期間中または工事完了から引渡しまでの期間中に調布市が室内環境測定(TVOC)を行う場合は、測定時期の調整及び換気に協力すること。

第9節 竣工図

1.9.2 しゅん功図

しゅん功図面の作成に当たっては、監督員の承諾を得て設計原図を複写訂正し、しゅん功原図としてもよい。

種類、記入内容及び提出部数については、次による。

- (1) しゅん功原図 1部
(2) 電子データ版（CD-R等） 1部

電子納品対象工事の場合は、本特記仕様書の電子納品対象工事の項目に基づいてCD-R等に記録し、監督員による内容確認を受けた後、CD-R等のラベル面に直接署名又は押印し、監督員に提出する。

電子納品媒体への記録の方法等は、「1.1.27 電子納品対象工事」の事前協議による。

第2章 仮設工事

第2節 縄張り、遣方、仮囲い及び足場等

第5節 既存部分の養生

2.5.3 仮設間仕切

(1) 仮設間仕切等の種別は、次による。

種別	下地	仕上げ材
E種	軽量鉄骨下地	石膏ボード張り t=9.5

第12章 木工事

第2節 材料

12.2.1 木材

(2) 樹種

イ 樹種は、次による。

樹種	使用箇所
米桐	額縁、カーテンボックス（新設部）

第14章 金属工事

第1節 一般事項

第4節 軽量鉄骨天井下地

14.4.2 材料

(2) 野縁等の種類は、次による。

- 屋内は19形とする。

5節 軽量鉄骨壁下地

14.5.3 形式及び寸法

(1) スタッド、ランナーの種類は、次による。

- 65形（高さ4.0m以下）
- 100形（UD半曲面黒板補強）

第16章 建具工事

第2節 アルミニウム製建具

16.2.3 材料

(5) 網戸等

イ 防虫網の種類、線径等は、次による。

種類	線径 (mm)	網目	備考
● 合成樹脂製	0.25mm以上	16～18メッシュ	
・ ガラス繊維入り合成樹脂製			
・ ステンレス（SUS316）製			

ウ 遮熱フィルムの性能値等は、次による。

遮蔽係数	可視光線透過率	熱貫流率	備考
0.7未満	80%以上	5.9W/m ² K未満	

第18章 塗装工事

第2節 素地ごしらえ

18.2.2 木部の素地ごしらえ

木部の素地ごしらえは、次による。

種別	施工部位
A種	額縁、カーテンボックス（新設部）

18.2.8 セッコウボード面及びその他ボード面の素地ごしらえ

セッコウボード面及びその他ボード面の素地ごしらえの種別等は、次による。

種別	下地	目地処理
B種	石膏ボード	継目処理工法

第8節 つや有合成樹脂エマルションペイント塗り (EP-G)

18.8.2 セッコウボード面、その他ボード面等つや有合成樹脂エマルションペイント塗り

セッコウボード面、その他ボード面等つや有合成樹脂エマルションペイント塗りの種別等は、次による。

種別	施工部位
B種	普通石膏ボード、硬質石膏ボード面

18.8.3 木部つや有合成樹脂エマルションペイント塗り

屋内の木部つや有合成樹脂エマルションペイント塗りの種別等は、次による。

種別	施工部位
B種	額縁、カーテンボックス

第19章 内装工事

第2節 ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り

19.2.2 材料

(1) ビニル床シートの種類、色柄、厚さ等は、次による。

種類	厚さ	使用箇所
FS	2.0、2.5	図示による

(2) ビニル幅木の種類、厚さ、高さ等は、次による。

- 厚さ1.5mm以上、高さ100mm

19.2.3 施工

(2) ビニル床シート張り

ウ ビニル床シートの継目処理工法は、次による。

- 熱溶接工法

第7節 セッコウボード、その他ボード及び合板張り

19.7.2 材料

(1) セッコウボード、その他のボード類の種類、厚さ等は、次による。

種類	略称	厚さ	使用箇所
石膏ボード	GB-R	9.5、12.5	図示による
強化石膏ボード	GB-F	12.5	
硬質石膏ボード	GB-H	9.5	
化粧石膏ボード	GB-D	9.5	
ロックウール化粧吸音板	DR	15.0	

19.7.3 工法

(1) 下地は、次による。

- 軽量鉄骨下地

(7) セッコウボードの目地工法の種類は、次による。

- 継ぎ目処理（テーパエッジ）
- 突付工法（スクエアエッジ）

件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

特記仕様書（2）	令和8年度	令和8年5月	No
	調布市総務部営繕課		A-02 35枚の内

第20章 ユニット及びその他の工事

第1節 一般事項

20.1.2 基本品質

- (4) ユニット工事に用いる接着剤は、トルエン等の含有量の少ない規格品とし、接着材に含まれる可塑剤は、フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含まない難揮発性（沸点300℃以上）のものとする。

ユリア樹脂等を用いた接着剤のホルムアルデヒド放散量は、次による。

- 規制対象外（標準仕様書「1.4.1(2)」による。）又はF☆☆☆☆

20.2.6 黒板

- (1) 黒板に使用する合板類のホルムアルデヒド放散量は、F☆☆☆☆とする。

20.2.13 家具類

- (1) 収納、収納家具、住宅設備機器及び建具類に用いる合板類のホルムアルデヒド放散量は、次による。

- 規制対象外（標準仕様書「1.4.1(2)」による。）又はF☆☆☆☆

- (2) MDF及びパーティクルボードに使用する木質材料が再生資源である場合は、木質材料及び植物繊維の重量比配合割合が50%以上のものを使用するものとし、再生資源以外の場合は、原料の原木は、伐採に当たって、生産された国又は地域における森林に関する法令上の手続が適切になされたものを使用するものとする。

第27章 塗装改修工事

第2節 下地調整

27.2.2 木部の下地調整

木部の下地調整の種別等は、次による。

種別	施工部位及び塗料の種別
R B種	カーテンボックス（既存利用部）

27.2.3 鉄鋼面の下地調整

鉄鋼面の下地調整の種別等は、次による。

種別	施工部位及び塗料の種別
R B種	鋼製建具

27.2.5 モルタル面及びプラスター面の下地調整

モルタル面及びプラスター面の下地調整の種別等は、次による。

種別	施工部位及び塗料の種別
R B種	内壁、柱・梁型

27.4.3 さび止め塗料塗り

鉄鋼面のさび止め塗料塗りは、次による。

種別	施工部位及び塗料の種別
C種	鋼製建具

第9節 つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G)

27.9.2 コンクリート面、モルタル面、せっこうプラスター面等のつや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り

コンクリート面、モルタル面、せっこうプラスター面等のつや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りの種別等は、次による。

種別	使用箇所
B種	内壁、柱・梁型

27.9.3 木部つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り

屋内の木部つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りの種別等は、次による。

種別	使用箇所
B種	カーテンボックス（既存利用部）

27.9.4 鉄鋼面のつや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り

鉄鋼面のつや有合成樹脂エマルジョンペイント塗りの種別等は、次による。

種別	施工部位及び塗料の種別
B種	鋼製建具

第29章 石綿除去工事

第1節 一般事項

29.1.1 適用範囲

石綿含有建材はすべての種類の石綿及びそれらをその重量の0.1%を超えて含有する物をいう。

石綿含有建材の種類は、石綿含有吹付け材、石綿含有保温材等、石綿含有成形板等及び石綿含有仕上塗材で「建築物の解体等に係る石綿（アスベスト）飛散防止対策マニュアル」（環境局）による。当該マニュアルは東京都環境局のホームページに掲載されている最新版を参照すること。

なお、既に封じ込まれている吹付け石綿等も、石綿含有吹付け材と同様の扱いとする。

29.1.3 施工一般

- (1) 受注者は、作業の届出に必要な書類等の関係官庁への提出について遅滞なく行う。
- (2) 受注者は、「大気汚染防止法」に基づく届出（特定粉じん排出等作業実施届書）又は「東京都環境確保条例」に基づく届出（石綿飛散防止方法等計画届出書）に必要な資料を作成し、監督員に届出の記載内容の説明を行うとともに、提出に協力する。
- (3) 受注者は、事前に「石綿障害予防規則」第4条に定められた事項を盛り込んだ施工計画書を作成、監督員に提出し、承諾を得た後に施工する。また、資格証明書及び工事経歴書の写しを施工計画書に添付する。その実施内容を監督員に報告する。
- (4) 石綿処理に関する調査、作業等については、諸法令等の遵守に加え、「建築物の解体等に係る石綿（アスベスト）飛散防止対策マニュアル」（東京都環境局）の最新版に準拠する。
- (5) 関係法令、特記仕様書等で資格等を必要とされている作業関係者、確認者等について、の資格証等の提示を求めたときは、速やかに応じる。

29.1.5 石綿粉じん濃度測定

- (1) 石綿含有吹付け材及び石綿含有保温材等の除去工事を施工する場合は次による。
- ア 受注者は、工事の場所の敷地の境界線のうちで、集じん・排気装置の排出口に最も近い場所を含む建築物その他の施設の周辺4方向の図示による場所について、作業前、作業中、作業後の浮遊石綿濃度を測定し、報告書を提出する。
- 測定方法は、原則として「アスベストモニタリングマニュアル」（環境省）の最新版による。
- ※ 作業前の測定は、現場周辺のバックグラウンド濃度を把握するため実施する。
- ※ 作業中の測定は、除去工事の作業期間が6日を超える場合、6日ごとに1回以上行う。
- 区画以上の施工区画にわたって行われる場合、施工区画ごとに行う。
- イ 施工区画の隔離状況等を把握するため、図示による次の地点において、浮遊石綿濃度を測定し、報告書を提出する。
- 施工区画内
 - 施工区画直近の外周（除去作業中の前室の入口、集じん・排気装置の排気口）
- 測定方法は、原則として「アスベストモニタリングマニュアル」（環境省）の最新版による。

第2節 共通事項

29.2.1 専門工事業者

「工事に相応した技術を有することを証明する資料」については、次の要件を全て満たすことができる技術を証明する資料をいう。

- ① 除去工事に際し、作業場に隣接する部分の空気1リットル中の繊維状粒子（石綿を含む）をおよそ10本以下とすることにより、汚染を制御する技術を持っている。
 - ② 除去処理工事終了後に、作業場における空気1リットル中の繊維状粒子（石綿を含む）の本数をおよそ10本以下とすることにより、建築物利用者の安全を確保できる技術を持っている。
 - ③ 除去工事中の作業者は関連法令等に則り作業を行う等のほか、施工中に発生の恐れがある事故を想定して、その対策を講じることにより、安全を確保する技術を持っている。また、施工実績等も含める。
- なお、「吹付け石綿粉塵飛散防止処理技術」については、「建設技術審査証明事業」した資料も含める。

29.2.6 表示および掲示

事前調査等、法令に基づき実施する掲示については、法令等に定められた大きさとする。

その他の表示や掲示については、視認しやすい大きさとする。

29.2.8 保護具等

石綿処理に関わる監督員の保護具を処分する場合は、関係法令に従い適切に行う。

第5節 石綿含有成形板等の除去

29.5.1 石綿含有成形板等の除去

作業場所の周辺の養生は次による。

- 隔離養生（負圧不要）に用いる養生シート等は、耐久性及び耐水性を有し、石綿の繊維が通過できない物とし、隙間等ができないように設置する。

29.5.2 工法

ア 湿潤化の方法は次による。

- 粉じん飛散抑制剤等の散布

○ 水噴霧による湿潤化

○ 散水による湿潤化

※ 湿潤化するために行う散水その他の措置により石綿を含む水を排出するときは、ろ過その他の適切な処理を行う。

※ 「手ばらし」とは、石綿含有成形板等の接合・固定状態を、簡易な工具等で解除又はその位置において人力により破砕して現位置より除去することをいう。一般的には破壊しなければ飛散はないが、やむを得ず破壊しなければならない場合には、十分に湿潤化した状態で作業する。

※ 石綿含有成形板等の除去は、原形のまま、手ばらしで行う。なお、やむを得ず切断、破砕等をしなければならない場合は、監督員と協議のうえ、常時湿潤化した状態、又は除じん性能を有する電動工具を使用して作業を行う。

29.5.3 除去した石綿含有成形板等の保管、運搬及び処分

ウ(7) 石綿含有せっこうボードの処分は「1.1.16(2)キ」により、次の場所への搬出を想定している。

(4) 石綿含有石こうボードを除く石綿含有成形板等の処分は「1.1.16(2)オ」による。

29.5.4 確認及び後片付け

ア 除去完了の確認を行う、石綿等に関する知識を有する者等とは、1.5.1(2)に示す事前調査を行うことができる者又は当該作業の石綿作業主任者とする。

件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

特記仕様書（3）

令和8年度

令和8年5月

調布市総務部営繕課

No

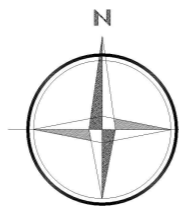
A-03

35枚の内

工事場所：調布市富士見町4丁目17番地1
調布市立調布中学校



案内図



一般都道境調布線（第123号）
幅員 16m
法42-1-1による道路

交通誘導員
工事車両出入口
正門

16m

プール

校庭

市道10号 幅員4~6m
法42-1-1による道路

配置図 1/1000

▽隣地境界線

弓道場

工事車両
駐車スペース

工事用出入口

校舎

体育館

改修範囲

キュービクル

校舎

駐車スペース

和風庭園

入口広場

洋風庭園

※必要に応じて、養生をする等を行い、適宜荒整地等を行うこと。
※現状を復旧すること。

△隣地境界線

..... 改修範囲

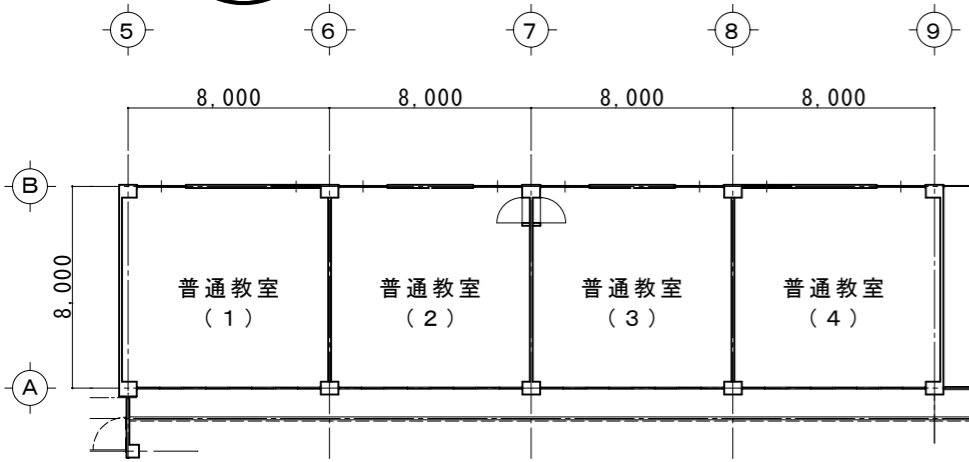
- ・資材等の搬出入については、利用者等の安全確保に努めること。
- ・工事期間中に使用した範囲内に、釘等が落ちていないことを確認すること。

件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

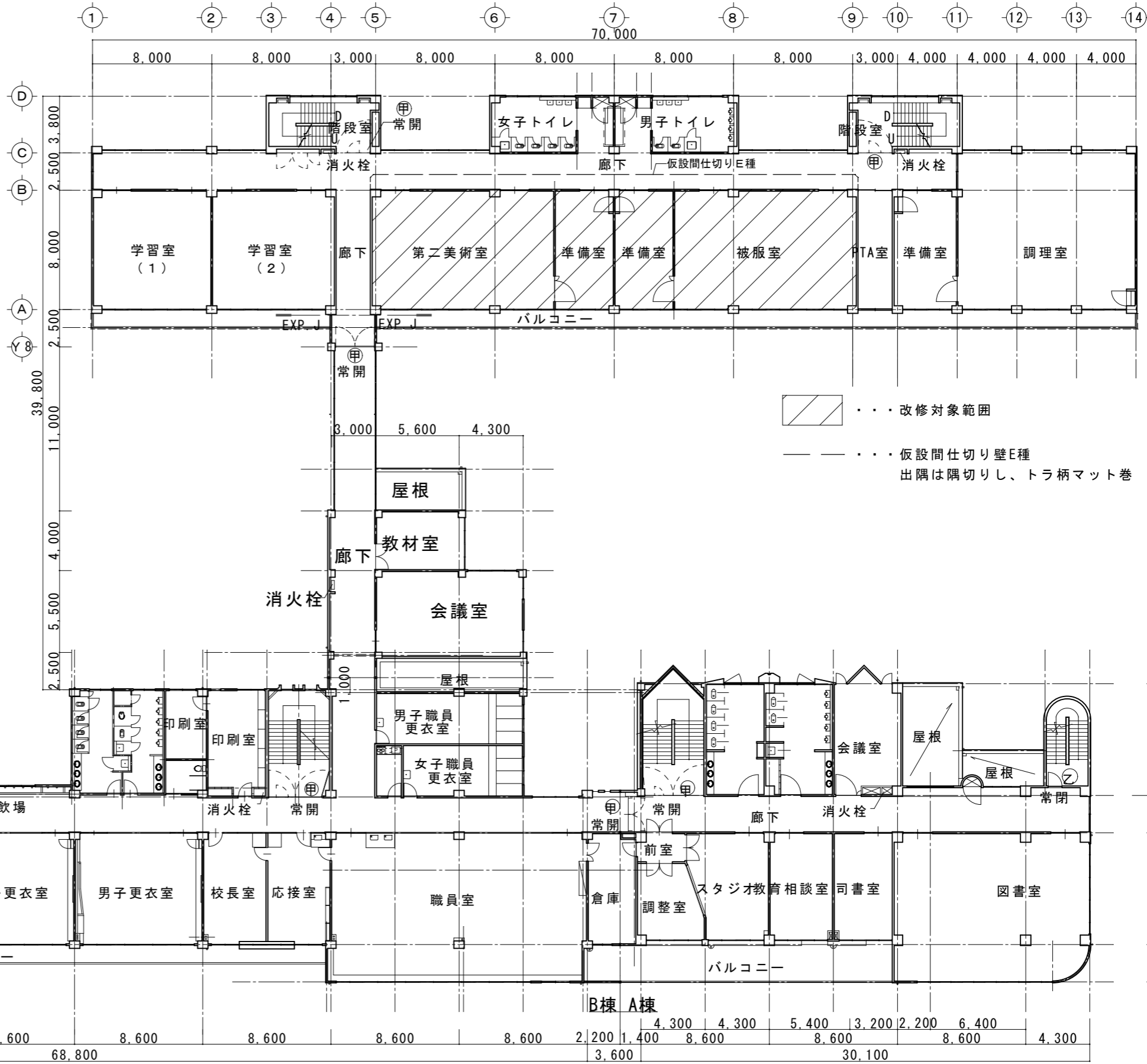
案内図 N・S
配置図兼仮設図 S=1/1000

令和8年度 令和8年5月
調布市総務部営繕課

No
A-04
35枚の内



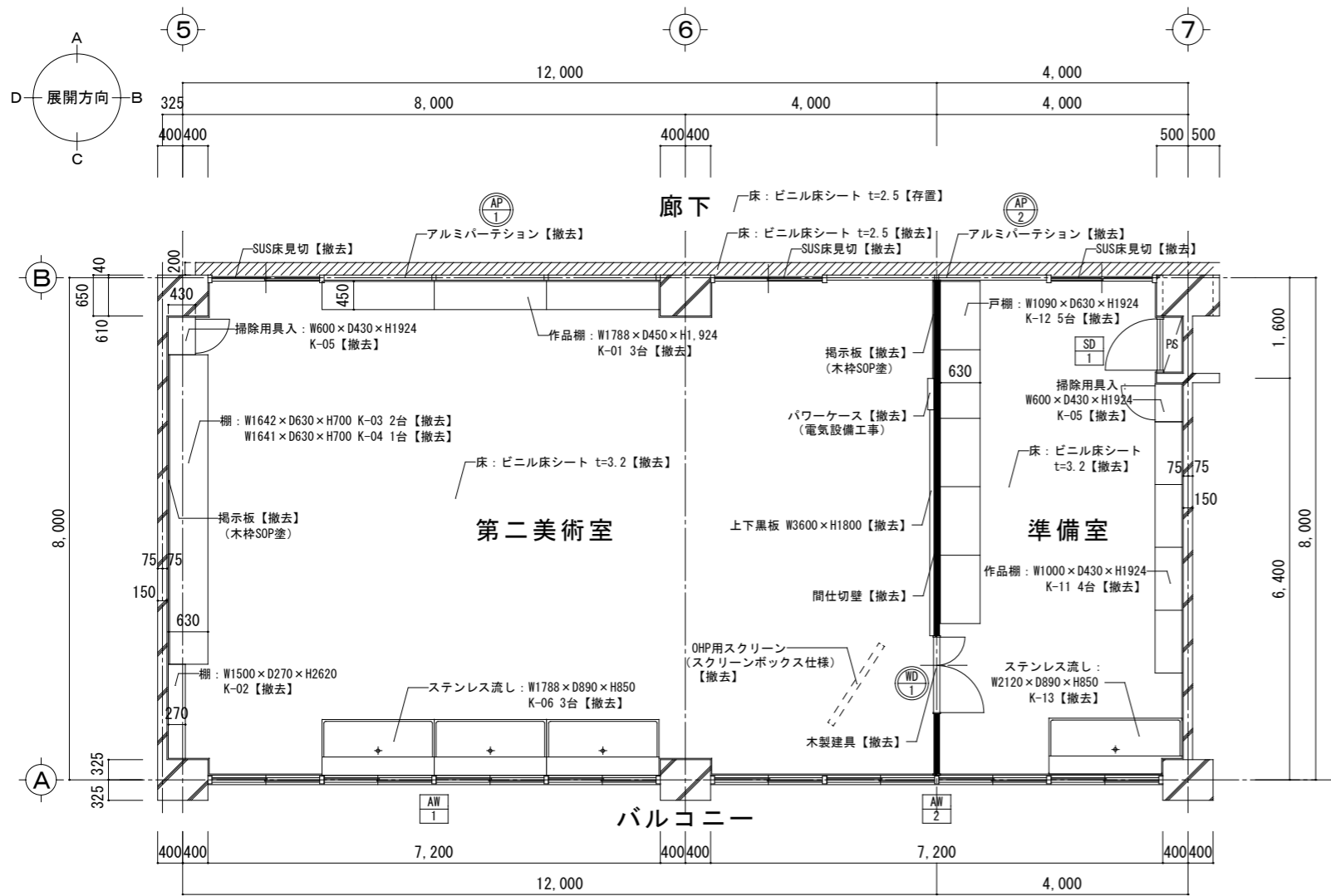
2階平面図 (改修後) 1/300



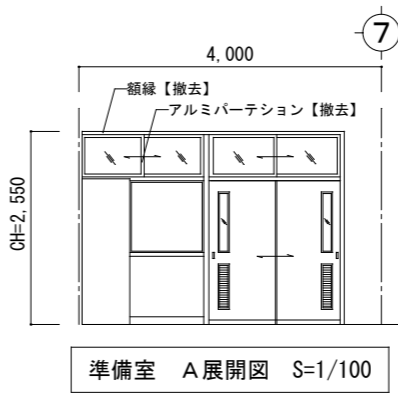
2階平面図 (改修前) 1/300

件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

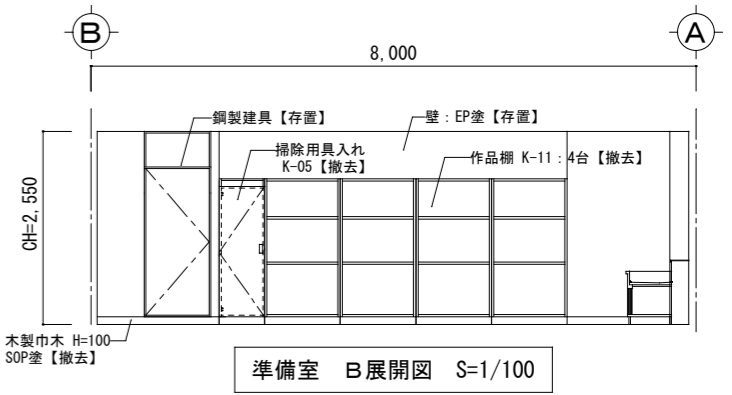
2階全体平面図	S=1/300	令和8年度	令和8年5月	No
改修前・改修後		調布市総務部営繕課		A-05
				35枚の内



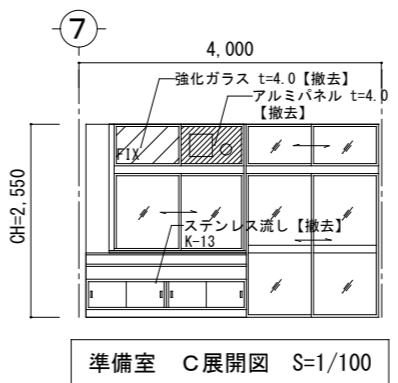
第二美術室・準備室 平面図 S=1/100



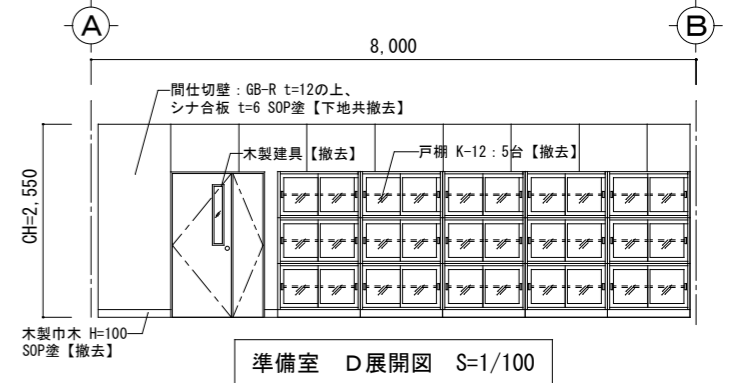
準備室 A 展開図 S=1/100



準備室 B 展開図 S=1/100



準備室 C 展開図 S=1/100

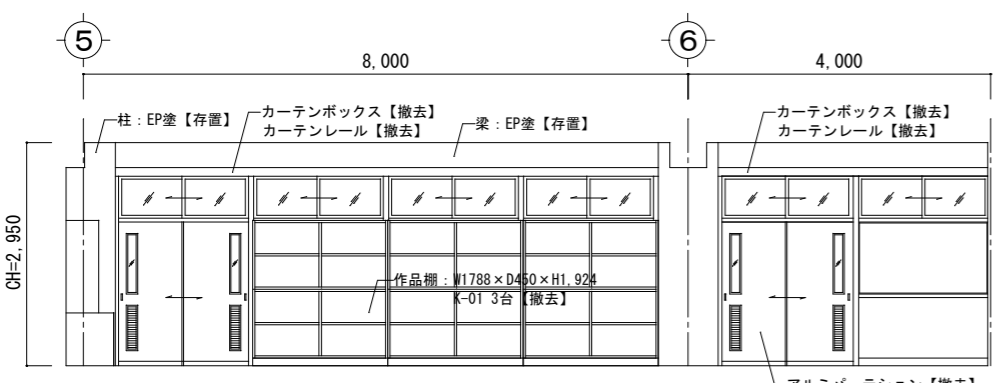


準備室 D 展開図 S=1/100

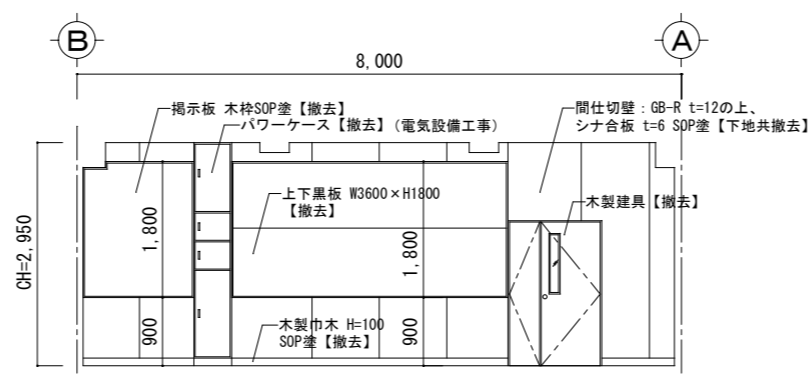
廊下床仕上げ撤去範囲を示す

部位	仕様	処置
第二美術室	床	下地モルタル★【存置】
	巾木	ビニル巾木 H=100【撤去】
	木製巾木	木製巾木 SOP塗【撤去】
第二美術室	壁、柱	モルタル金ごて★の上、EP塗【存置】
	廻り縁	塩ビ【撤去】
	梁	モルタル金ごて★の上、EP塗【存置】
第二美術室	天井	LGS下地 GB-D t=9.0【下地共撤去】
	備考	上下黒板 3,600×1,800【撤去】、揭示板【撤去】 作品棚 (K-01:3箇所)【撤去】、掃除用具入 (K-05)【撤去】 棚 (K-02:1箇所、K-03:2箇所、K-04:1箇所)【撤去】 ステンレス流し台 (K-06:3箇所)【撤去】 カーテンボックス ラワン t=24 OP塗・カーテンレール【一部撤去】 ブラインド【撤去】、額縁 ラワン 35×24 SOP塗【撤去】 OHP用スクリーン【撤去】、パワーケース【撤去】(電気設備工事)
準備室	備考	作品棚 (K-11:4箇所)【撤去】、掃除用具入 (K-05)【撤去】 戸棚 (K-12:5箇所)【撤去】 ステンレス流し台 (K-13)【撤去】 カーテンボックス ラワン t=24 SOP塗【一部撤去】 ブラインド【撤去】、額縁 ラワン 35×24 SOP塗【撤去】

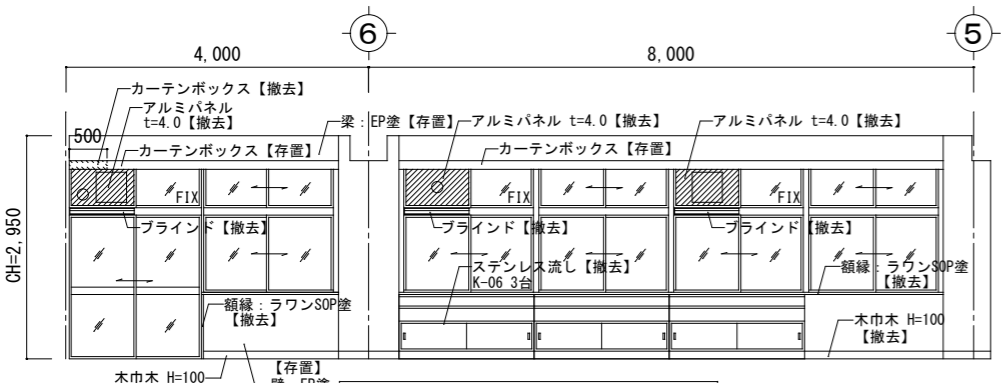
★: アスベスト含有(レベル3)を示す



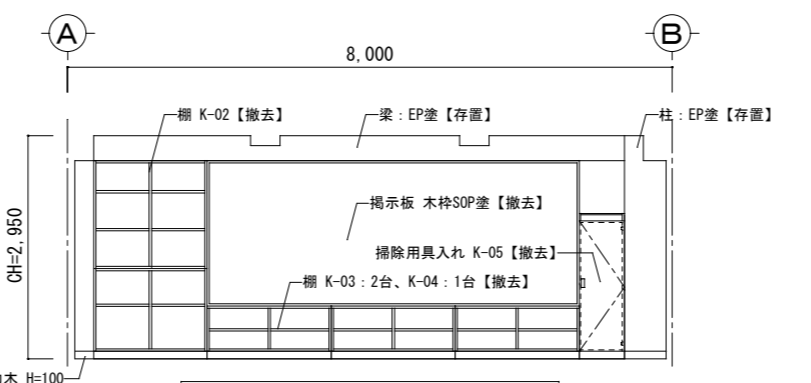
第二美術室 A 展開図 S=1/100



第二美術室 B 展開図 S=1/100



第二美術室 C 展開図 S=1/100



第二美術室 D 展開図 S=1/100

件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

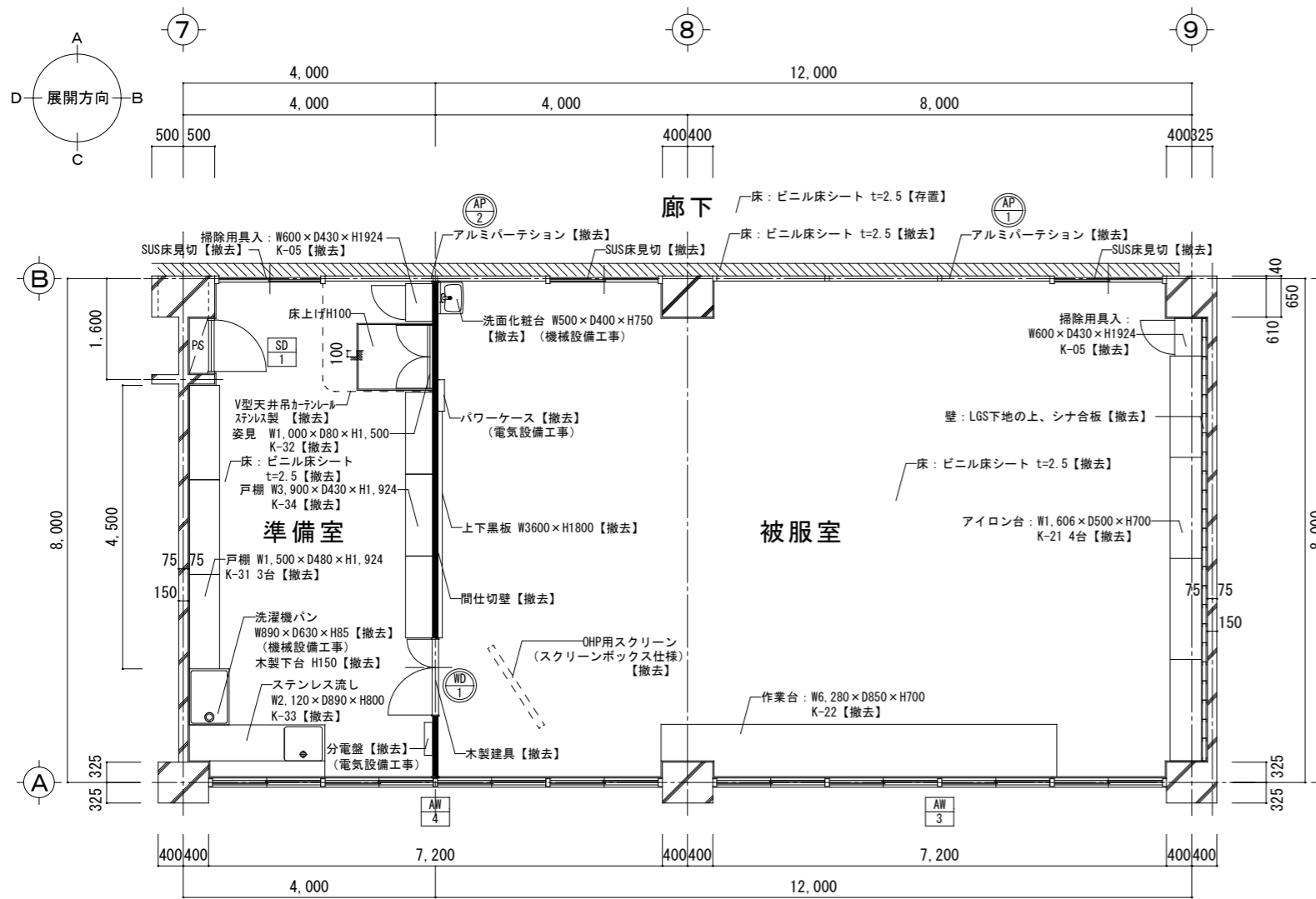
既存平面詳細図・展開図 (第二美術室・準備室) S=1/100

令和8年度 令和8年5月

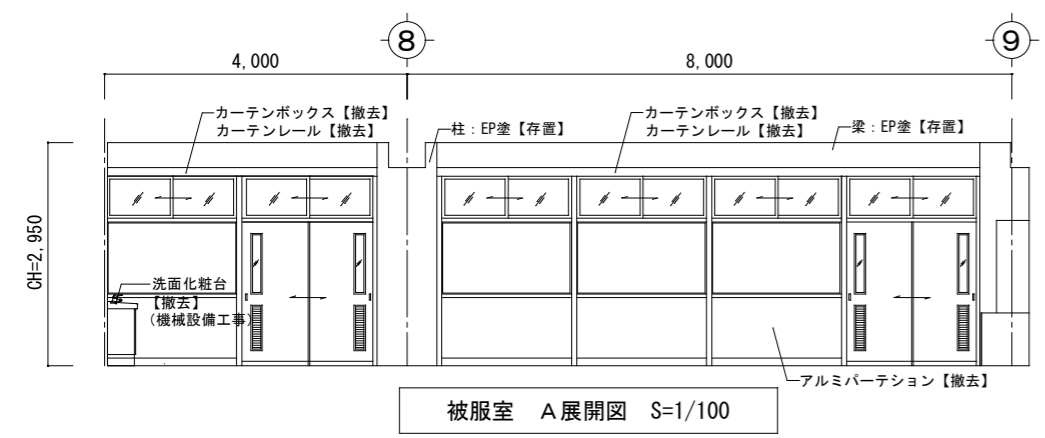
調布市総務部営繕課

No. A-06

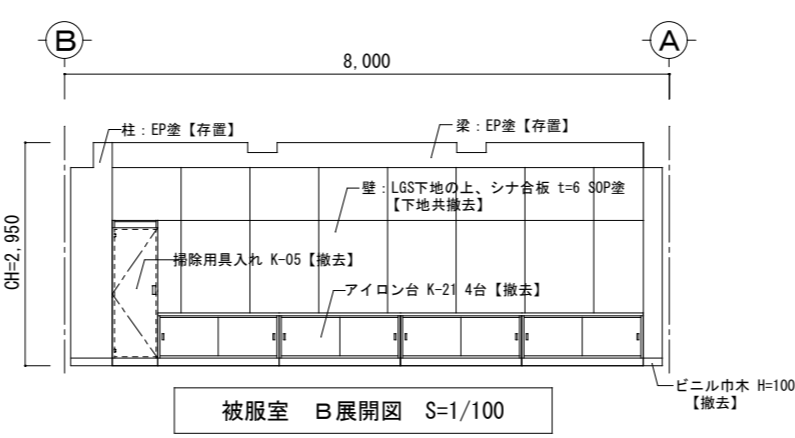
35枚の内



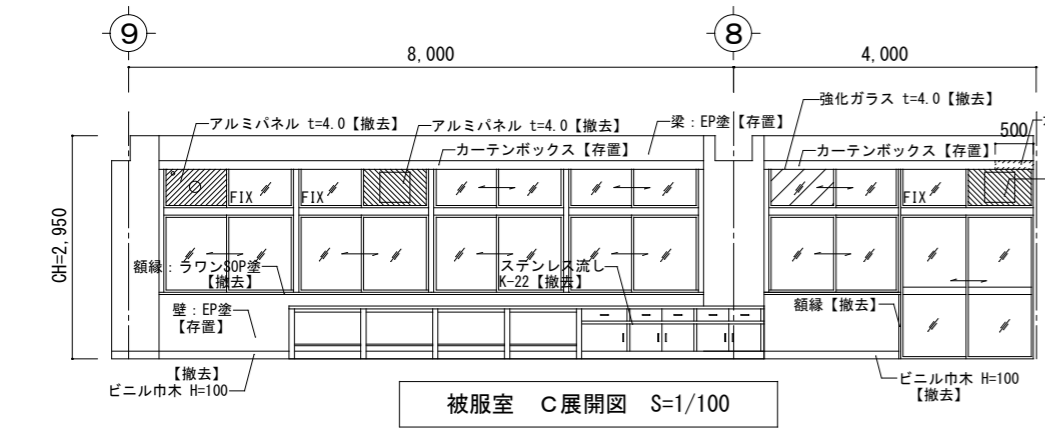
被服室・準備室 平面図 S=1/100



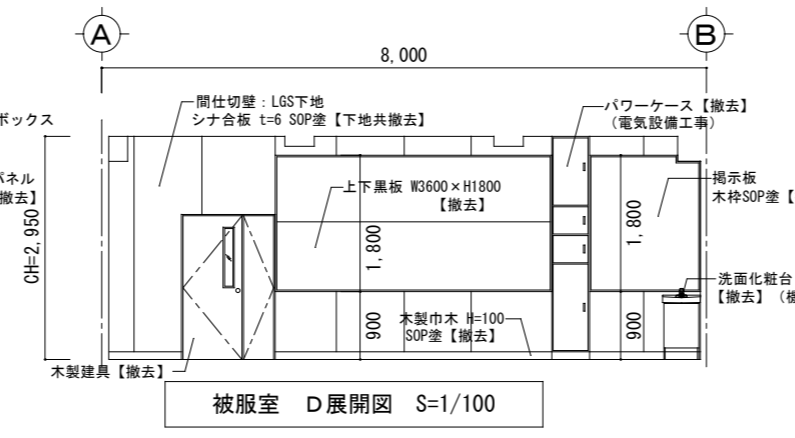
被服室 A展開図 S=1/100



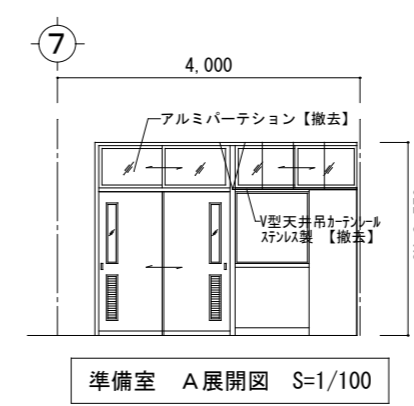
被服室 B展開図 S=1/100



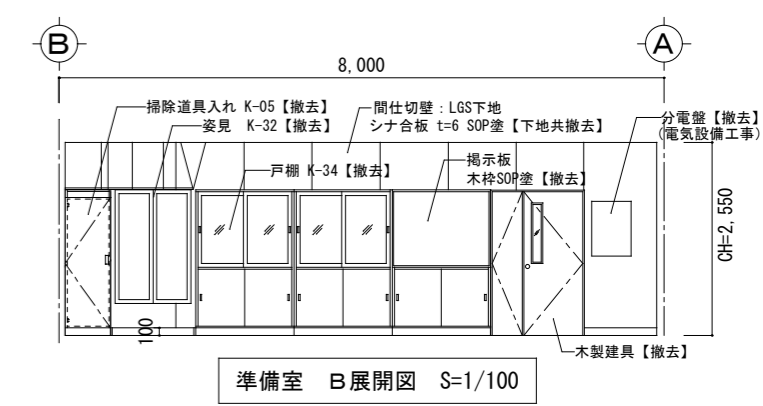
被服室 C展開図 S=1/100



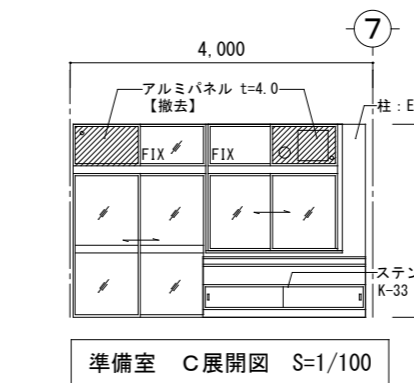
被服室 D展開図 S=1/100



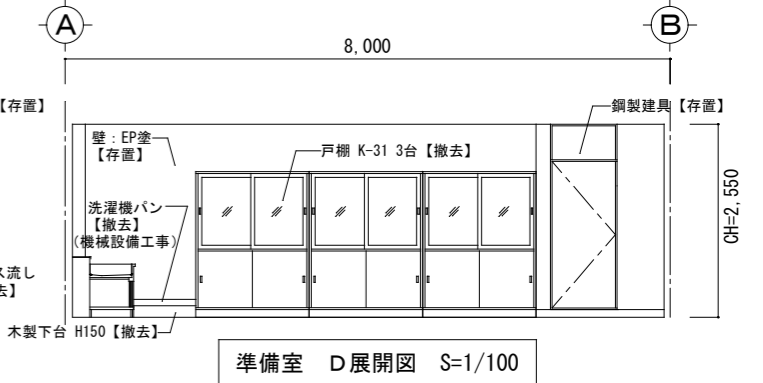
準備室 A展開図 S=1/100



準備室 B展開図 S=1/100



準備室 C展開図 S=1/100

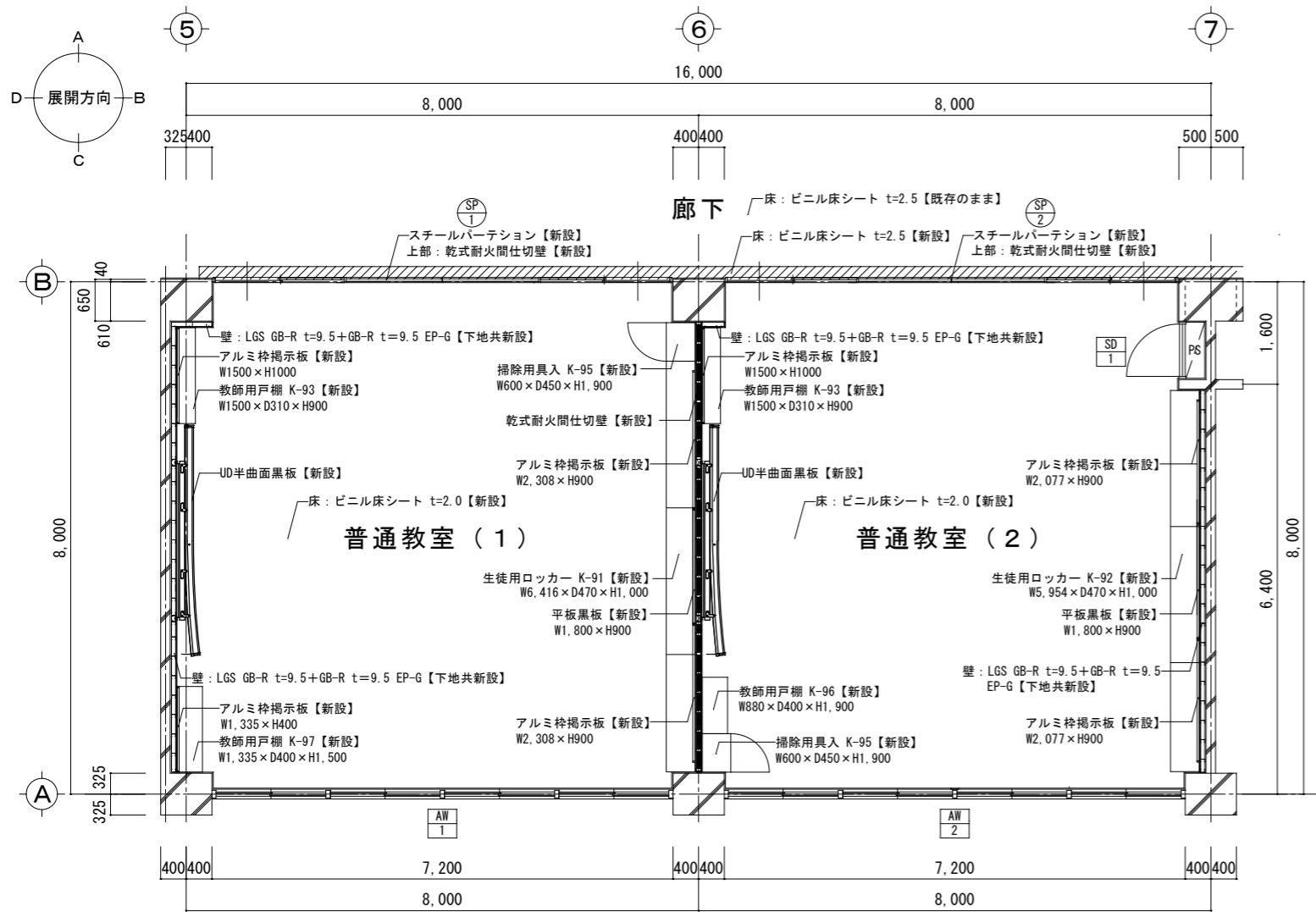


準備室 D展開図 S=1/100

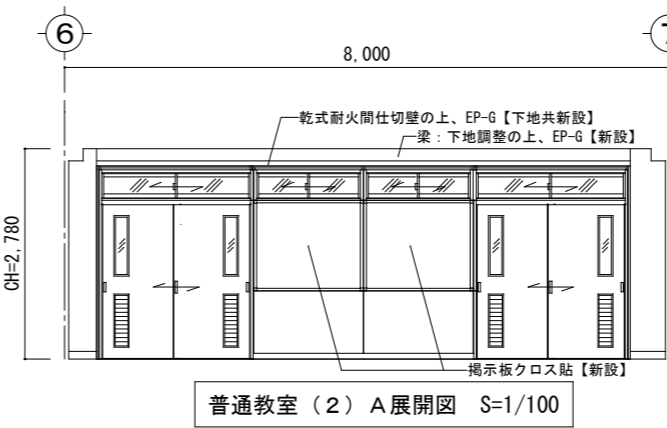
被服室・準備室 仕上表			
被服室 準備室	床	下地モルタル★【存置】ビニル床シート t=2.5【撤去】	
	巾木	ビニル巾木 H=100★【撤去】	
	壁、柱	モルタル金ごて★の上、EP塗【存置】 RC壁【存置】木下地25×50の上、シナ合板 t6.0目透かし貼りSOP塗【下地共撤去】 LGS下地 シナ合板 t=6.0目透かし貼りSOP塗【下地共撤去】	
	廻り縁	塩ビ【撤去】	
被服室	梁	モルタル金ごての上、EP塗【存置】	
	天井	LGS下地 GB-D t=9.0【下地共撤去】	
	備考	上下黒板 3,600×1,800【撤去】、揭示板【撤去】 アイロン台 (K-21: 4箇所)【撤去】、作業台 (K-22)【撤去】 掃除用具入 (K-05)【撤去】 洗面化粧台【撤去】(機械設備工事) カーテンボックス ラワン t=24 SOP塗・カーテンレール【一部撤去】 額縁 ラワン 35×24 SOP塗【撤去】 OHP用スクリーン【撤去】、パワーケース【撤去】(電気設備工事)	
	準備室	備考	戸棚 (K-31: 3箇所)【撤去】、掃除用具入 (K-05)【撤去】、揭示板【撤去】 戸棚 (K-34)【撤去】、ステンレス流し台 (K-33: 1箇所)【撤去】 防水パン【撤去】(機械設備工事)、分電盤【撤去】(電気設備工事) カーテンボックス ラワン t=24 SOP塗・カーテンレール【撤去】 額縁 ラワン 35×24 SOP塗【撤去】
			★: アスベスト含有 (レベル3) を示す

件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

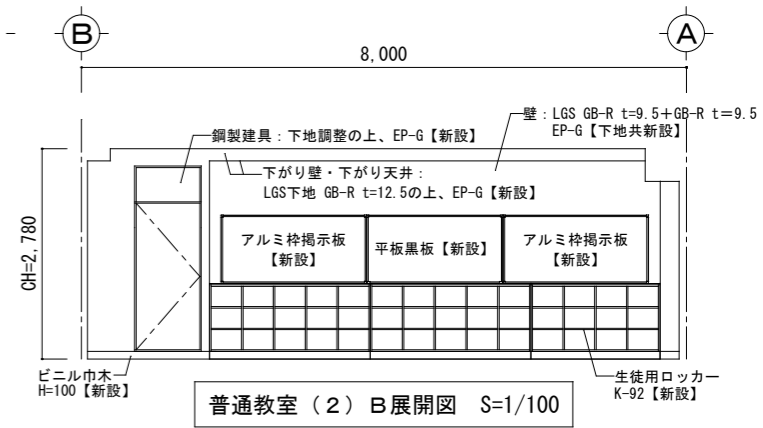
既存平面詳細図・展開図 (被服室・準備室) S=1/100	令和8年度 調布市総務部営繕課	令和8年5月	No A-07 35枚の内
----------------------------------	--------------------	--------	----------------------------



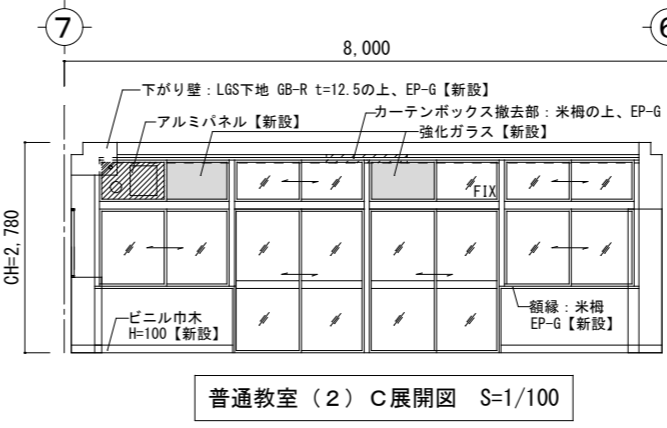
普通教室 (1) (2) 平面図 S=1/100



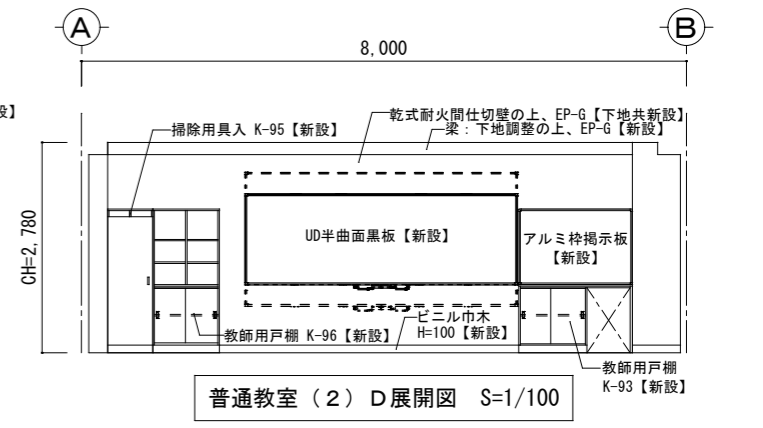
普通教室 (2) A 展開図 S=1/100



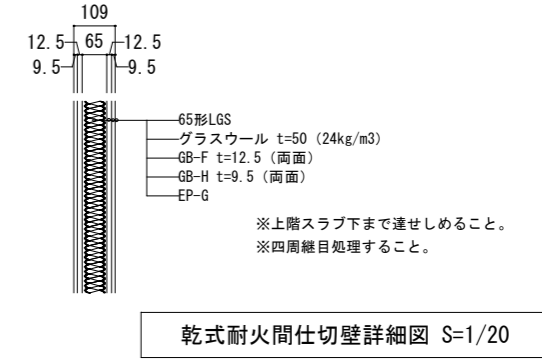
普通教室 (2) B 展開図 S=1/100



普通教室 (2) C 展開図 S=1/100



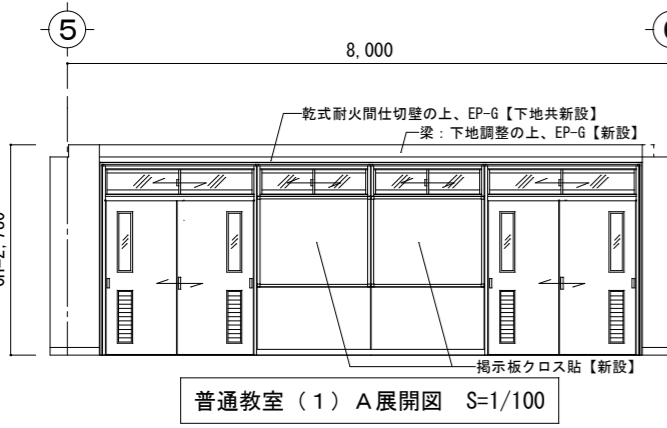
普通教室 (2) D 展開図 S=1/100



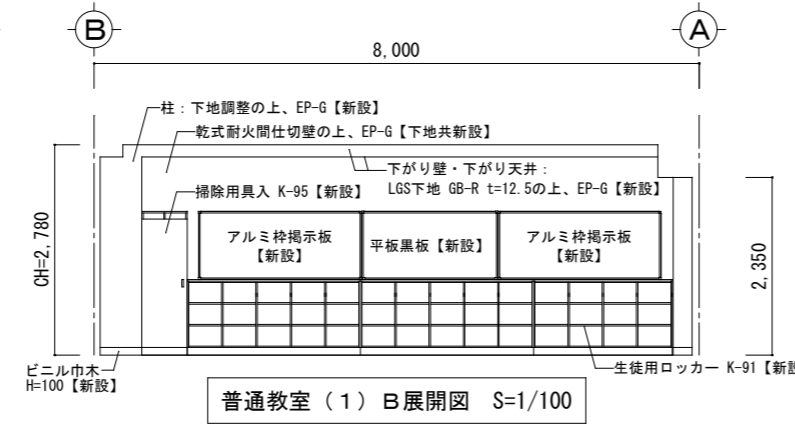
乾式耐火間仕切壁詳細図 S=1/20

廊下床仕上げ新設範囲を示す

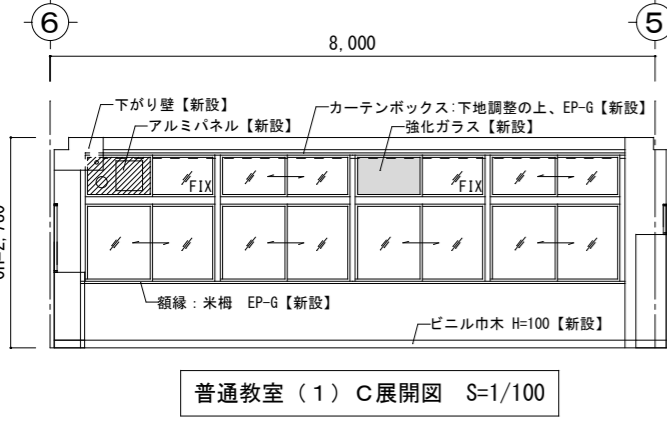
普通教室 (1) (2)	床	配管撤去部無収縮モルタル埋め、下地調整の上、ビニル床シート t=2.0【新設】
	巾木	ビニル巾木 H=100【新設】
	壁、柱	下地調整の上、EP-G【新設】 乾式耐火間仕切壁の上、EP-G【下地共新設】 65形LGS下地 GB-R t=9.5+GB-R t=9.5の上、EP-G【下地共新設】
	廻り縁	塩ビ【新設】
	梁	下地調整の上、EP-G【新設】
	天井	LGS下地 GB-D t=9.5【下地共新設】、下がり天井：LGS下地 GB-R t=12.5の上、EP-G【下地共新設】
	備考	UD半曲面黒板 3,600×1,800 2箇所【新設】、平板黒板 2箇所【新設】、掲示板【新設】 生徒用ロッカー (K-91、K-92：各1箇所)【新設】、掃除用具入 (K-95：2箇所)【新設】 教師用戸棚 (K-93：2箇所・K-96：1箇所・K-97：1箇所)【新設】 カーテンボックス 米柵 t=24 EP-G塗・カーテンレール【一部新設】 額縁 米柵 35×24 EP-G塗【新設】



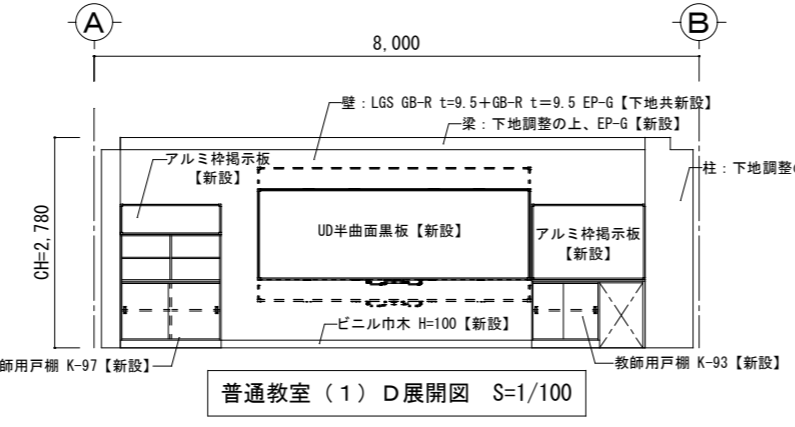
普通教室 (1) A 展開図 S=1/100



普通教室 (1) B 展開図 S=1/100



普通教室 (1) C 展開図 S=1/100



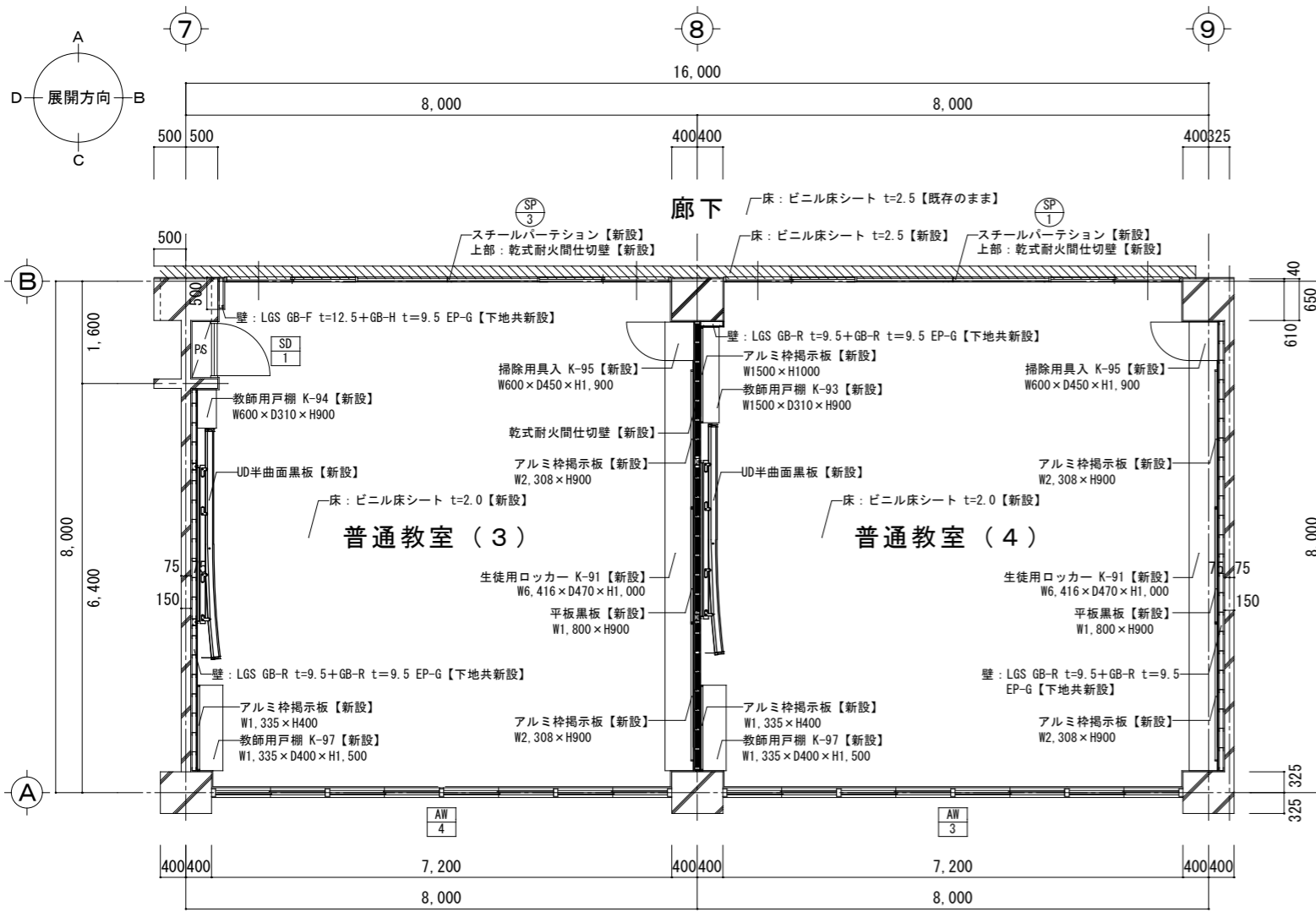
普通教室 (1) D 展開図 S=1/100

件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

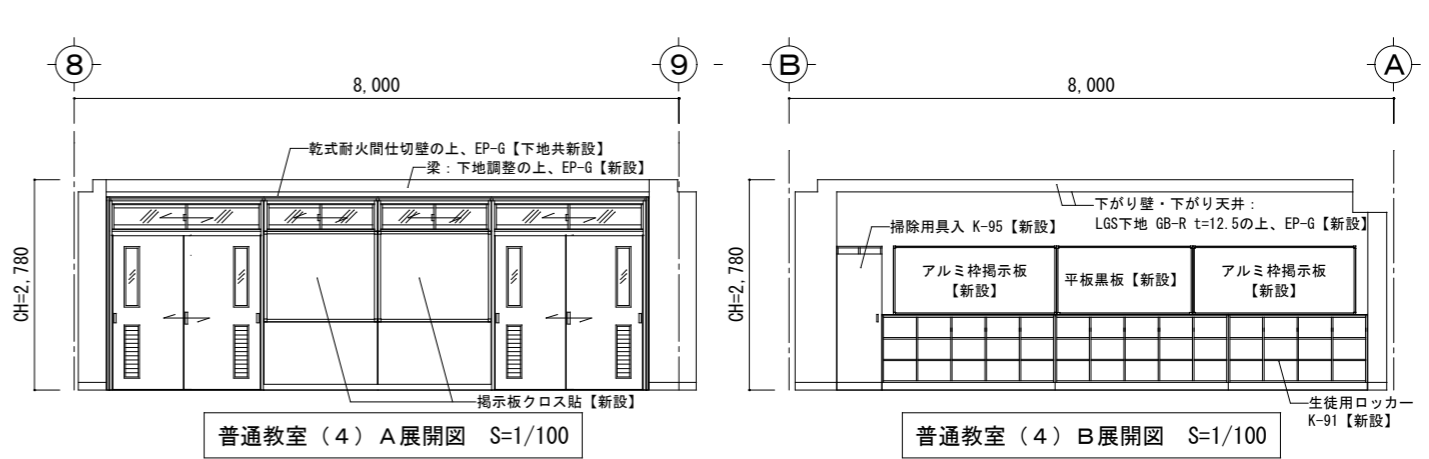
改修平面詳細図・展開図 (普通教室(1)(2)) S=1/100

令和8年度 令和8年5月 調布市総務部営繕課

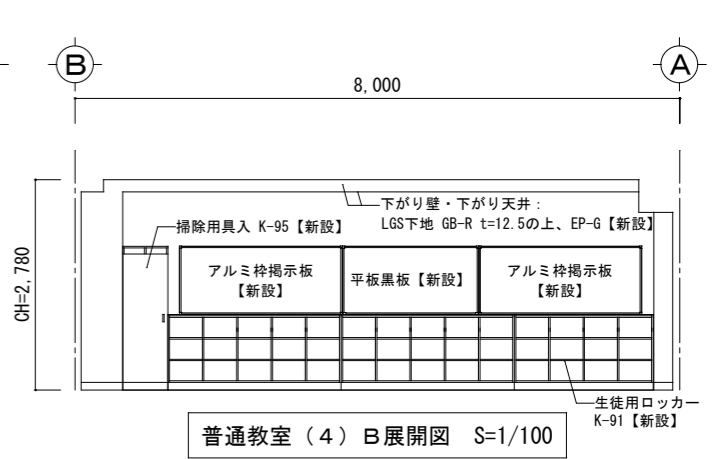
No A-08 35枚の内



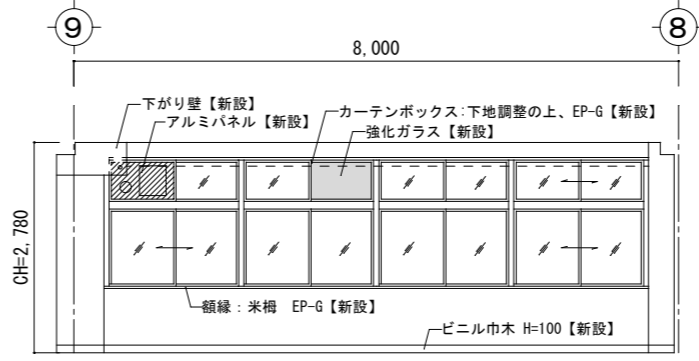
普通教室 (3) (4) 平面図 S=1/100



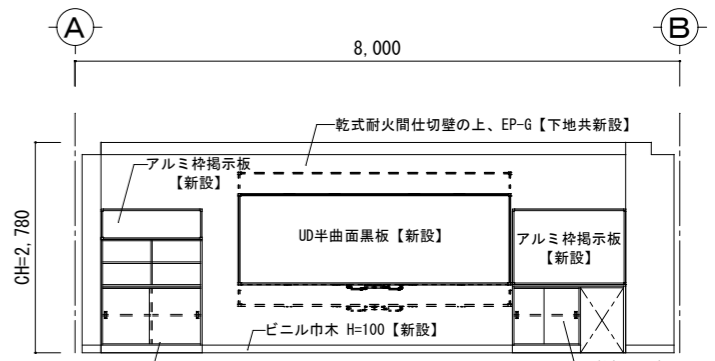
普通教室 (4) A 展開図 S=1/100



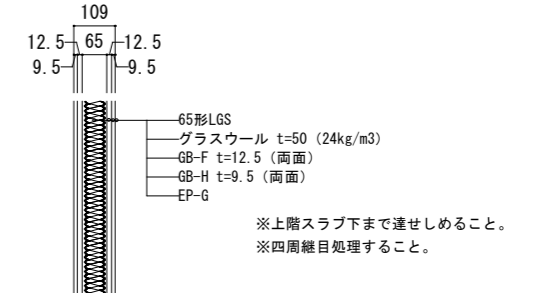
普通教室 (4) B 展開図 S=1/100



普通教室 (4) C 展開図 S=1/100



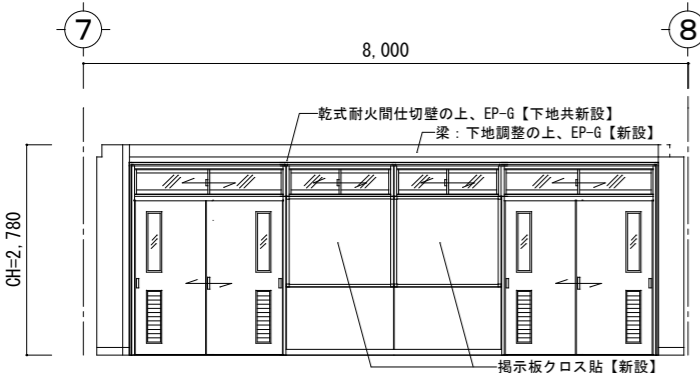
普通教室 (4) D 展開図 S=1/100



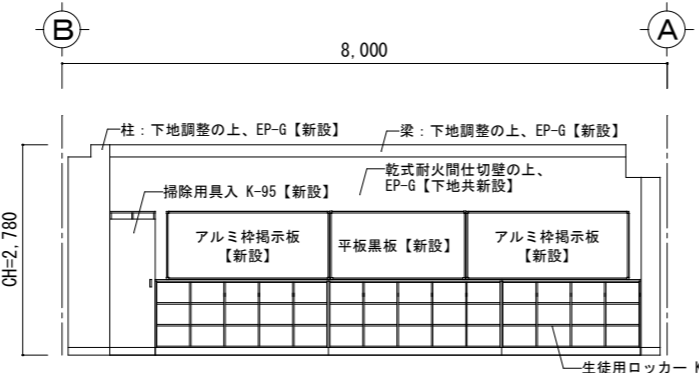
乾式耐火間仕切壁詳細図 S=1/20

廊下床仕上げ新設範囲を示す

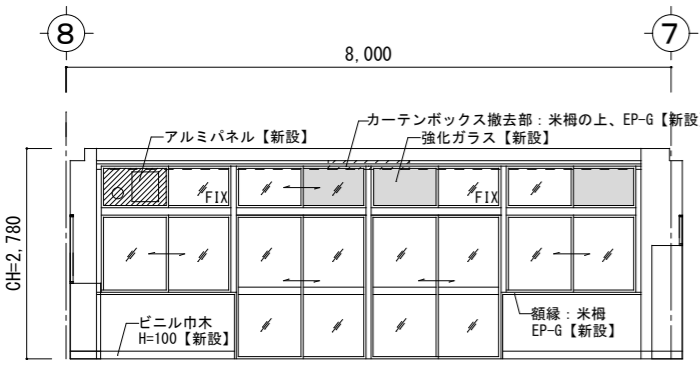
普通教室 (3) (4) 仕上表	
床	床コンセント撤去部無収縮モルタル埋め、下地調整の上、ビニル床シート t=2.0【新設】
巾木	ビニル巾木 H=100【新設】
壁, 柱	下地調整の上、EP-G【新設】 乾式耐火間仕切壁の上、EP-G【下地共新設】 65形LGS下地 GB-R t=9.5+GB-R t=9.5の上、EP-G【下地共新設】
廻り縁	塩ビ【新設】
梁	下地調整の上、EP-G【新設】
天井	LGS下地 GB-D t=9.5【下地共新設】、下がり天井：LGS下地 GB-R t=12.5の上、EP-G【下地共新設】
備考	UD半曲面黒板 3,600×1,800 2箇所【新設】、平板黒板 2箇所【新設】、掲示板【新設】 生徒用ロッカー (K-91：2箇所)【新設】、掃除用具入 (K-95：2箇所)【新設】 教師用戸棚 (K-93：1箇所・K-94：1箇所・K-97：2箇所)【新設】 カーテンボックス 米苺 t=24 EP-G塗・カーテンレール【一部新設】 額縁 米苺 35×24 EP-G塗【新設】



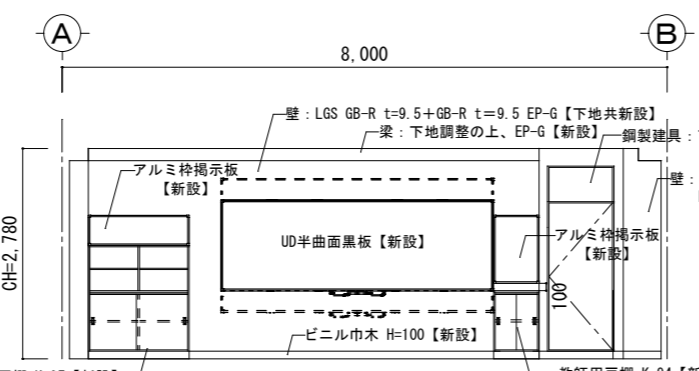
普通教室 (3) A 展開図 S=1/100



普通教室 (3) B 展開図 S=1/100



普通教室 (3) C 展開図 S=1/100



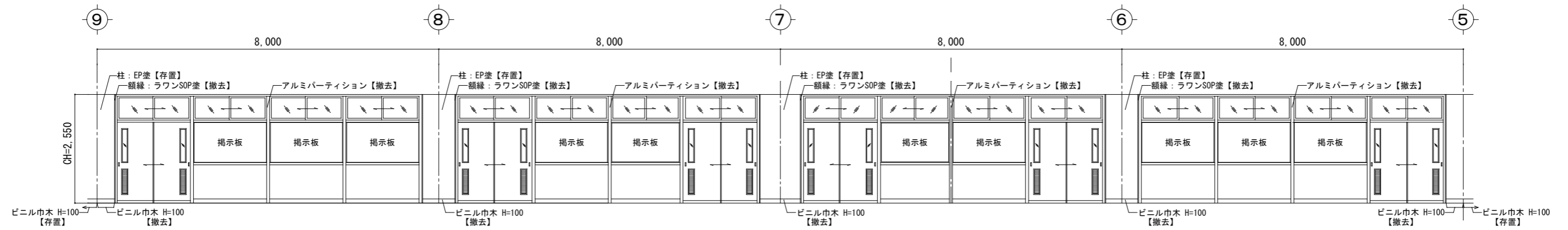
普通教室 (3) D 展開図 S=1/100

件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

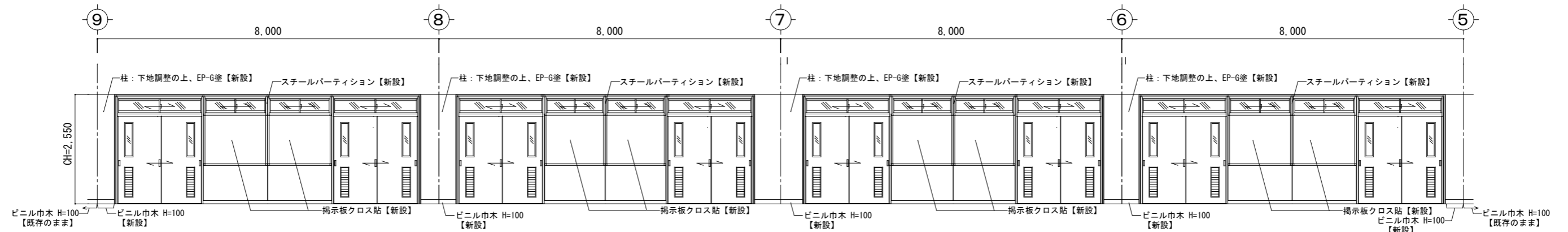
改修平面詳細図・展開図 (普通教室(3)(4)) S=1/100	令和8年度	令和8年5月	No A-09
	調布市総務部営繕課		35枚の内

廊下 仕上表		
	(変更前)	(変更後)
床	下地モルタル t=47★【存置】 ビニル床シート t=2.5【一部撤去】	下地調整の上、ビニル床シートt=2.5【一部新設】
巾木	ビニル巾木 H=100★【一部撤去】	ビニル巾木 H=100【新設】
壁、柱	モルタル金ごて★の上、EP塗【存置】	下地調整の上、EP-G【一部新設】
廻り縁	塩ビ【一部撤去】	塩ビ【一部新設】
天井	LGS下地【存置】、岩綿吸音板 t=15.0★【一部撤去】	LGS下地【既存のまま】、ロックウール化粧吸音板 t=15.0【一部新設】
備考	額縁 ラワン 35×24 t=24 SOP塗【一部撤去】、室名札【撤去】	室名札【新設】

★：アスベスト含有（レベル3）を示す

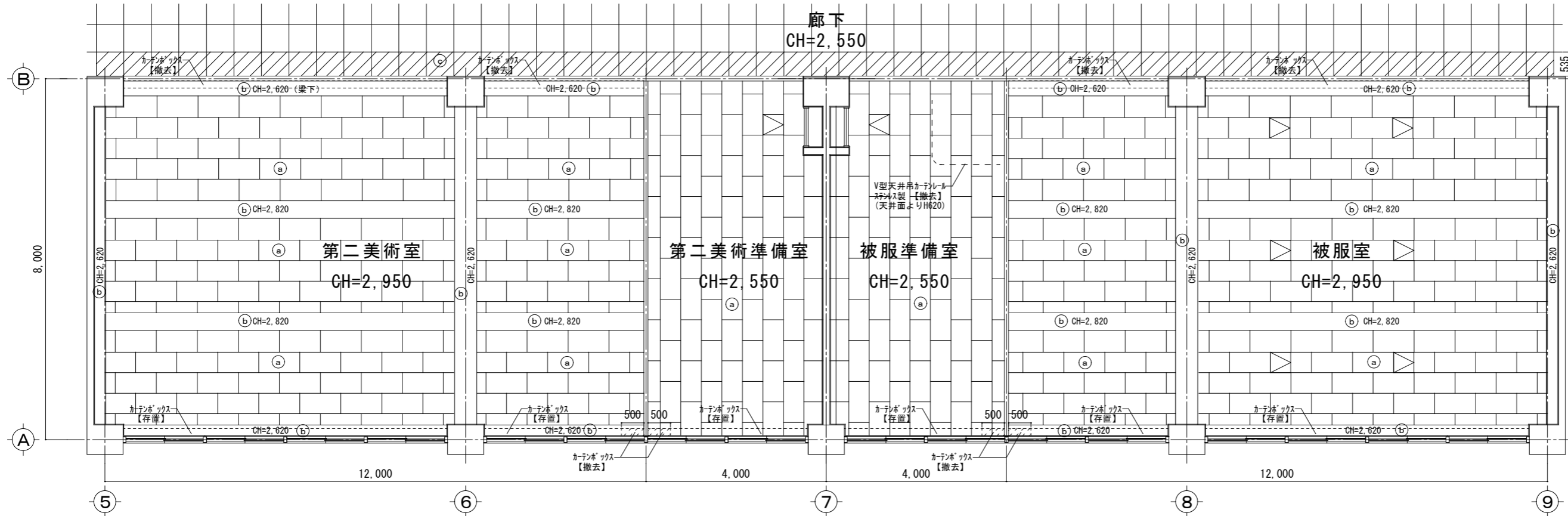


廊下（B通り）C展開図（改修前） S=1/100

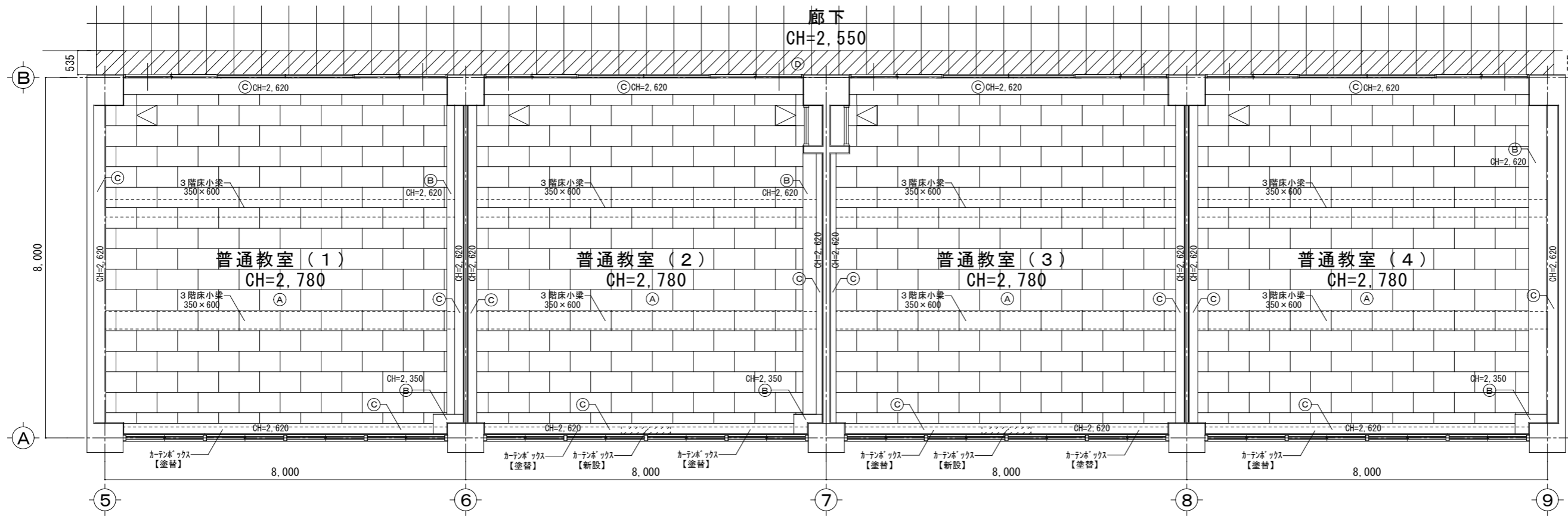


廊下（B通り）C展開図（改修後） S=1/100

件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事			
展開図（廊下） S=1/100 （改修前・改修後）	令和8年度	令和8年5月	No
	調布市総務部営繕課		A-10 35枚の内



廊下天井仕上撤去範囲を示す



廊下天井仕上新設範囲を示す



(改修前) 天井仕上凡例	
(a)	LGS天井下地、GB-D t=9.0 【下地共撤去】 塩ビ廻り縁 【撤去】
(b)	梁型：モルタル金ゴテの上、EP 【存置】
(c)	LGS天井下地 【存置】 岩綿吸音板 t=15.0 【撤去】

(改修後) 天井仕上凡例	
(A)	LGS天井下地、GB-D t=9.5 【下地共新設】、塩ビ廻り縁 【新設】
(B)	下り天井：LGS天井下地、GB-R t=12.5の上、EP-G 【下地共新設】、塩ビ廻り縁 【新設】、塩ビ見切り材 【新設】
(C)	梁型：下地調整の上、EP-G 【新設】
(D)	LGS天井下地 【既存のまま】 ロックウール化粧吸音板 t=15.0 【新設】、塩ビ廻り縁 【新設】

件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

天井伏図 S=1/100
(改修前・改修後)

令和8年度 令和8年5月
調布市総務部営繕課

No
A-11
35枚の内

記号	数量	AW1	アルミ製建具(引違い窓、嵌め殺し窓連窓・段窓) 改修	1 か所	AW2	アルミ製建具(引違い窓、嵌め殺し窓連窓・段窓) 改修	1 か所	AP1	アルミパーティション(引違い窓・引違い戸・掲示板) 撤去	2 か所						
形状・寸法	改修前				改修前				改修前							
場所	第二美術室		第二美術室		第二美術室・準備室		第二美術室		第二美術室・被服室							
仕上	アルミ アルマイトシルバー		アルミ アルマイトシルバー		アルミ アルマイトシルバー		アルミ アルマイトシルバー		アルミ アルマイトシルバー							
ガラス	見込	学校用強化ガラス t=4.0	70	学校用強化ガラス t=4.0 (腰のみ納入磨ガラス t=6.8)	70	学校用強化ガラス t=4.0 (腰のみ納入磨ガラス t=6.8)	70	フロートガラス t=3	80	フロートガラス t=3						
金物	内部サムターン、附属金物一式		内部サムターン、附属金物一式		内部サムターン、サ摺: ステンレス t=2.3、付属金物一式		サ摺: ステンレス、付属金物一式、ハッチング部: 被服室及び廊下側 (全て) 掲示板		サ摺: ステンレス、付属金物一式、ハッチング部: 被服室及び廊下側 (全て) 掲示板							
備考	額縁: ラワン35x24 SOP塗【撤去】、カーテンボックス: ラワン D150xH112 t24 SOP塗【存置】、ブラインド【撤去】		額縁: ラワン35x24 SOP塗【撤去】、カーテンボックス: ラワン D150xH112 t24 SOP塗【一部撤去】、ブラインド【撤去】		額縁: ラワン35x24 SOP塗【撤去】、カーテンボックス: ラワン D150xH112 t24 SOP塗【一部撤去】、ブラインド【撤去】		額縁: ラワン35x24 SOP塗【撤去】、カーテンボックス: ラワン t24 SOP塗【撤去】		額縁: ラワン35x24 SOP塗【撤去】、カーテンボックス: ラワン t24 SOP塗【撤去】							
記号	数量	AW1	アルミ製建具(片開き扉、引違い窓、嵌め殺し窓連窓・段窓) 改修	1 か所	AW2	アルミ製建具(片開き扉、引違い窓、嵌め殺し窓連窓・段窓) 改修	1 か所	AP2	アルミパーティション(引違い窓・引違い戸・掲示板) 撤去	2 か所						
形状・寸法	改修後				改修後				改修前							
場所	普通教室(1)		普通教室(2)		普通教室(2)		普通教室(2)		第二美術室・被服室							
仕上	アルミ アルマイトシルバー		アルミ アルマイトシルバー		アルミ アルマイトシルバー		アルミ アルマイトシルバー		アルミ アルマイトシルバー							
ガラス	見込	学校用強化ガラス t=4.0、強化ガラス面(既設・新設共): 遮熱フィルム張り	70	学校用強化ガラス t=4.0 (腰のみ納入磨ガラス t=6.8)、強化ガラス面(既設・新設共): 遮熱フィルム張り	70	学校用強化ガラス t=4.0 (腰のみ納入磨ガラス t=6.8)、強化ガラス面(既設・新設共): 遮熱フィルム張り	70	フロートガラス t=3	80	フロートガラス t=3						
金物	内部サムターン、附属金物一式		内部サムターン、サ摺: ステンレス t=2.3、付属金物一式		内部サムターン、サ摺: ステンレス t=2.3、付属金物一式		サ摺: ステンレス、付属金物一式、ハッチング部: 第二美術室・被服室・第二美術準備室及び廊下側 (全て) 掲示板		サ摺: ステンレス、付属金物一式、ハッチング部: 第二美術室・被服室・第二美術準備室及び廊下側 (全て) 掲示板							
備考	カーテンボックス: 下地調整の上、EP-G塗【新設】 カーテンレール【新設】、額縁: 米桐35x24 EP-G塗【新設】、サッシ・ガラスクリーニング(両面)		カーテンボックス: 下地調整の上、EP-G塗【新設】、カーテンボックス(撤去新設部): 米桐 t=24 EP-G塗【新設】 カーテンレール【新設】、額縁: 米桐35x24 EP-G塗【新設】、サッシ・ガラスクリーニング(両面)		カーテンボックス: 下地調整の上、EP-G塗【新設】、カーテンボックス(撤去新設部): 米桐 t=24 EP-G塗【新設】 カーテンレール【新設】、額縁: 米桐35x24 EP-G塗【新設】、サッシ・ガラスクリーニング(両面)		額縁: ラワン35x24 SOP塗【撤去】、カーテンボックス: ラワン t24 SOP塗【撤去】		額縁: ラワン35x24 SOP塗【撤去】、カーテンボックス: ラワン t24 SOP塗【撤去】							
記号	数量	AW3	アルミ製建具(引違い窓、嵌め殺し窓連窓・段窓) 改修	1 か所	AW4	アルミ製建具(引違い窓、嵌め殺し窓連窓・段窓) 改修	1 か所	WD1	木製建具(親子扉) 撤去	2 か所	SD1	鋼製建具(片開き戸) 改修	2 か所			
形状・寸法	改修前				改修前				改修前				改修前・改修後			
場所	被服室		被服室		被服室・準備室		被服室・準備室		第二美術準備室・被服準備室		第二美術準備室PS・被服室準備室PS					
仕上	アルミ アルマイトシルバー		アルミ アルマイトシルバー		アルミ アルマイトシルバー		アルミ アルマイトシルバー		木合板 SOP塗		SOP塗 下地調整 さび止めの上、EP-G					
ガラス	見込	学校用強化ガラス t=4.0	70	学校用強化ガラス t=4.0 (腰のみ納入磨ガラス t=6.8)	70	学校用強化ガラス t=4.0 (腰のみ納入磨ガラス t=6.8)	70	フロートガラス t=3	36	フロートガラス t=3	-	-				
金物	内部サムターン、附属金物一式		内部サムターン、サ摺: ステンレス t=2.3、付属金物一式		内部サムターン、サ摺: ステンレス t=2.3、付属金物一式		サ摺: ステンレス、付属金物一式、ハッチング部: 第二美術室・被服室・第二美術準備室及び廊下側 (全て) 掲示板		サ摺: ステンレス、付属金物一式、ハッチング部: 第二美術室・被服室・第二美術準備室及び廊下側 (全て) 掲示板		サ摺: ステンレス見切り材【撤去】、木製3方枠 SOP塗【撤去】					
備考	額縁: ラワン35x24 SOP塗【撤去】、カーテンボックス: ラワン D150xH112 t24 SOP塗【存置】、カーテンレール【撤去】		額縁: ラワン35x24 SOP塗【撤去】、カーテンボックス: ラワン D150xH112 t24 SOP塗【一部撤去】、カーテンレール【撤去】		額縁: ラワン35x24 SOP塗【撤去】、カーテンボックス: ラワン D150xH112 t24 SOP塗【一部撤去】、カーテンレール【撤去】		額縁: ラワン35x24 SOP塗【撤去】、カーテンボックス: ラワン t24 SOP塗【撤去】		額縁: ラワン35x24 SOP塗【撤去】、カーテンボックス: ラワン t24 SOP塗【撤去】		額縁: ラワン35x24 SOP塗【撤去】、カーテンボックス: ラワン t24 SOP塗【撤去】					
記号	数量	AW3	アルミ製建具(片開き扉、引違い窓、嵌め殺し窓連窓・段窓) 改修	1 か所	AW4	アルミ製建具(片開き扉、引違い窓、嵌め殺し窓連窓・段窓) 改修	1 か所									
形状・寸法	改修後				改修後											
場所	普通教室(4)		普通教室(3)		普通教室(3)		普通教室(3)									
仕上	アルミ アルマイトシルバー		アルミ アルマイトシルバー		アルミ アルマイトシルバー		アルミ アルマイトシルバー									
ガラス	見込	学校用強化ガラス t=4.0、強化ガラス面(既設・新設共): 遮熱フィルム張り	70	学校用強化ガラス t=4.0 (腰のみ納入磨ガラス t=6.8)、強化ガラス面(既設・新設共): 遮熱フィルム張り	70	学校用強化ガラス t=4.0 (腰のみ納入磨ガラス t=6.8)、強化ガラス面(既設・新設共): 遮熱フィルム張り	70	フロートガラス t=3	36	フロートガラス t=3	-	-				
金物	内部サムターン、附属金物一式		内部サムターン、サ摺: ステンレス t=2.3、付属金物一式		内部サムターン、サ摺: ステンレス t=2.3、付属金物一式		サ摺: ステンレス、付属金物一式、ハッチング部: 第二美術室・被服室・第二美術準備室及び廊下側 (全て) 掲示板		サ摺: ステンレス、付属金物一式、ハッチング部: 第二美術室・被服室・第二美術準備室及び廊下側 (全て) 掲示板		サ摺: ステンレス見切り材【撤去】、木製3方枠 SOP塗【撤去】					
備考	カーテンボックス: 下地調整の上、EP-G塗【新設】 カーテンレール【新設】、額縁: 米桐35x24 EP-G塗【新設】、サッシ・ガラスクリーニング(両面)		カーテンボックス: 下地調整の上、EP-G塗【新設】、カーテンボックス(撤去新設部): 米桐 t=24 EP-G塗【新設】 カーテンレール【新設】、額縁: 米桐35x24 EP-G塗【新設】、サッシ・ガラスクリーニング(両面)		カーテンボックス: 下地調整の上、EP-G塗【新設】、カーテンボックス(撤去新設部): 米桐 t=24 EP-G塗【新設】 カーテンレール【新設】、額縁: 米桐35x24 EP-G塗【新設】、サッシ・ガラスクリーニング(両面)		額縁: ラワン35x24 SOP塗【撤去】、カーテンボックス: ラワン t24 SOP塗【撤去】		額縁: ラワン35x24 SOP塗【撤去】、カーテンボックス: ラワン t24 SOP塗【撤去】		額縁: ラワン35x24 SOP塗【撤去】、カーテンボックス: ラワン t24 SOP塗【撤去】					

建具記号凡例	
	既存建具撤去
	新設建具
	既存建具改修

件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

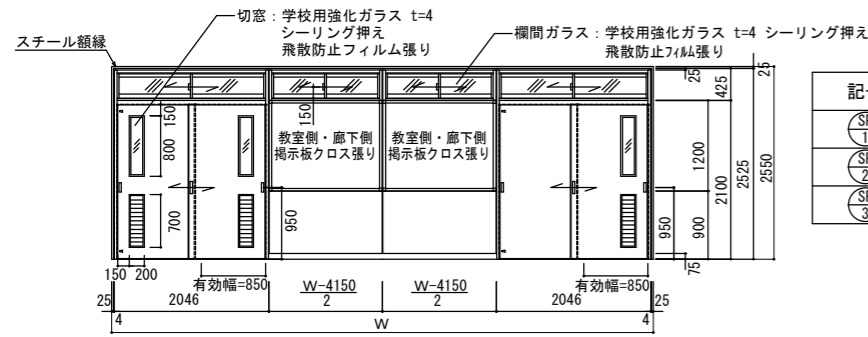
建具表(1) (改修前・改修後)

令和8年度 令和8年5月

調布市総務部営繕課

No A-12

35枚の内



建具枠廻り：耐火シーリング 10×10

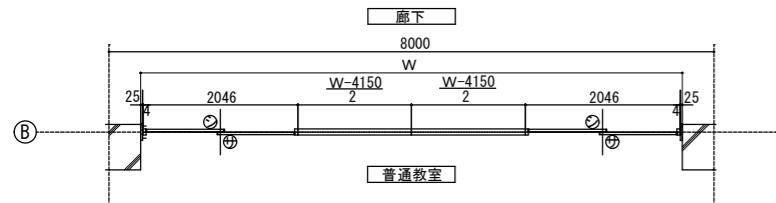
展開図 S=1/100

記号	室名	W × H	数量
SP-1	普通教室 (1) (4)	7,160 × 2,550	2
SP-2	普通教室 (2)	7,060 × 2,550	1
SP-3	普通教室 (3)	6,970 × 2,550	1

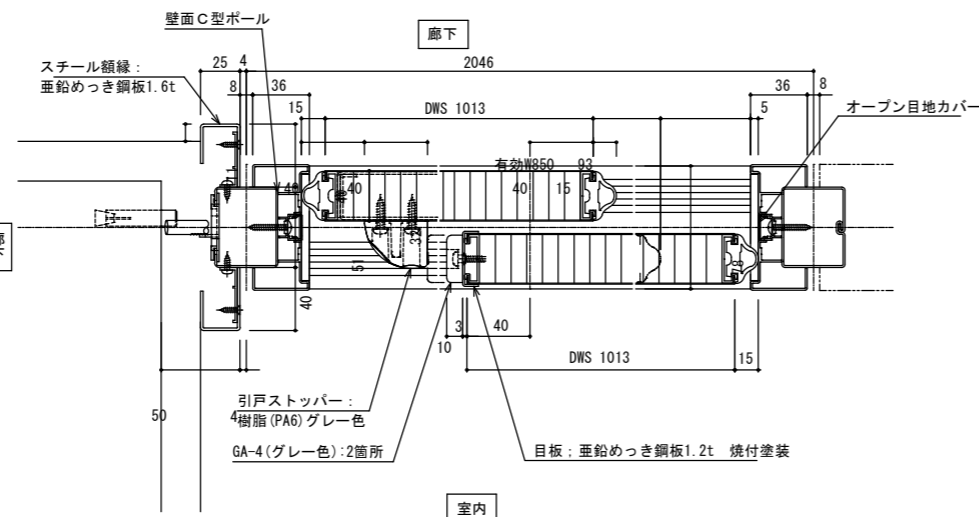
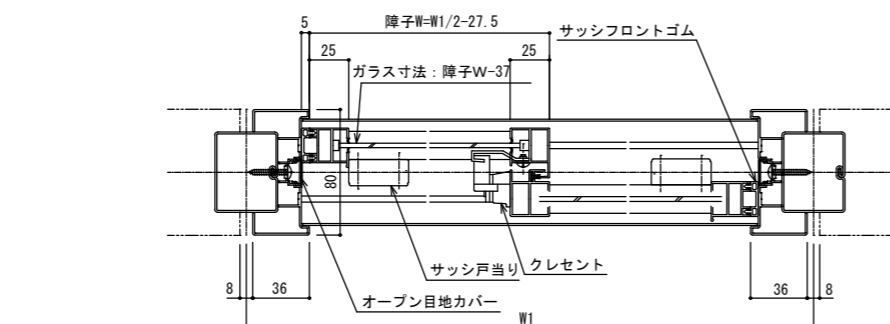
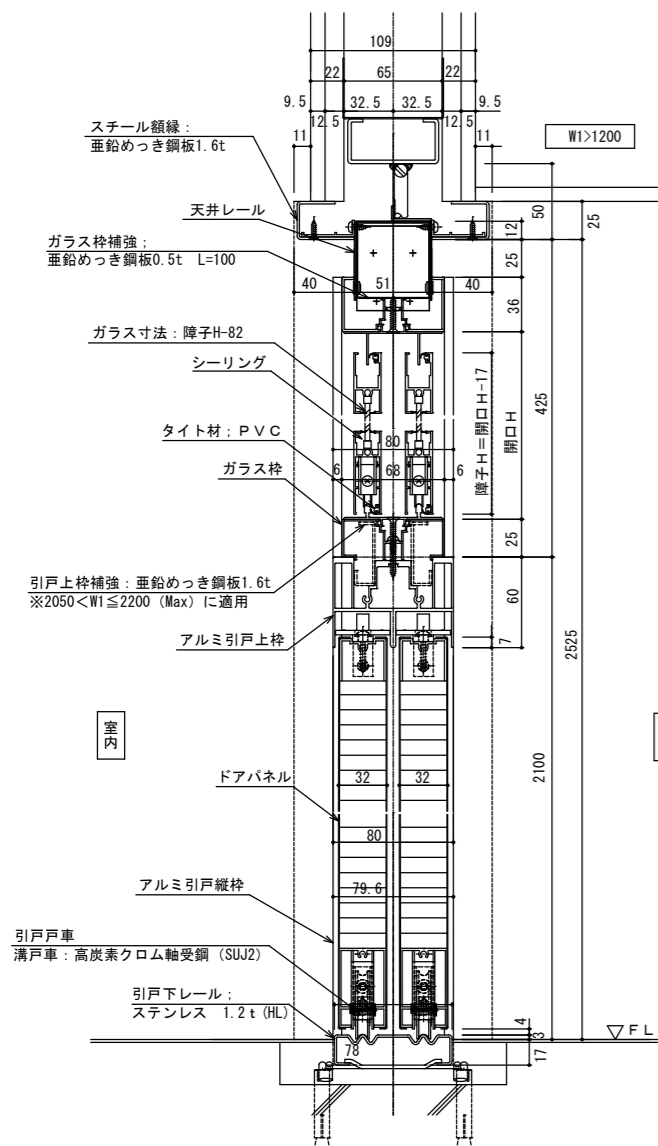
◇仕様表

項目	部材	材料(板厚mm)
骨材	天井レール	垂鉛めっき鋼板 1.0mm <焼付塗装仕上>
	巾木レール	垂鉛めっき鋼板 1.2mm <焼付塗装仕上>
	上骨SP	垂鉛めっき鋼板 1.0mm
	上骨・下骨	垂鉛めっき鋼板 0.4mm
	受け下棧	アルミ押出形材 <焼付塗装仕上>
	ポール(支柱)・横棧	冷間圧延鋼板 1.2mm <焼付塗装仕上>
	壁面C型ポール	垂鉛めっき鋼板 1.2mm <焼付塗装仕上>
枠	サッシ・引戸・ガラス枠	アルミ押出形材 <焼付塗装仕上>
	ガラス枠アタッチメント	アルミ押出形材 <焼付塗装仕上>
	ドア枠・開口枠	冷間圧延鋼板 1.2mm <焼付塗装仕上>
パネル	パネル表面材	垂鉛めっき鋼板 0.5mm <焼付塗装仕上>
	芯材	せっこうボード 12.5mm
サッシ	サッシ障子	アルミ押出形材 <アルマイトクリア処理仕上>
	上・下レール	アルミ押出形材 <アルマイト処理仕上>
切窓 ガラリ	切窓・ガラリ	アルミ押出形材 <焼付塗装仕上>

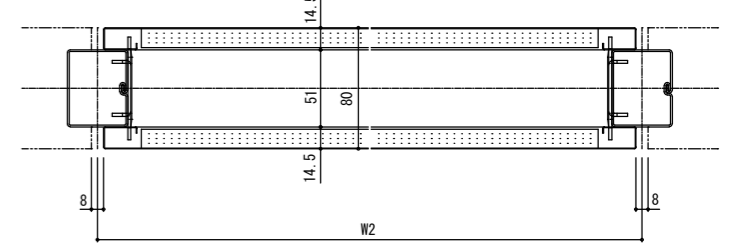
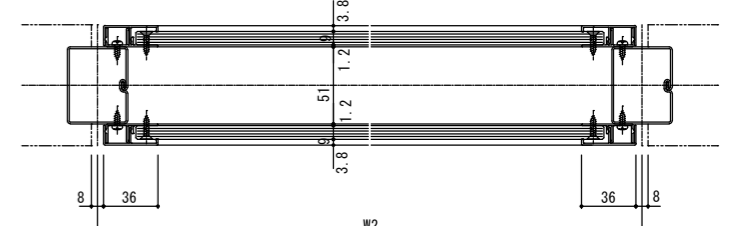
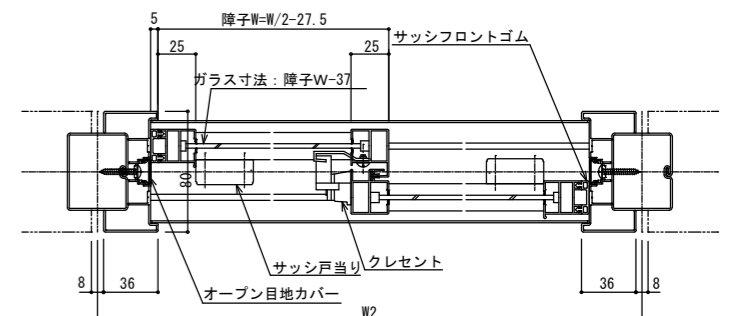
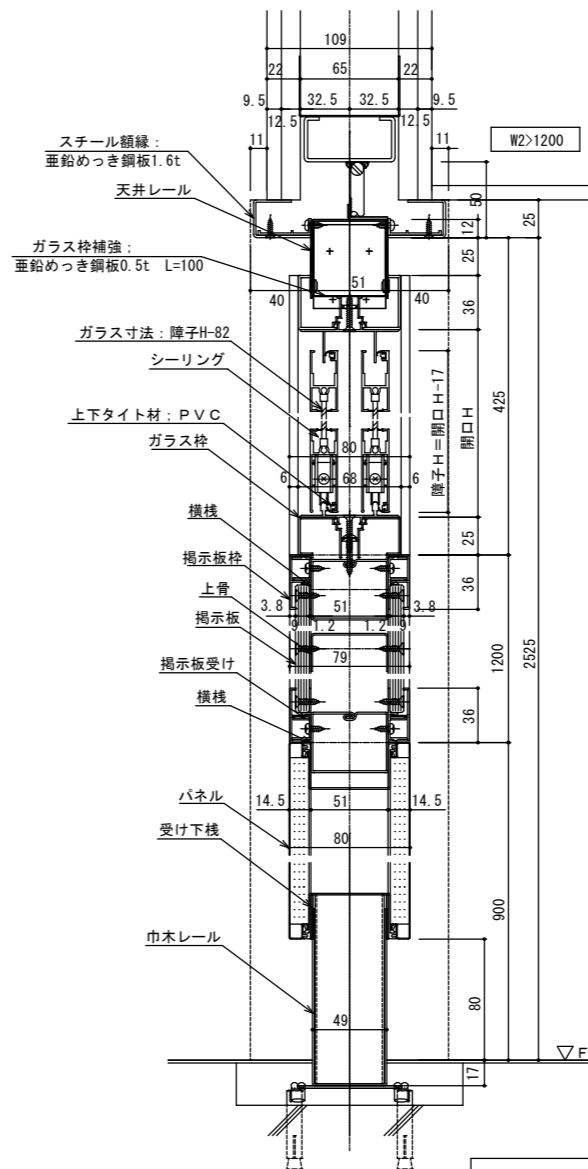
項目	部材	材料(板厚mm)
引き戸	パネル表面材	垂鉛めっき鋼板 0.5mm <焼付塗装仕上>
	芯材	ペーパーコア
	切窓	アルミ押出形材 <焼付塗装仕上>
	引戸先ゴム	ポリ塩化ビニル <戸先ゴムブラック色>
	引戸下レール	ステンレス 1.2mm <ヘアライン仕上>
掲示板	掲示板枠	アルミ押出形材 <アルマイトクリア処理仕上>
	パネル面材	ラウンベニア 9mm <クロス貼り建築工事>
	コーナーカバー	樹脂 <シルバー色>
付属品	サッシクレスト	垂鉛ダイキャスト
	ロック(引き戸)	ミワロック SL-99V錠
	ロック(開き戸)	ミワロック LAタイプ
	引戸戸車・サッシ戸車	引戸：高炭素クロム軸受鋼 サッシ：樹脂
	掘込み引手	ステンレス(W30×H122) <梨地電解>
	額縁取付アングル	アルミ押出形材 <アルマイトクリア処理仕上>
	スチール額縁	垂鉛めっき鋼板 1.6t <焼付塗装仕上>



断面図 S=1/100



断面図 S=1/5



件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

建具表 (2) (改修後)
(参考図)

令和8年度 令和8年5月

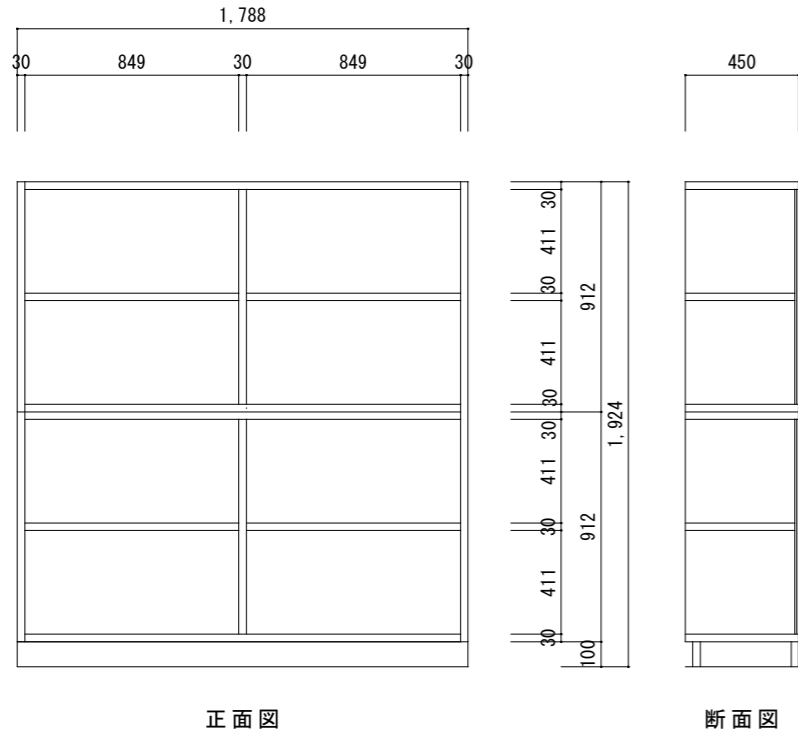
調布市総務部営繕課

No
A-13
35枚の内

K-01 第二美術室：作品棚【撤去】 1/30

本体	ポリ合板ランバーコア t=30
木口	メラミン化粧板
裏板	ポリ合板 t=7.0 片面フラッシュ
台輪	ラワンSOP t=18

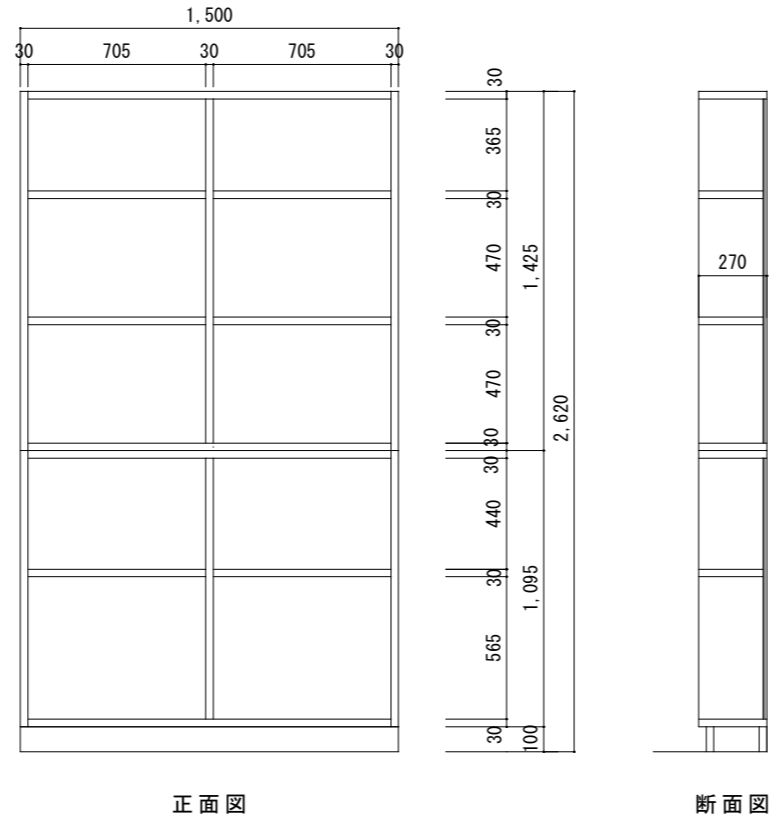
室名	W × D × H	数量
K-01 第二美術室	1,788 × 450 × 1,924	3



K-02 第二美術室：棚【撤去】 1/30

本体	ポリ合板ランバーコア t=30
木口	メラミン化粧板
裏板	ポリ合板 t=7.0 片面フラッシュ
台輪	ラワンSOP t=18

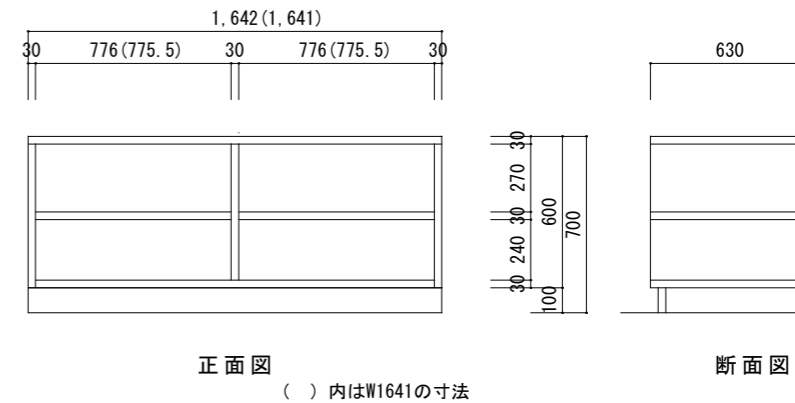
室名	W × D × H	数量
K-02 第二美術室	1,500 × 270 × 2,620	1



K-03, K-04 第二美術室：棚【撤去】 1/30

本体	ポリ合板ランバーコア t=30
木口	メラミン化粧板
裏板	ポリ合板 t=7.0 片面フラッシュ
台輪	ラワンSOP t=18

室名	W × D × H	数量
K-03 第二美術室	1,642 × 630 × 700	2
K-04 第二美術室	1,641 × 630 × 700	1

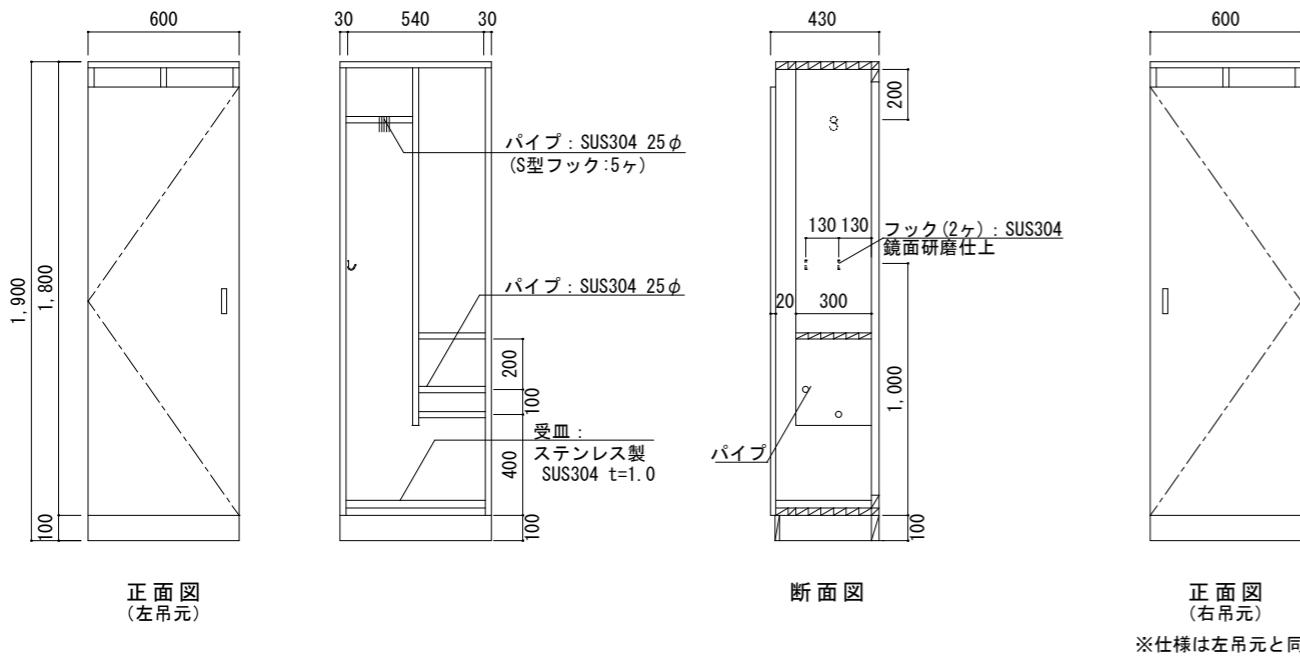


() 内はW1641の寸法

K-05 第二美術室ほか3室：掃除用具入れ【撤去】 1/30

本体	ランバーコア合板 t=24 SOP塗
開き戸	フラッシュ 片側化粧合板
棚板	ランバーコア合板 t=24
裏板	ラワン合板 t=5.5
台輪	ラワン t=24 SOP塗

室名	W × D × H	数量
K-05 (右吊元) 第二美術室	600 × 430 × 1,900	1
K-05 (左吊元) 第二美術準備室、被服室、被服準備室	600 × 430 × 1,900	3

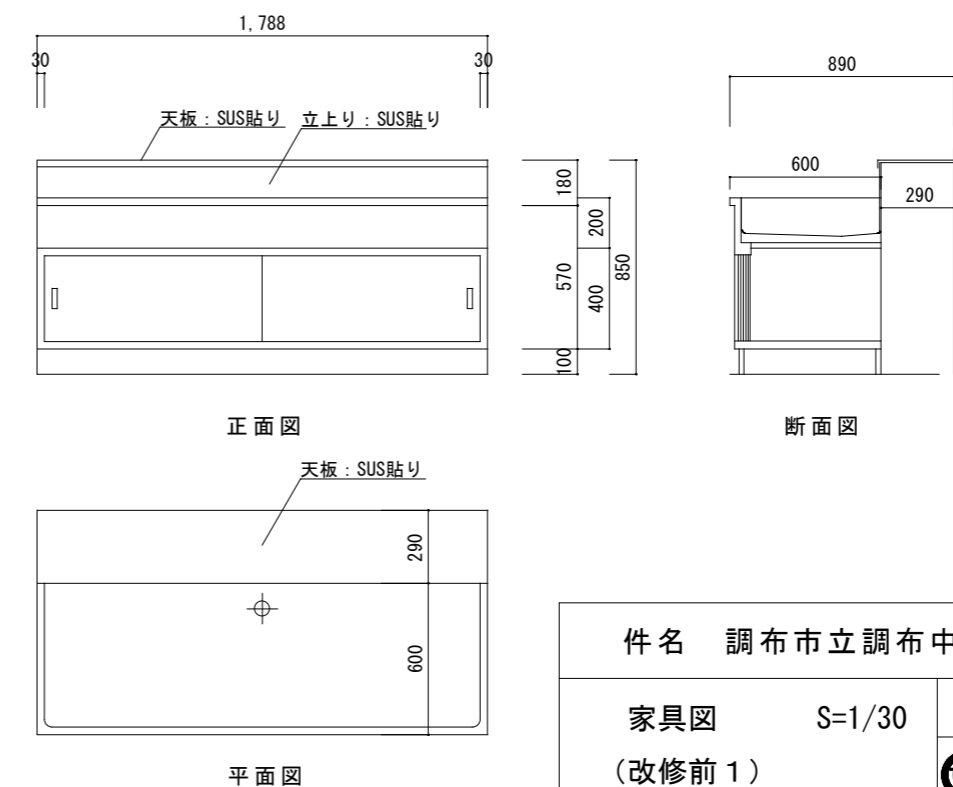


※仕様は左吊元と同じ

K-06 第二美術室：ステンレス流し【撤去】 1/30

本体	ポリ合板ランバーコア t=30
木口	メラミン化粧板
引違戸	積層材 ポリ合板貼り t=20
シンク	SUS304 t=1.0
幕板	ポリ合板 t=7.0 片面フラッシュ
台輪	ラワンSOP t=18

室名	W × D × H	数量
K-06 第二美術室	1,788 × 890 × 850	3



件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事			
家具図	S=1/30	令和8年度	令和8年5月
(改修前1)		調布市総務部営繕課	
		No	A-14
		35枚の内	

K-11 第二美術準備室：作品棚【撤去】 1/30

本体	ポリ合板ランバーコア t=30
木口	メラミン化粧板
裏板	ポリ合板 t=7.0 片面フラッシュ
台輪	ラワンSOP t=18

室名	W × D × H	数量
K-11 第二美術準備室	1,000 × 430 × 1924	4

正面図 断面図

K-12 第二美術準備室：戸棚【撤去】 1/30

本体	ポリ合板ランバーコア t=30
ガラス戸	透明ガラス t=3
木口	メラミン化粧板
幕板	ポリ合板 t=7.0 片面フラッシュ
棚	ポリ合板ランバーコア t=25
台輪	ラワンSOP t=18

室名	W × D × H	数量
K-12 第二美術準備室	1,090 × 630 × 1,912	5

正面図 側面図

K-13 第二美術準備室：ステンレス流し【撤去】 1/30

本体	ポリ合板ランバーコア t=30
木口	メラミン化粧板
引違戸	積層材 ポリ合板貼り t=20
シンク	SUS304 t=1.0
幕板	ポリ合板 t=7.0 片面フラッシュ
台輪	ラワンSOP t=18

室名	W × D × H	数量
K-13 第二美術準備室	2,120 × 890 × 850	1

正面図 断面図

K-21 被服室：アイロン台【撤去】

天板	ランバーコア合板 t=40下地の上、SUS t=1.0
本体	ラワン SOP塗
引違戸	化粧合板 フラッシュ
棚板	ラワン合板 t=15
裏板	ラワン合板 t=4.0
台輪	ラワン t=24 SOP塗

室名	W × D × H	数量
K-21 被服室	1,606 × 500 × 700	4

正面図 断面図

K-22 被服室：作業台【撤去】 1/30

天板	ランバーコア合板 t=40下地の上、SUS t=1.0
本体	ラワン SOP塗
引違戸	化粧合板 フラッシュ
棚板	ラワン合板 t=15
裏板	ラワン合板 t=4.0
台輪	ラワン t=24 SOP塗

室名	W × D × H	数量
K-22 被服室	6,280 × 850 × 700	1

正面図 側面図

K-31 被服準備室：戸棚【撤去】

本体	ランバーコア合板 t=24 SOP塗
ガラス	透明ガラス t=3
引違戸	フラッシュ
幕板	ラワン合板 t=4.0
棚	ラワン合板 t=15
台輪	ラワン合板 t=24 SOP塗

室名	W × D × H	数量
K-31 被服準備室	1,500 × 480 × 1,924	3

K-32 被服準備室：姿見【撤去】

額縁	ラワン 50×40 SOP塗
鏡	鏡 t=5.0 (一面鏡)
鏡板	ベニヤ t=6.0 SOP塗

室名	W × D × H	数量
K-32 被服準備室	1,000 × 80 × 1,500	1

K-33 被服準備室：ステンレス流し【撤去】 1/30

本体	ポリ合板ランバーコア t=30
木口	メラミン化粧板
引違戸	積層材 ポリ合板貼り t=20
シンク	SUS304 t=1.0
幕板	ポリ合板 t=7.0 片面フラッシュ
台輪	ラワンSOP t=18

室名	W × D × H	数量
K-33 被服準備室	2,120 × 890 × 850	1

K-34 被服準備室：戸棚【撤去】

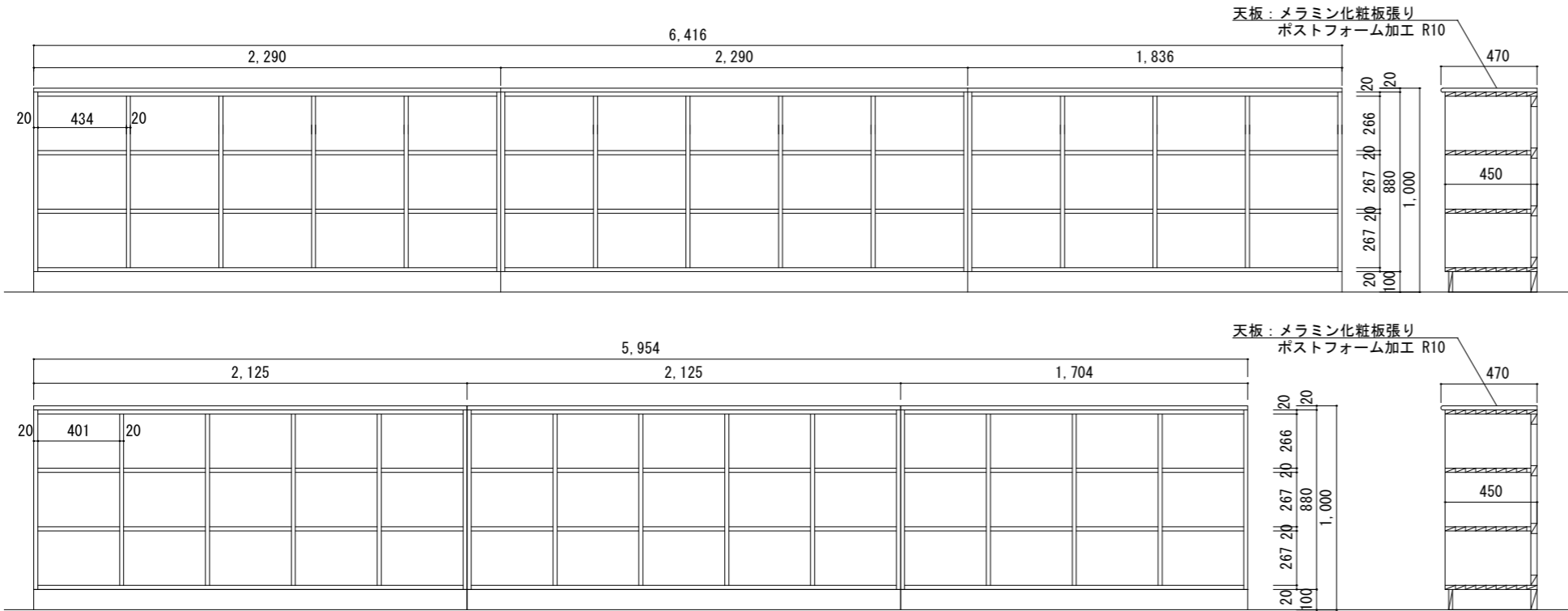
本体	ランバーコア合板 t=24 SOP塗
ガラス	透明ガラス t=3
引違戸	フラッシュ
幕板	ラワン合板 t=4.0
棚	ラワン合板 t=15
台輪	ラワン合板 t=24 SOP塗

室名	W × D × H	数量
K-34 被服準備室	3,900 × 430 × 1,924	1

K-91、92 生徒用ロッカー【新設】 1/30

本体	両面メラミン化粧パーティクルボード t=20
木口	化粧シート貼
裏板	化粧MDF 4mm厚 片面フラッシュ
台輪	ポリ化粧合板貼

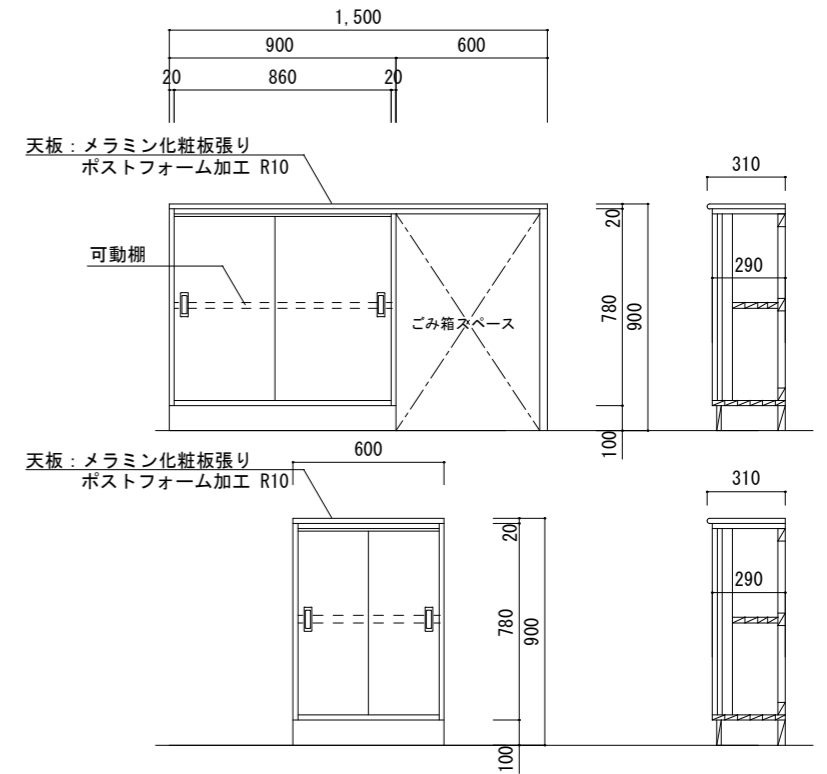
室名	W × D × H	数量	備考
K-91 普通教室1、3、4	6,416 × 470 × 1,000	3	教室背面側
K-92 普通教室2	5,954 × 470 × 1,000	1	教室背面側



K-93、94 普通教室1～4:教師用戸棚【新設】4箇所 1/30

本体	両面樹脂コート化粧パーティクルボード t=20
木口	化粧シート貼
裏板	化粧MDF t=4 片面フラッシュ
引違戸	両面樹脂コート化粧パーティクルボード t=20
棚板	両面樹脂コート化粧MDFフラッシュ t=20
台輪	ポリ合板貼

室名	W × D × H	数量
K-93 普通教室1、2、4	1,500 × 310 × 900	3
K-94 普通教室3	600 × 310 × 900	1

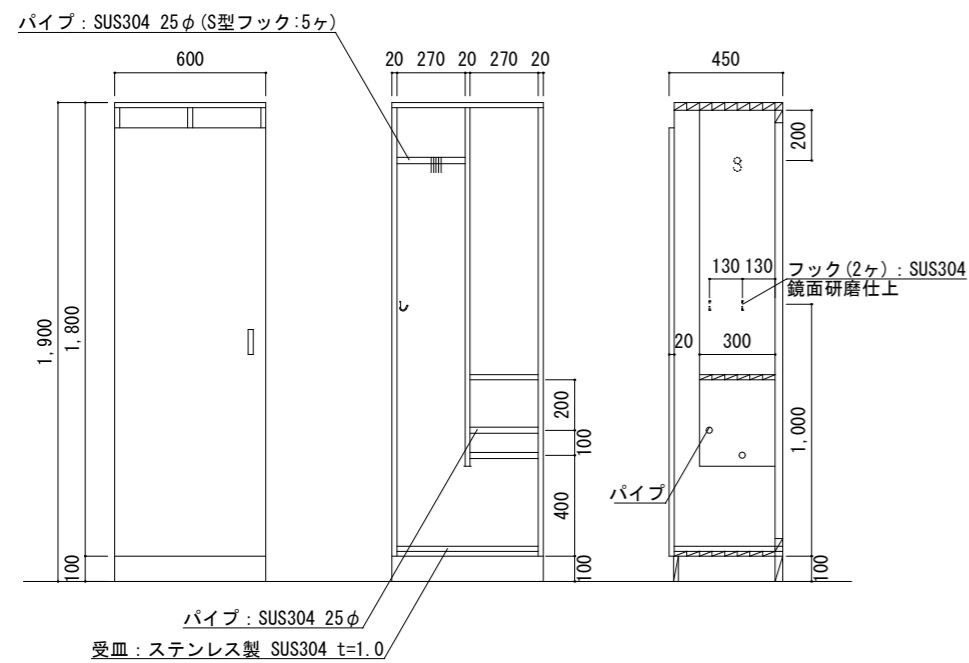


K-95 普通教室1～4:掃除用具入【新設】4箇所 1/30

本体	両面樹脂コート化粧パーティクルボード t=20
木口	化粧シート貼
裏板	化粧MDF 4mm厚 片面フラッシュ
中板	両面樹脂コート化粧パーティクルボード t=20
扉	両面樹脂コート化粧パーティクルボード t=20
台輪	ポリ合板貼

室名	W × D × H	数量
K-95 普通教室1～4	600 × 450 × 1,900	4

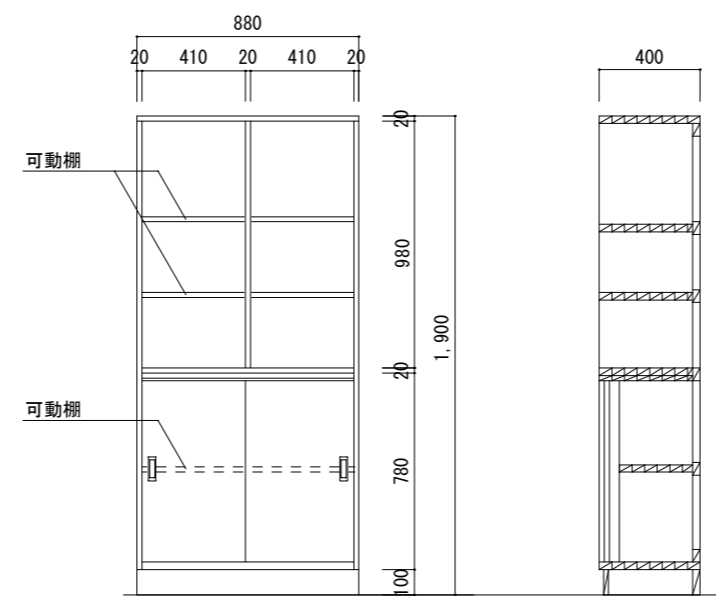
※ドアストッパーを取付けること。



K-96 普通教室2:教師用戸棚【新設】1箇所 1/30

本体	両面樹脂コート化粧パーティクルボード t=20
木口	化粧シート貼
裏板	化粧MDF 4mm厚 片面フラッシュ
引違戸	両面樹脂コート化粧パーティクルボード t=20
棚板	両面樹脂コート化粧MDFフラッシュ t=20
台輪	ポリ合板貼

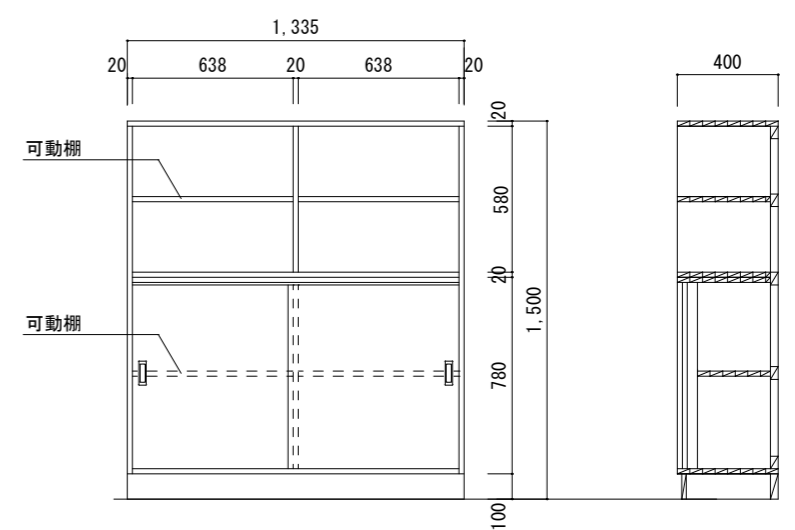
室名	W × D × H	数量
K-96 普通教室2	880 × 400 × 1,900	1



K-97 普通教室1・3・4:教師用戸棚【新設】3箇所 1/30

本体	両面樹脂コート化粧パーティクルボード t=20
木口	化粧シート貼
裏板	化粧MDF 4mm厚 片面フラッシュ
引違戸	両面樹脂コート化粧パーティクルボード t=20
棚板	両面樹脂コート化粧MDFフラッシュ t=20
台輪	ポリ合板貼

室名	W × D × H	数量
K-97 普通教室1、3、4	1,335 × 400 × 1,500	3



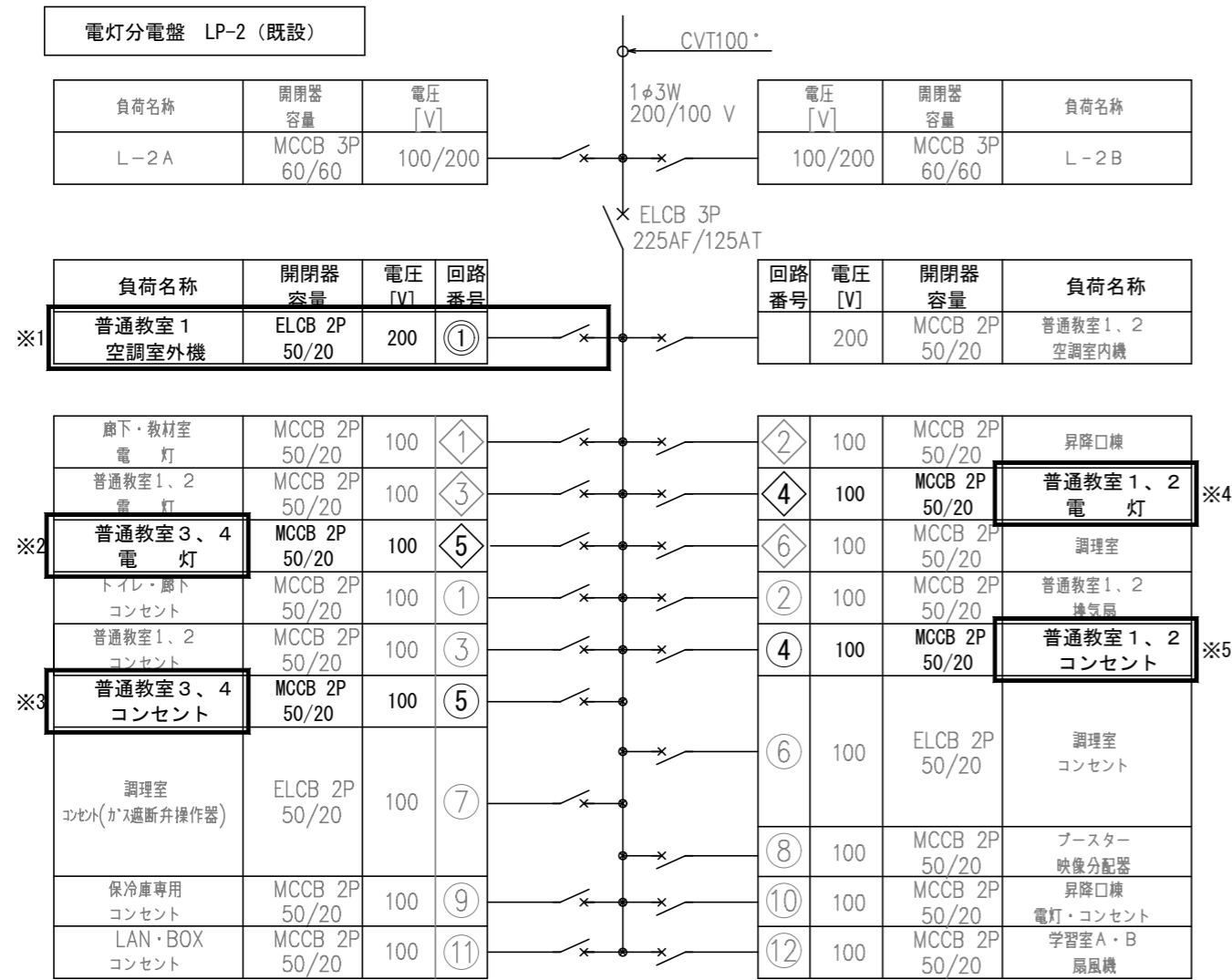
件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

家具図 S=1/30 (改修後) (参考図)

令和8年度 令和8年5月 調布市総務部営繕課

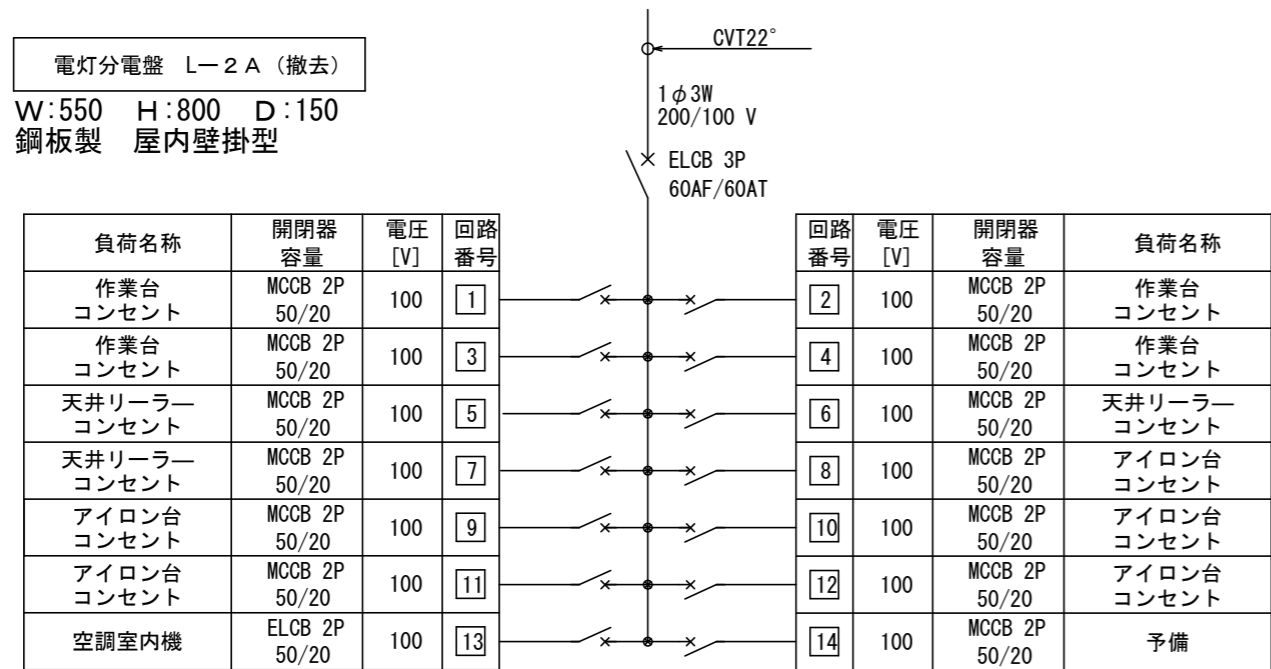
No A-17 35枚の内

LP-2盤 一部撤去・改修

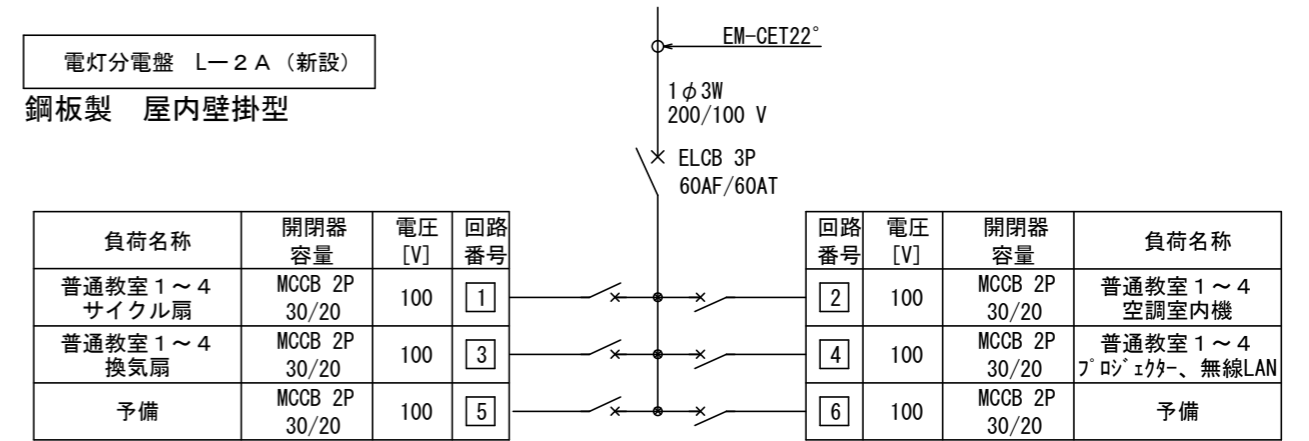


- ※1 プレーカー新設
- ※2 旧名称：被服室コンセント
- ※3 旧名称：被服室コンセント
- ※4 旧名称：第二美術室
- ※5 旧名称：図書室コンセント

L-2A盤 撤去



L-2A盤 EPS内新設



件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

電灯分電盤図
撤去・改修

S=NS

令和8年度 令和8年5月

調布市総務部営繕課

No
E-01
35枚の内

1. 注記

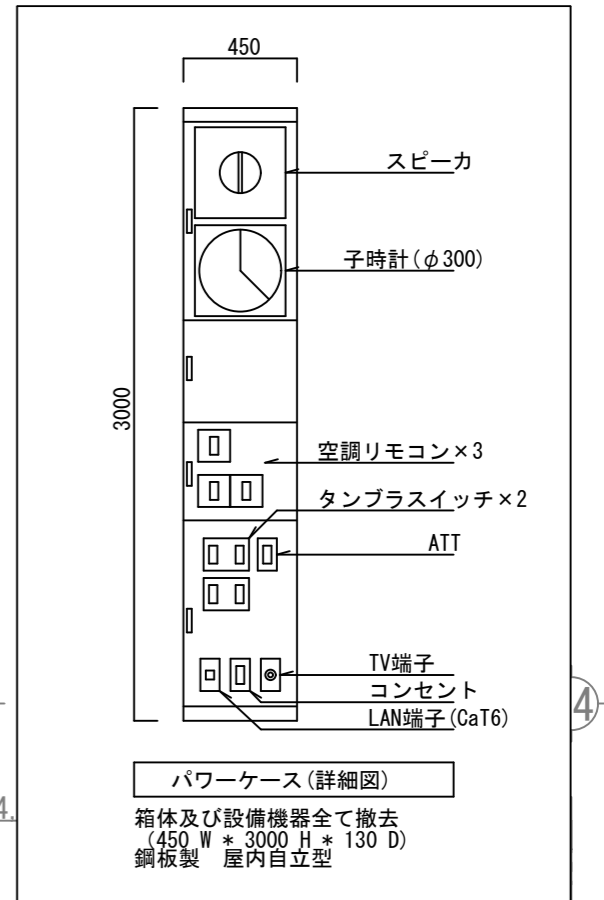
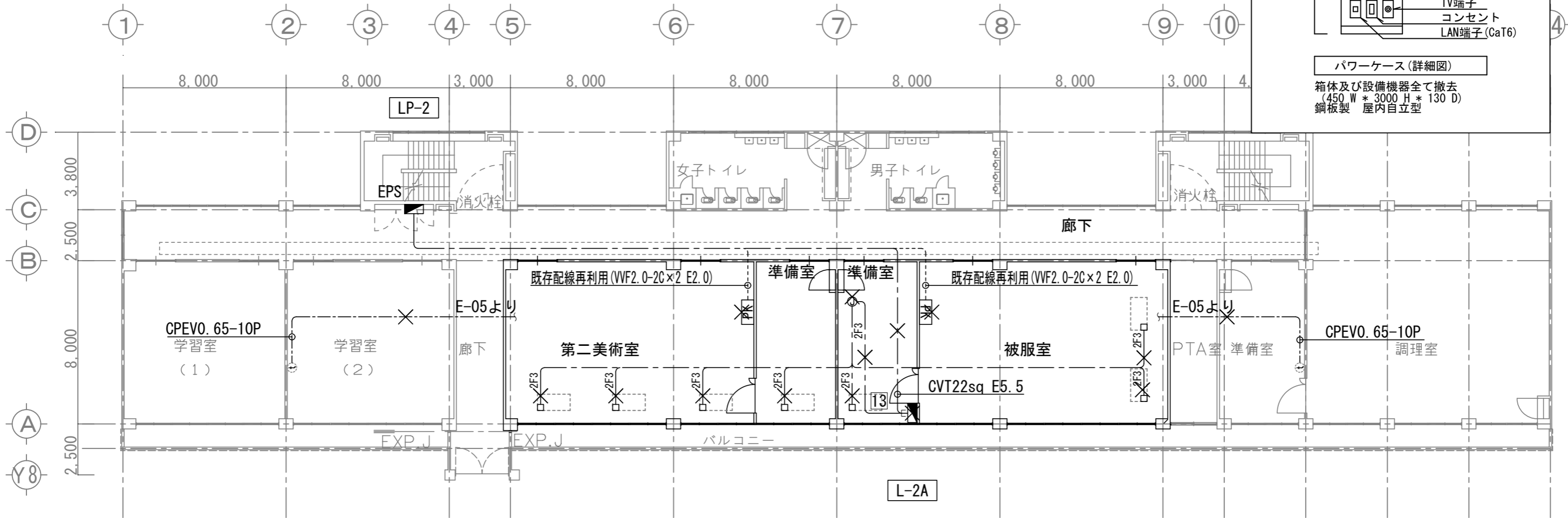
特記なき場合、×の機器・配線器具は撤去とする。
LP-2~パワーケース間の2次側配線は撤去せずパワーケースから引き戻し再利用すること。

2. 凡例

- 電灯分電盤
- PK パワーケース
- ⓪ ジョイントボックス

3. 特記なき配線は下記による。

—^{2F3}— VVF2.0-3C ころがし



パワーケース (詳細図)

箱体及び設備機器全て撤去
(450 W * 3000 H * 130 D)
鋼板製 屋内自立型

件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

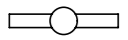

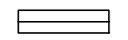
幹線設備・空調電源 A1: S=1/100

撤去平面図 A3: S=1/200

令和8年度 令和8年5月

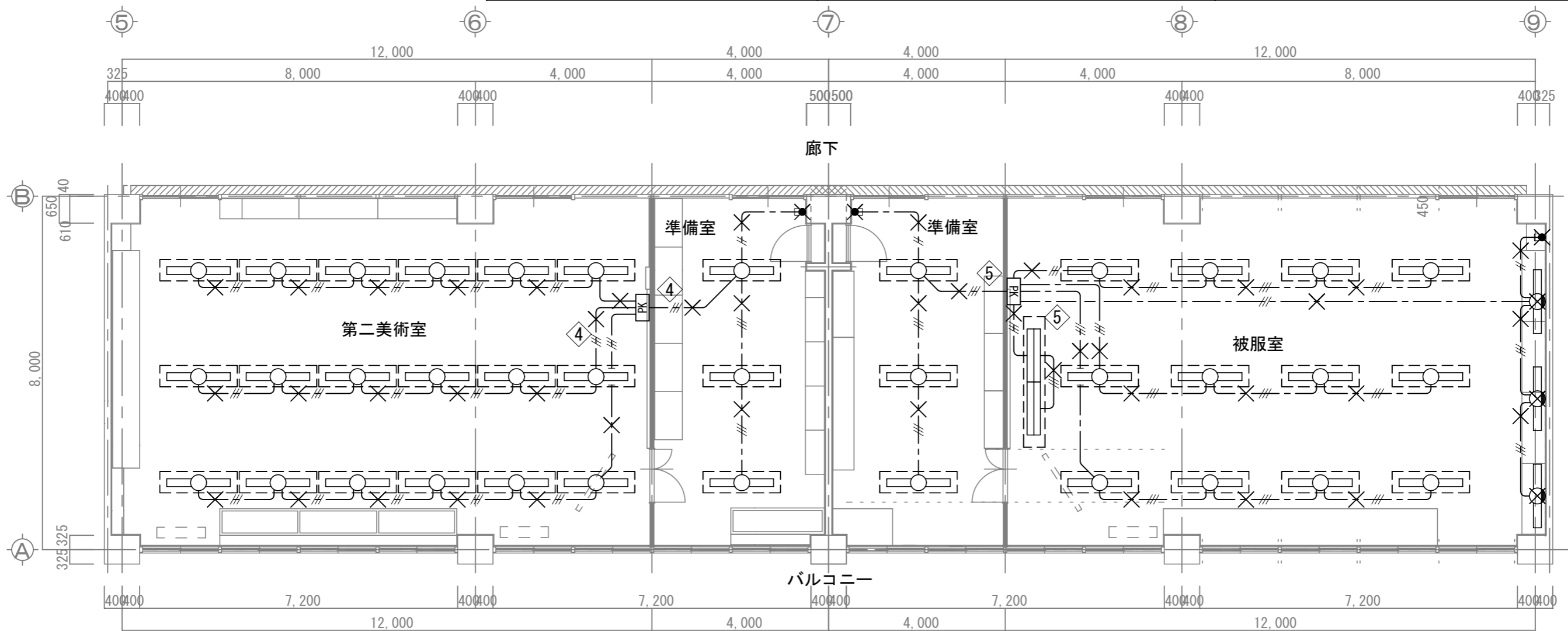
調布市総務部営繕課

No E-02
35枚の内

1. 注記
 特記なき場合、×の機器・配線器具は撤去とする。
 また、 の機器は撤去再利用とする。
2. 凡例
PK パワーケース
 LED 照明器具 天井直付
 LED 照明器具 ブラケットライト
 LED 照明器具 黒板灯
 ● 片切りスイッチ 1P15A×1
3. 特記なき配線は下記による。
 —#— VVF2.0-3C ころがし
 —#— VVF2.0-2C ころがし

照明器具 姿図

C14	4000 lm 直付 公共施設型番：LSS9-4-37	B3	2500 lm 直付 黒板灯 吊り具共 公共施設型番：LSS13-4-29	F3	2600 lm 直付 ブラケット
C25	5200 lm 直付 公共施設型番：LSS9-4-48				
LED 照明器具 		LED 照明器具 		LED 照明器具 	



第二美術室
C25 × 18

準備室
C14 × 3

準備室
C14 × 3

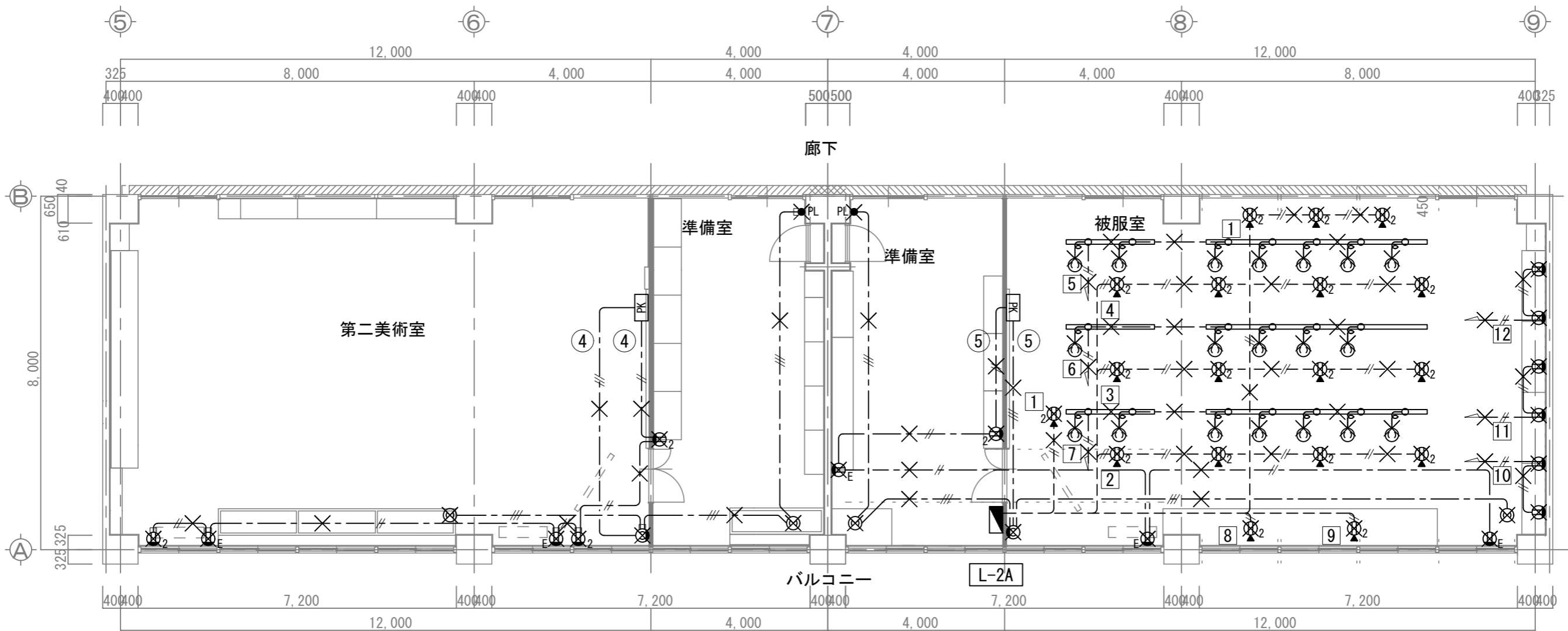
被服室
B3 × 2
C25 × 12
F3 × 3

件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

電灯設備(照明) A1: S=1/50	令和8年度	令和8年5月	No E-03 35枚の内
撤去平面詳細図 A3: S=1/100	調布市総務部営繕課		

1. 注記	
特記なき場合、×の機器・配線器具は撤去とする。	
2. 凡例	
PK	パワーケース
Ⓜ	埋込コンセント 2P15A×1
Ⓜ ₂	埋込コンセント 2P15A×2
Ⓜ _E	埋込コンセント 2P15A×1 ET×1
Ⓞ	抜止コンセント 2P15A×1 天井付
Ⓞ	抜止コンセント 2P15A×1 壁付
Ⓜ ₂	床付コンセント 2P15A×2
●PL	換気扇スイッチ 1P15A×1

	天井リレーコンセント (配線ダクト共)
	2P15A×1
3. 特記なき配線は下記による。	
—#—	VVF2.0-3C ころがし
—#—	VVF2.0-2C ころがし
---#---	VVF2.0-2C 床いんぺい



件名	調布市立調布中学校普通教室改修工事		
電灯設備(コンセント)	A1: S=1/50	令和8年度	令和8年5月
撤去平面詳細図	A3: S=1/100	調布市総務部営繕課	No E-04 35枚の内

1. 注記

特記なき場合、×の機器・配線器具は撤去とする。
 また機械警備機器は機械警備業者の責任施工とし、
 費用は請負者の負担とする。

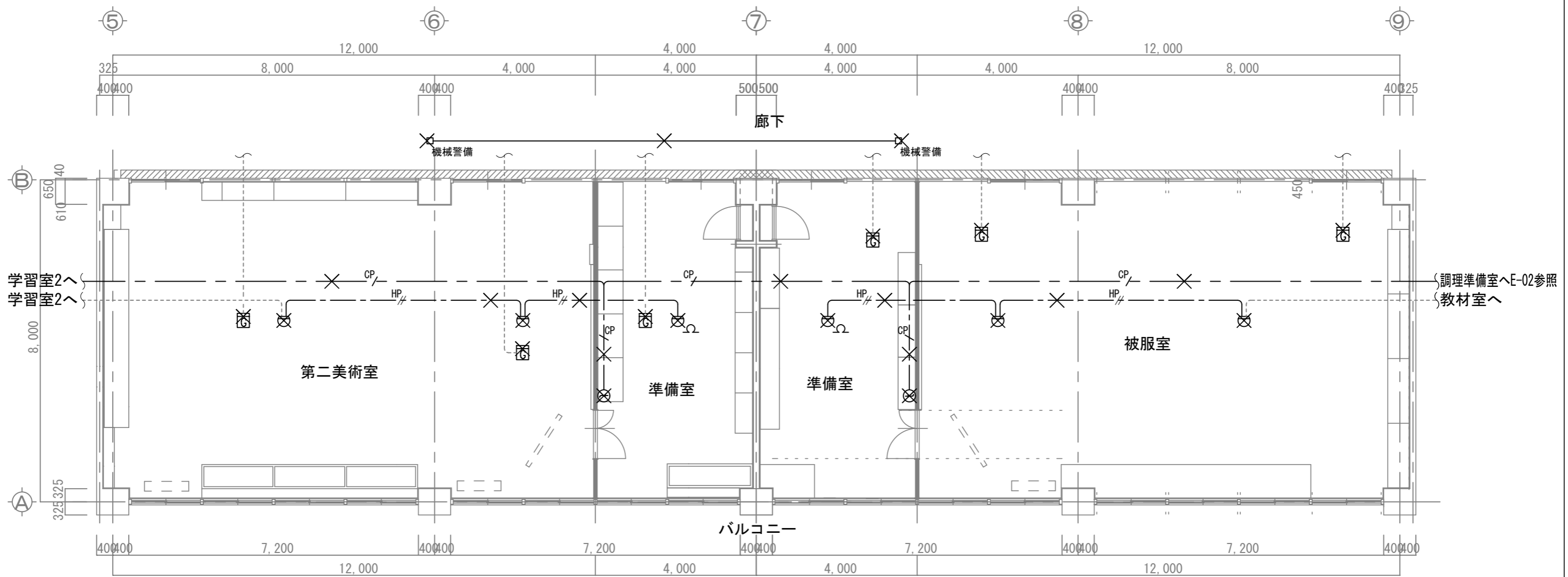
2. 凡例

- ⊖ 差動式スポット型感知器 2種
- ⓐ インターホン
- ⓑ ガス感知器

機械警備 機械警備機器

3. 特記なき配線は下記による。

- ^{CP}— CPEV0. 65-10P ころがし
- ^{HP}//— HP0. 9-2C ころがし



件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

弱電設備 A1: S=1/50
 撤去平面詳細図 A3: S=1/100

令和8年度 令和8年5月

調布市総務部営繕課

No
E-05
 35枚の内

壁掛けプロジェクター 参考姿図

スクリーン解像度	WXGA
方式	3LCD方式
有効光束（白の明るさ：lm）	4,000
カラー光束（カラーの明るさ：lm）	4,000
コントラスト比	2,500,000 : 1
液晶パネルサイズ（対角：型）	0.59
液晶パネル画素数（横×縦×枚数）	1280×800×3
色再現性	フルカラー
本体サイズ(W×D×H)	356×395×133
質量	約5.7kg
投写レンズ	明るさ：F 1.6
	焦点距離：f(mm) 3.7
	倍率 1.35
	ズーム デジタル
	フォーカス 手動
光源 出力/種別	レーザーダイオード
動作温度	0~40
電源	AC 100~120V/200~240V
	±10% 50/60Hz
消費電力(W) ノーマル/エコ	267/206

壁掛けプロジェクター 参考姿図/仕様

照明器具 参考姿図

C14	4000 lm 直付 公共施設型番：LSS9-4-37	B3	2900 lm 直付 黒板灯 吊り具共 公共施設型番：LSS13-4-29
C25	5200 lm 直付 公共施設型番：LSS9-4-48		
LED 照明器具		LED 照明器具	

φ310壁掛型時計（屋内用）

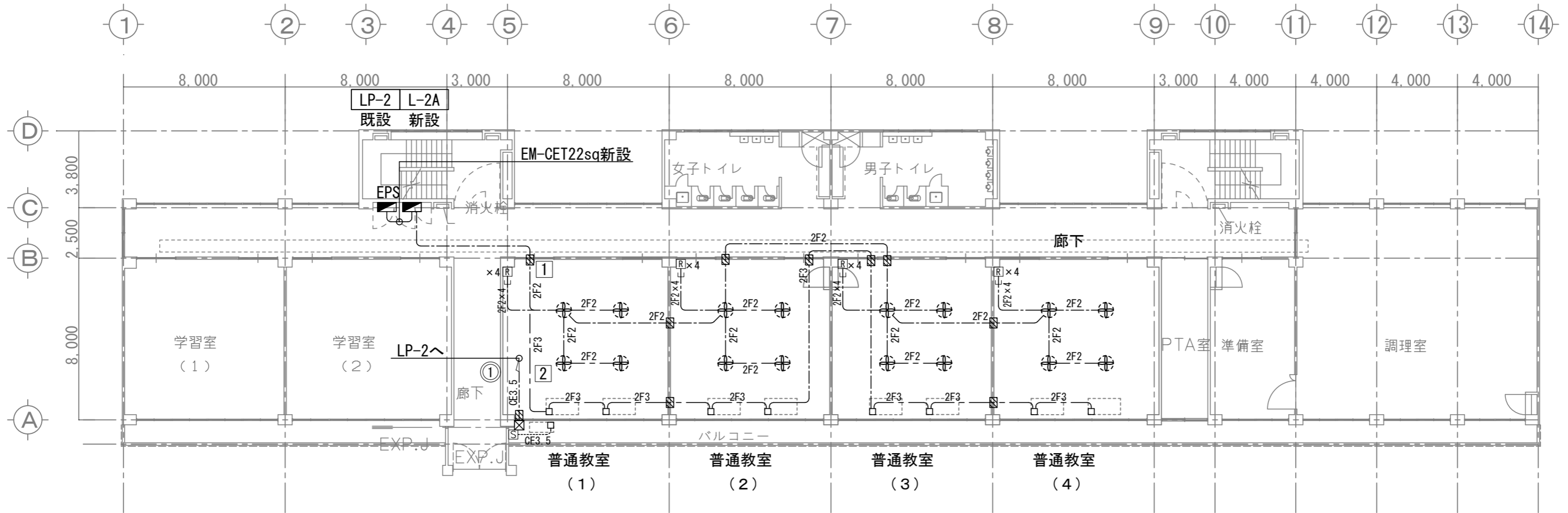
ケース	鋼板製
文字板	アルミニウム 白色
文字	黒色印刷（1から12の数字入りとする）
指針	アルミニウム 黒色
風防	ポリカーボネート 透明 t3
機体	DC24V 有極30秒運針

※ワイヤーで落下防止措置をとること。

件名		調布市立調布中学校普通教室改修工事	
機器参考姿図	S=NS	令和8年度	令和8年5月
		調布市総務部営繕課	
			No E-06 35枚の内

1. 注記	・壁立上立下部は配管にて保護すること。 ・露出部分はメタルモールで保護すること。
2. 凡例	<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <div> 電灯分電盤</div> <div> 手元開閉器盤 MCCB2P 50/20×1 鋼板製屋外壁掛型</div> <div> 防水プルボックス W:200 H:200 D:100 鋼板製溶融亜鉛メッキ仕上</div> <div> サイクル扇レギュレーター 機械設備支給品</div> </div>

	サイクル扇 機械設備工事
	区画貫通処理
3. 特記なき配線は下記による。	
$2F2 \times n$ —	EM-EEF2.0-2C×n (nは本数とする。) ころがし
$2F3$ —	EM-EEF2.0-3C ころがし
$CE3.5$ —	EM-CE3.5-3C ころがし
$CE3.5$ - - - -	EM-CE3.5-3C 露出配管 : G22



件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事	
幹線設備・空調電源 A1: S=1/100	令和8年度 令和8年5月
改修平面図 A3: S=1/200	調布市総務部営繕課
No. E-07 35枚の内	

1. 注記

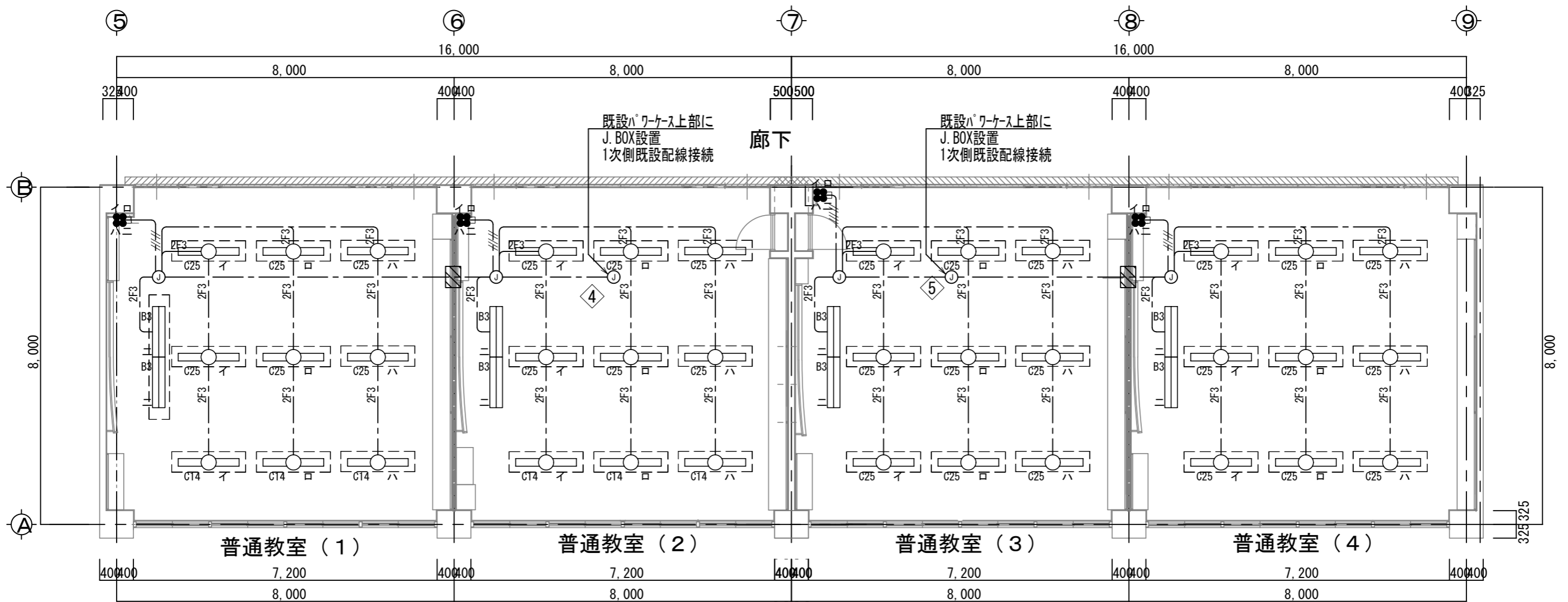
- ・壁立上立下部は配管にて保護すること。
- ・ の機器は再利用とする。
- ・既設黒板灯器具のパイプ吊りは新設とする。

2. 凡例

- LED 照明器具 天井直付
- LED 照明器具 壁直付
- LED 照明器具 黒板灯
- 片切りスイッチ 1P15A×4
- ジョイントボックス
- 区画貫通処理

3. 特記なき配線は下記による。

- EM-EFF2.0-3C ころがし
- EM-EFF2.0-2C+3C ころがし



普通教室(1)		
C25	× 6	再利用
C14	× 3	再利用
B3	× 2	再利用

普通教室(2)		
C25	× 6	再利用
C14	× 3	再利用
B3	× 2	新設

普通教室(3)		
C25	× 9	再利用
B3	× 2	新設

普通教室(4)		
C25	× 9	再利用
B3	× 2	新設

件名		調布市立調布中学校普通教室改修工事		
電灯設備(照明)	A1: S=1/50	令和8年度	令和8年5月	No E-08 35枚の内
改修平面詳細図	A3: S=1/100	調布市総務部営繕課		

1. 注記

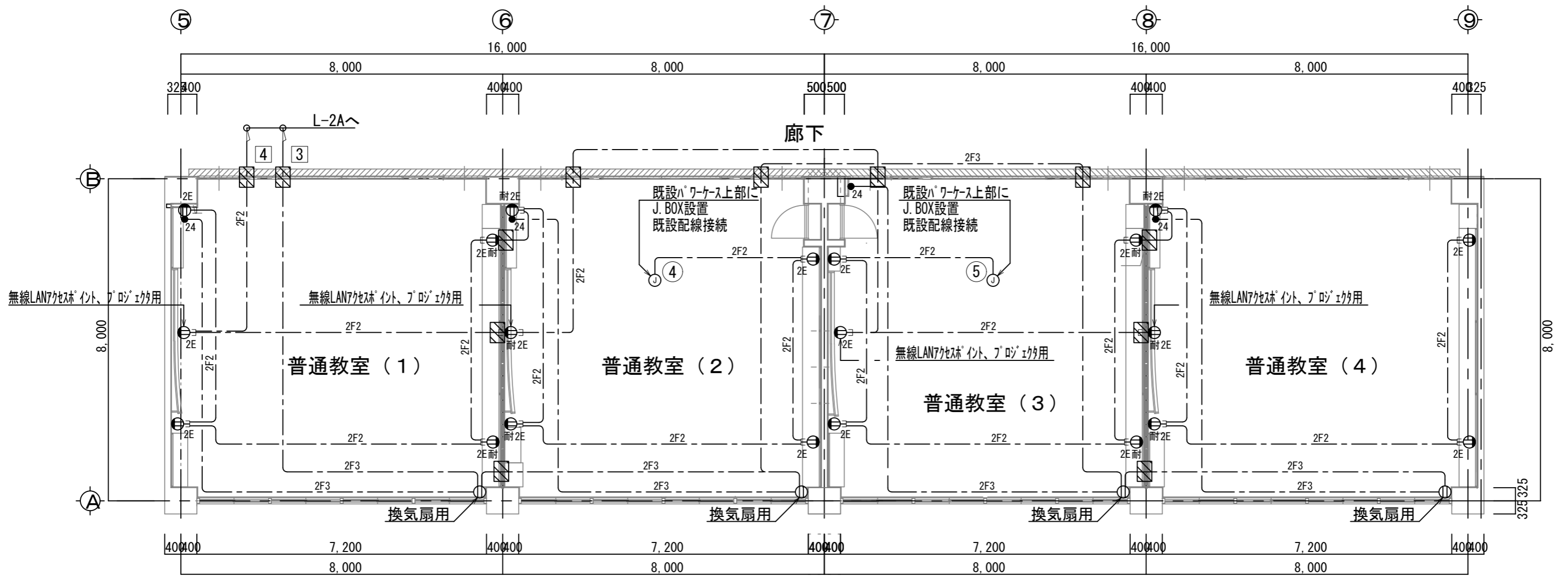
- ・壁立上立下部は配管にて保護すること。
- ・『耐』コンセントは耐火ボックスを使用すること。

2. 凡例

- Ⓜ_{2E} 埋込コンセント 2P15A×2 E付
- Ⓜ 天井コンセント 2P15A×1
- ₂₄ 24hスイッチ 機械設備支給品
- Ⓜ ジョイントボックス
- //// 区画貫通処理

3. 特記なき配線は下記による。

- ^{2F2}— EM-EFF2.0-2C ころがし
- ^{2F3}— EM-EFF2.0-3C ころがし



件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

電灯設備(コンセント) A1: S=1/50
改修平面詳細図 A3: S=1/100

令和8年度 令和8年5月

調布市総務部営繕課

No. E-09
35枚の内

1. 注記

- ・壁立上立下部は配管にて保護すること。
- ・配線器具のプレートは金属製とする。
- ・HUB接続後試験調整すること。
- ・機械警備機器は機械警備業者の責任施工とし、費用は請負者の負担とする。

2. 凡例

- Ⓧ ジョイントボックス
- Ⓨ 差動式スポット型感知器 2種 自己保持型
- Ⓩ HDMI端子
- ⓐ Cat6用LAN端子
- 壁掛けプロジェクター (取付金具共)
- [AP] 無線アクセスポイント (別途工事)

[HUB] HUBボックス (既設ポート使用)

ⓑ 天井埋込スピーカ 3W、アルミパンチングパネル

ⓓ アッテネータ

ⓔ 子時計

▨ 区画貫通処理

□_{機械警備} 機械警備機器

3. 特記なき配線は下記による。

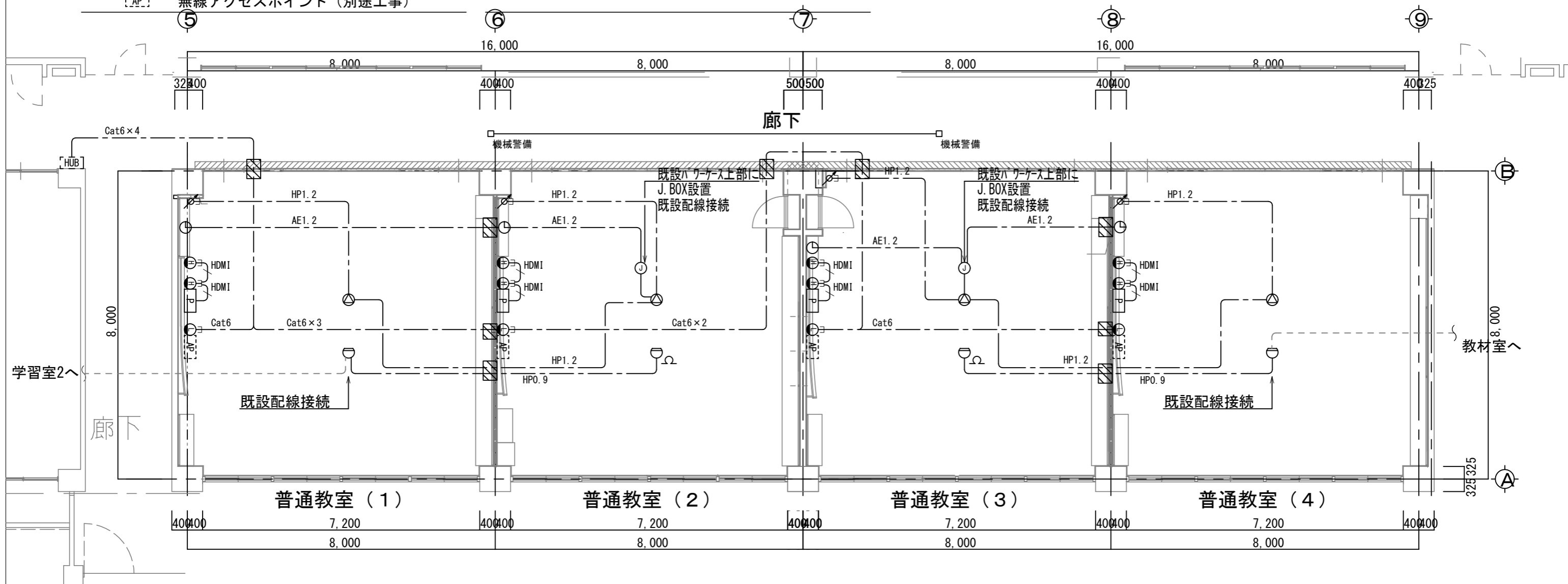
HP0.9 — EM-HP0.9-2C ころがし

HP1.2 — EM-HP1.2-3C ころがし

AE1.2 — EM-AE1.2-2C ころがし

Cat6×n — EM-UTP Cat6×n (nは本数とする。) ころがし

HDMI — EM-HDMI ころがし



件名		調布市立調布中学校普通教室改修工事	
弱電設備	A1: S=1/50	令和8年度	令和8年5月
改修平面詳細図	A3: S=1/100	調布市総務部営繕課	No. E-10 35枚の内

機械設備工事概要

- 1 空調設備 工事対象室の室内機の一時的取外し再取付（工事期間中は対象外空調機の使用が出来る様にする）
冷媒管・ドレン管・電源、制御線の新設及び更新
空冷ヒートポンプ式空調機の新設
- 2 換気設備 壁掛換気扇の新設、自然給気ユニットの新設
サイクル扇の新設
- 3 給水設備 3階理科室用給水配管の切り直し
- 3 撤去工事 壁掛換気扇の撤去
給排水配管及び衛生器具、換気扇、ガス栓の撤去

機械設備工事特記仕様

- 1 共通事項 ・やむを得ず空調停止、断水等により運営中の施設への影響が生じる場合は最小限の期間とし、詳細は監督員及び施設と協議のうえ施工する。
- 2 保温工事 ・各種管類、施工箇所ごとの保温仕様は、特記なき限り「東京都機械設備工事標準仕様書」（令和8年4月版）による。
- 3 防食工事 ・鋼管類の躯体貫通部廻りについて行う。
- 4 防水工事 ・配管類の外壁貫通部廻りについては、防水モルタル及びコーキングにより防水施工に留意する。
- 5 穴開け ・躯体貫通部のコア抜き穴開け部分については、鉄筋探査を行い鉄筋を切断しないで穴開け施工を行う。
- 6 孔埋め補修 ・既設配管等撤去後の躯体貫通部については、再使用しない限り、全てモルタルで穴埋めし、塗装・内装仕上げ等の補修を行う。
- 7 撤去工事 ・撤去範囲については、基本的には設計図面に示す範囲とするが、納まり上必要な箇所は図面に明記無くても撤去しなければならない。
(工事対象内に明示されている露出部分、天井隠べい、床上部分の配管はすべて撤去とし、階下部分の配管は残置とする。)
- 8 配管の再利用 ・既設を再利用する配管等は、内外部の腐食等の状況を良く確認し、特に接続部に於いては、漏水事故等を起こさない確実な場所を選定すること。
- 9 総合運転調整 ・試運転調整（工事箇所空調機取外し後、及び機器再設置後）

既設空調機器表(再使用及び取外し再取付)

記号	機器名	仕様	電気容量			台数	設置場所	備考
			φ	V	kw			
PAC-2	ガスヒートポンプ式	型式：ビル用マルチ室外機 55馬力相当	3	200	1.74+1.19	1組	屋外	ダイキン工業(株)
	空調室外機	冷房能力：156.0kw 暖房能力：175.0kw 冷媒：R410A 充填量：27.3kg						GXUDP850D・GXUDP710D
PAC-2-1	ガスヒートポンプ式	型式：室内機（天井吊形）	1	200	0.111kw	5	第二美術室・準備室	ダイキン工業(株)
	空調室内機	冷房能力：7.1kw 暖房能力：8.0kw						FGXHP71MA
	【取外し再取付】	付属品：標準リモコン・ロングライフフィルター 他標準付属品					↓ 普通教室1、2、3、4	
PAC-2-2	ガスヒートポンプ式	型式：室内機（天井吊形）	1	200	0.237kw	2	被服室	ダイキン工業(株)
	空調室内機	冷房能力：11.2kw 暖房能力：12.5kw						FGXHP112MA
	【取外し再取付】	付属品：標準リモコン・ロングライフフィルター 他標準付属品					↓ 普通教室3、4	

撤去換気機器表

記号	機器名	仕様	電気容量			台数	設置場所	備考
			φ	V	W			
F-1	換気扇	型式：壁掛型標準換気扇（電気式）	1	100	38	4	第二美術室	三菱電機(株)
	格子タイプ	風量：30cm×1,200m3/h 付属品：電気式シャッター 化粧枠アタッチメント・電源コード SUS製ウレザークカバー（防鳥網付） 他標準付属品					被服室	EX-30EK6-C ※アルミパネルに取付
F-2	換気扇	型式：壁掛型標準換気扇（電気式）	1	100	30	2	第二美術準備室	三菱電機(株)
	格子タイプ	風量：25cm×900m3/h 付属品：電気式シャッター 化粧枠アタッチメント・電源コード SUS製ウレザークカバー（防鳥網付） 他標準付属品					被服準備室	EX-25EK6-C ※アルミパネルに取付

凡例(改修前)

記号	名称	仕様	保温
— R —	冷媒管	冷媒用被覆鋼管(L)	屋内露出 合成樹脂カバー 屋外露出 ステンレスラッキング
— D —	ドレン管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内露出 合成樹脂カバー 屋外露出 ステンレスラッキング
— G —	ガス管	東京ガス指定品	ドレン管
[R]	エアコンリモコンスイッチ	空調機用（液晶リモコン）	屋内隠蔽 GW保温筒、7mmガラスクロス 屋内露出 GW保温筒、冷媒管用樹脂カバー内
— — —	給水管	水道用内外面硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VD)	
— ⊗ —	仕切弁	10K コア付き	
⊗	水栓		
— — —	排水管		

新設空調機器表(増設)

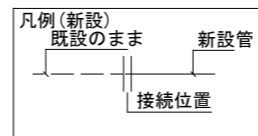
記号	機器名	仕様	電気容量			台数	設置場所	備考
			φ	V	kw			
EHP-1	空冷ヒートポンプ エアコン	室外機	1	200	2.30	1	2階 普通教室1	
		冷房能力：7.1kw 暖房能力：8.0kw 冷媒：R32 1.7kg 圧縮機定格出力：1.7kw 冷媒配管：(ガス)φ15.9/(液)φ9.5			2.37			
		室内機						
		天井吊型1方向吹き出し						
		多機能ワイヤードアエアコン						

新設換気機器表

記号	機器名	仕様	電気容量			台数	設置場所	備考
			φ	V	W			
EF-1	換気扇 格子タイプ	型式：壁掛型換気扇（電気式シャッター）	1	100	31.5	4	2階 普通教室1	電源、リモコン配線(電気工事)
		速調付 25cm			13		2階 普通教室2	窓7mmカバー及び開口(建築工事)
		風量：(強)900m3/h (24時間換気 弱)570m3/h					2階 普通教室3	
		化粧枠アタッチメント					2階 普通教室4	
		SUS製ウレザークカバー（防鳥網付）						
		他標準付属品						
		コントロールスイッチ(24時間換気用 強・弱)						

凡例(改修後)

記号	名称	材質・他	保温
— R —	冷媒管	冷媒用被覆鋼管(L)	屋内露出 合成樹脂カバー 屋外露出 ガラス/ステンレスラッキング
— D —	ドレン管	結露防止層付硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	ドレン管
— — —	給水管	硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VB)	屋外露出 ガラス/ステンレスラッキング
[R]	エアコン室内機	天井露出タイプ	
[R]	エアコン室外機		
[R]	窓枠取付換気扇	SUS製深型(防鳥網付)	
[R]	エアコンリモコンスイッチ	空調機用（液晶リモコン）	
[SW]	サイクル扇スイッチ	24時間換気用（強・弱スイッチ）	
[⊕]	サイクル扇	30cm 3段旋回角度調節	



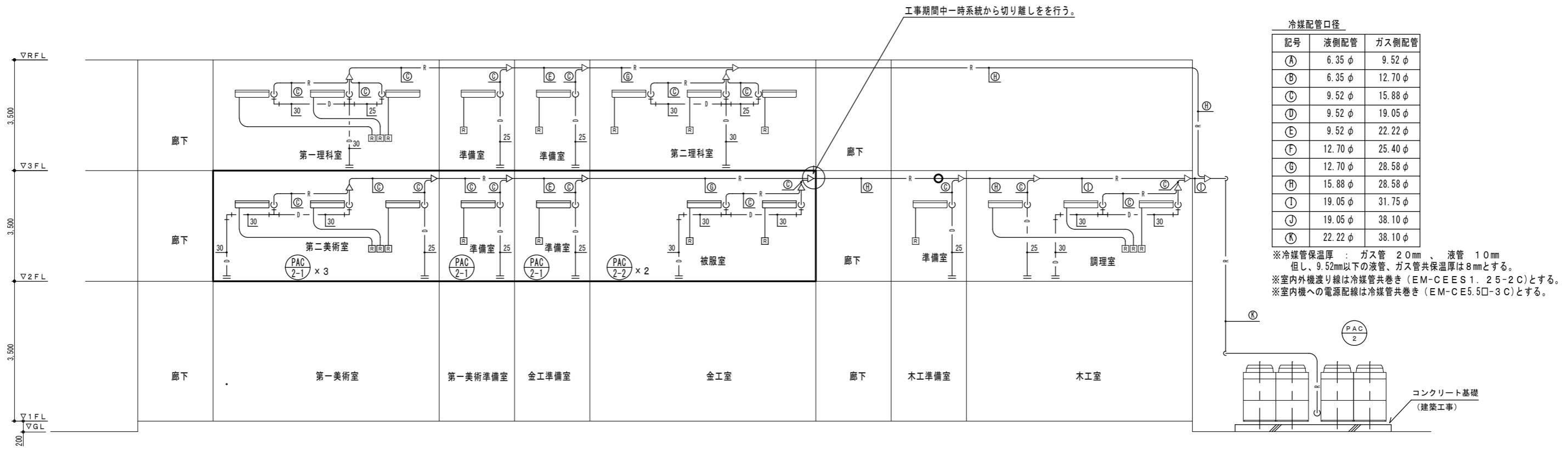
注1. 冷媒管の外壁取付はステンレス製架台とする。
外壁横引きは1m間隔にとりつける。
(尚、必要と思われる箇所には適時取付ける事)
注2. 破線部は既存を示す。

1	PAC渡り配線工事	3	各送風機・天井扇 配線工事
---	-----------	---	---------------

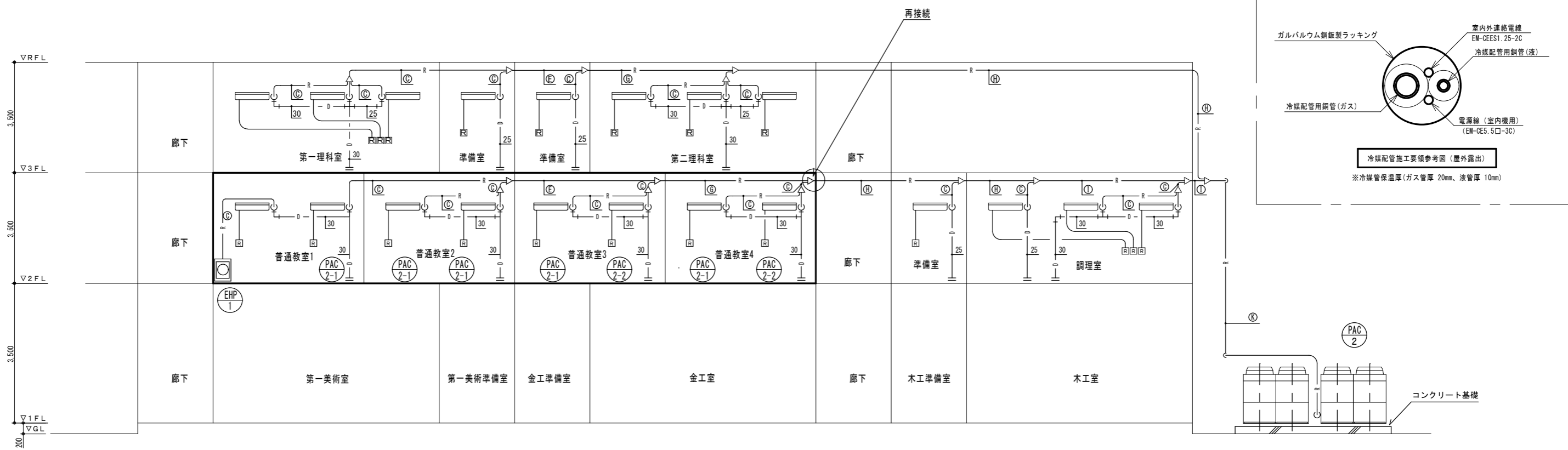
(注記) 1. 電源供給工事は電気工事とする。

※室内機～室外機間信号線は冷媒管共巻施工とする。

件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事			
機械設備工事 特記仕様 機器表	S=NON	令和8年度 令和8年5月	No M-01
		調布市総務部営繕課	

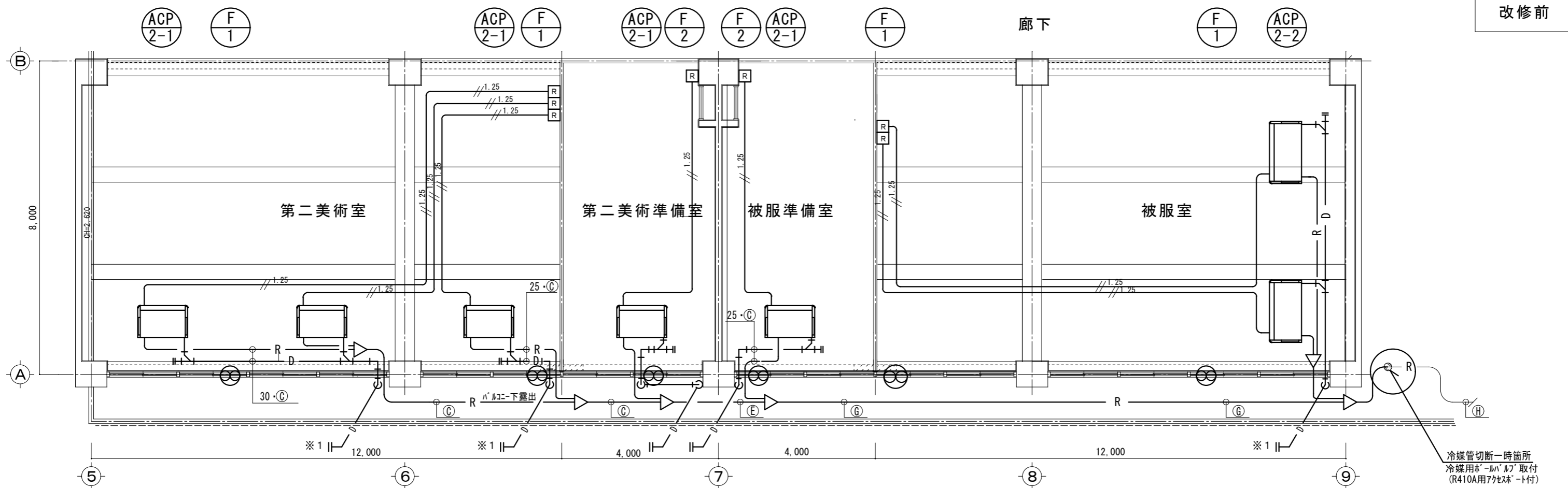


系統図（改修前）

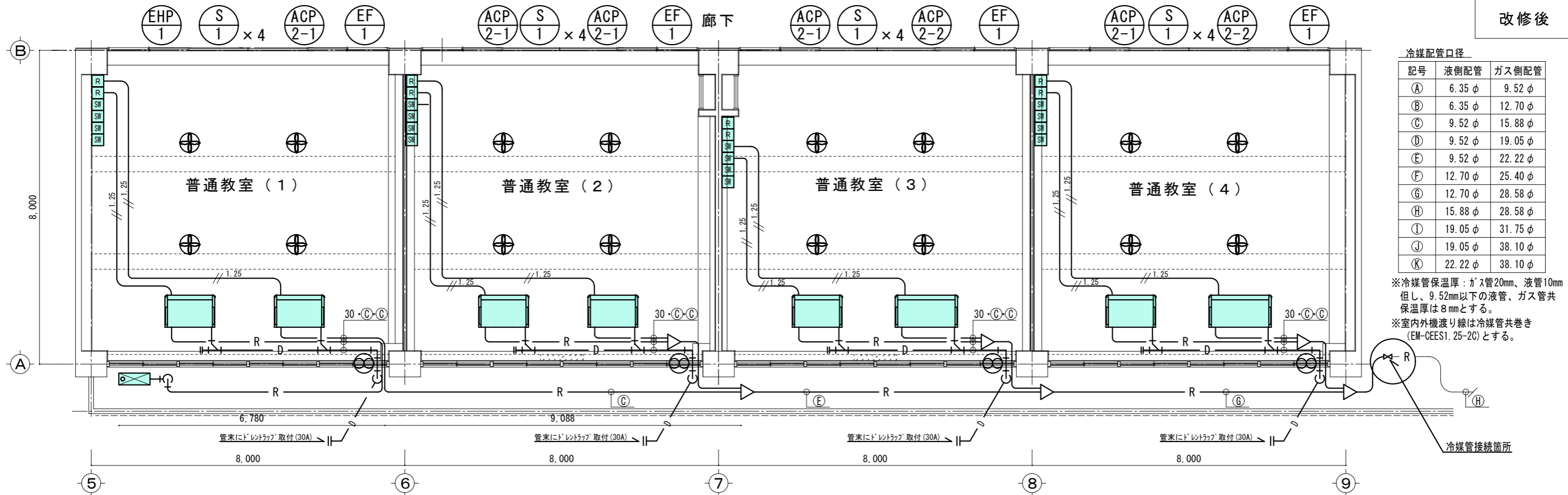


系統図（改修後）

改修前



改修後



注記
 ・新設室内機～室外機間の渡り配線 (EM-EEF2.0-3C)
 電源線 (EM-EEF3.5-3C) 冷媒管共巻き工事とする。
 ・ワイヤードリモコン～室内機のリモコン配線 (EM-CEES1.25-2C) は冷媒管共巻き、壁露出立ち上がり部 (MMA) とする。
 ・屋外ラッキングはガルバニウム鋼板製とする。

(改修前) 天井仕上凡例

(a)	LGS天井下地、GB-D t=9.0 【下地共撤去】塩ビ廻り縁 【撤去】
(b)	梁型：モルタル金ゴテの上、EP 【存置】
(c)	LGS天井下地 【存置】岩綿吸音板 t=15.0 【撤去】

(改修後) 天井仕上凡例

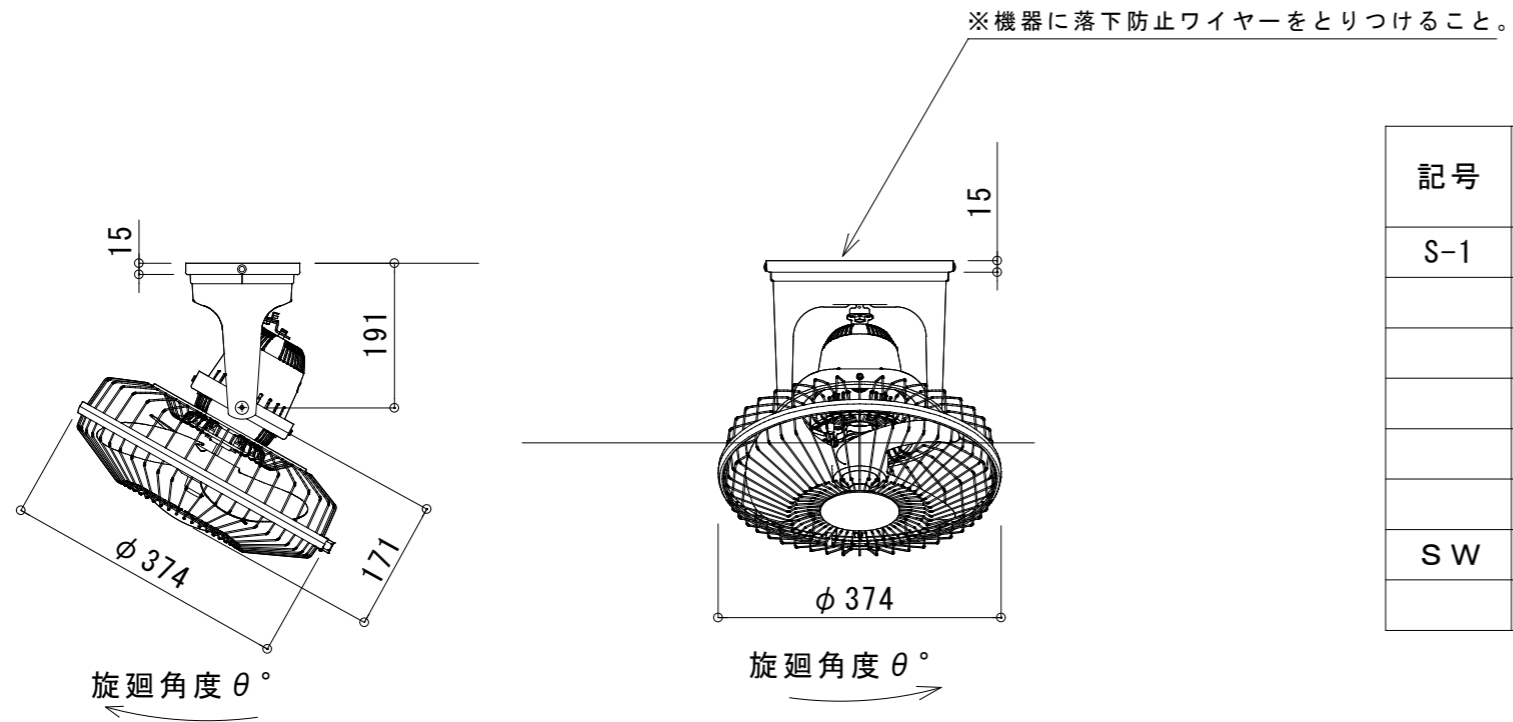
(A)	LGS天井下地、GB-D t=9.5 【下地共新設】塩ビ廻り縁 【新設】
(B)	下り天井：LGS天井下地、GB-R t=12.5の上、EP-G 【下地共新設】
(C)	梁型：下地調整の上、EP-G 【新設】
(D)	下り天井：LGS天井下地、GB-R t=12.5 下地 EP-G 【下地共新設】
(E)	LGS天井下地 【既存のまま】ロックウール化粧吸音板 t=15.0 【新設】

件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

空調換気 S=1/100 令和8年度 令和8年5月 No M-03

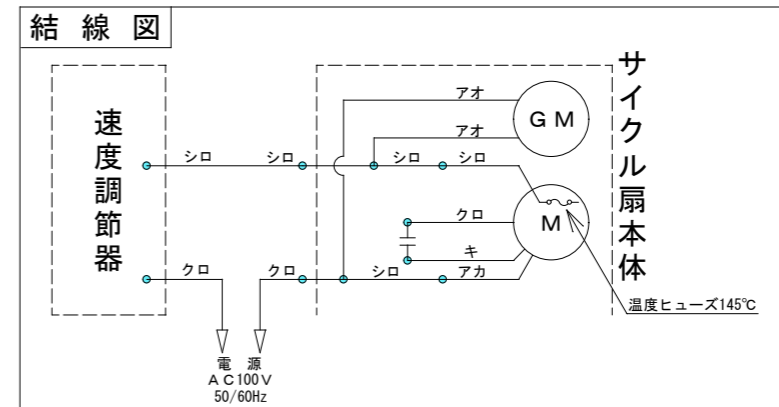
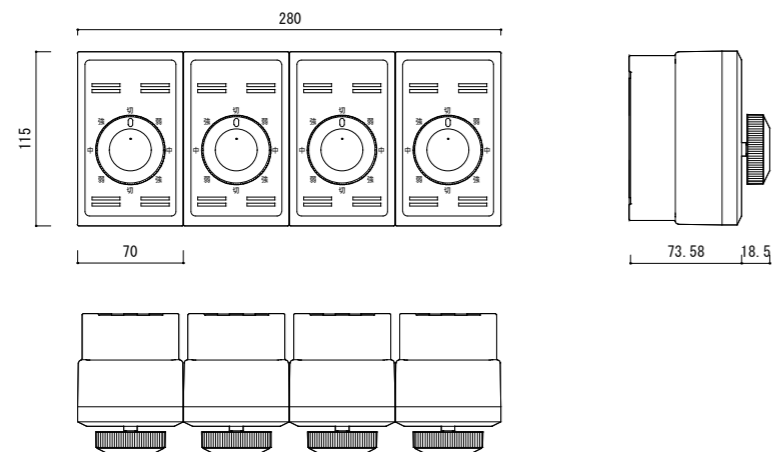
(改修前・改修後) 調布市総務部営繕課

サイクル扇 (30cm) 参考図 S=1/10



記号	名称	仕様	電源			数量
			φ	V	W	
S-1	サイクル扇	羽径 : 30cm, 3段旋回角度調節	1	100		16
		密閉型高効率モータ				
		ガード二重落下防止装置				
		風量 : 弱1640m ³ /h				
		中2240m ³ /h		24		
		強2780m ³ /h			30	
S W	速度調整器	サイクル扇専用				16
		3ノッチ速度調節, 抗菌加工				

サイクル扇用速度調整器 参考図 S=1/5

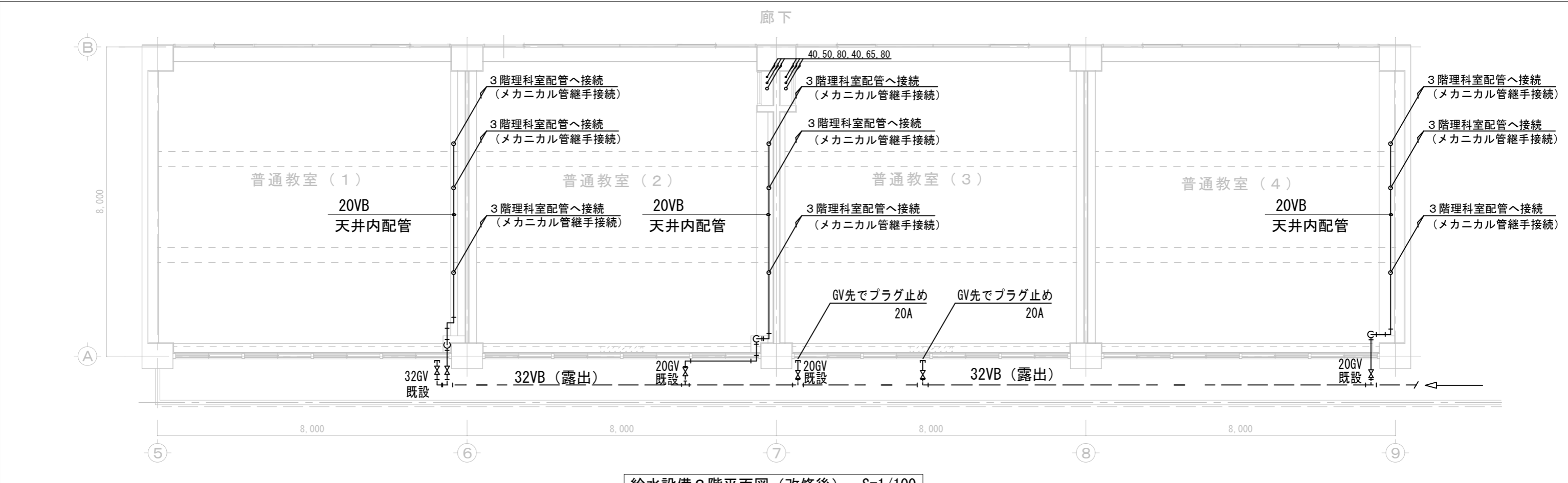
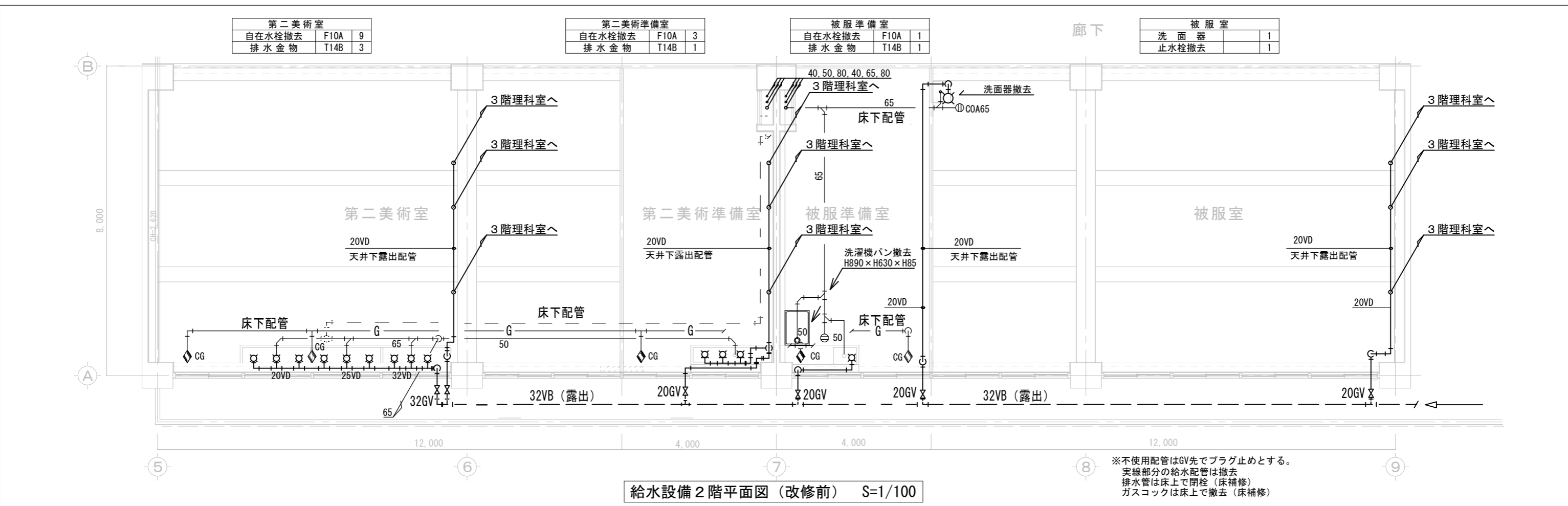


件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事

サイクル扇 S=1/5
 (参考図) S=1/10
 S=1/30

令和8年度 令和8年5月
 調布市総務部営繕課

No
M-04



件名 調布市立調布中学校普通教室改修工事			
給水設備 2階平面図 (改修前・改修後)	S=1/100	令和8年度 令和8年5月	No M-06
調布市総務部営繕課			